

特定非営利活動法人 おやこ劇場松江センター

創立40周年記念誌



もくじ

1 ごあいさつ

2 お祝い メッセージ

ご縁の深い皆さま
創造団体の皆さま
記念式典にご来場の皆さま

11 おやこ劇場40年のあゆみ

37 さまざまな 事業

子どもキャンプ
子どもサポート部
子育て支援部
ほっと♡ちょこっとカフェ
りらつくすコンサート

42 資料編

舞台芸術鑑賞の歴史(since1971)
20周年以降の役員
近年の助成・協働・受賞など

40周年を祝う会展示より



表紙デザイン：河野祐子

40周年をむかえて

理事長 中島 紋子



昔も今も親が子どものことを思う気持ちは変わらないのだ。と、40年分の総会資料を読みながら感じていました。

60年代高度成長期を経て、日本社会の変化、及び生活様式の変化、価値観の多様化に伴い、子どもたちを取り巻く環境も、そして、あそびも変化していったことは、多くの方が感じておられるのではないのでしょうか？

現在のNPO法人おやこ劇場松江センターは、1973年2月17日、松江おやこ劇場として、テレビの普及、便利で快適な生活を追及した消費主義的な経済社会にのみ込まれていくことへ、とても大きな危機感を感じた親たちの「何とかしなければ!」という思いで誕生しました。1999年にはNPO法人おやこ劇場松江センターとなり、本物の舞台芸術にふれ、自然体験活動から子どもの豊かな育ちを考え活動することはもちろん、地域社会の中で、志を同じくする個人、団体と手をつなぎながら、より良い社会づくりをしていくことも主な役割として活動しています。

近年、大人も子どもも、ますます忙しくなり、人が育つという点においても、効率的に、確実に目に見える形で成果を求められる時代になりました。しかし、本当に人が育つのに必要な力である、人を信頼する力、信頼を得る力、表現する力、仲間を作る

力、困難を乗り越える力、危機回避する力、

このような生きていくために必要な力は短時間で身につくものではなく、ましてや、どのように育っているのかいないのか、とても、見えにくいものです。そして、自分自身で一つ一つ体験し、経験しなければ得にくいものです。

舞台を見て、身体全身で感じる感動や心が震える体験、それを伝え合うこと、共有する喜び、あこがれる気持ち、同じ空気の中で感じ合うこと、また、自然体験活動を通して楽しかったこと、失敗したこと、成功したこと、助けてもらったこと、人の役に立ったこと、親以外の大人に叱られたこと。そんな体験を通して、子どもも大人も育ちあえる社会を、私たちはこれからも作ってきたいと思っています。

40年前に子どもを思う親の思いから発足し、今も尚、同じように子どもを思う親の思いが引き継がれていることに40数年の活動の深さを感じています。

これからも、子どもも大人も一緒に学びあえる地域づくりを、そしてすべての人が笑顔でお互いを支えていける社会づくりに貢献していきたいと考えています。多くの仲間と手を取りあいながら・・・

島根県知事 溝口 善兵衛氏



特定非営利活動法人おやこ劇場松江センターが、創立40周年の節目にあたり、記念誌を発刊されますことを、心からお祝い申し上げます。貴センターは、松江市内の母親、青年、教師の方々が結成された「母と子の良い映画を観る会」の活動を母体として、昭和48年に「松江おやこ劇場」を設立され、以来、プロの舞台芸術の鑑賞活動や子ども自主活動のサポートなどに継続的に取り組んでこられました。その後、平成11年にはNPO法人格を取得して活動の基盤を強化されるとともに、県との協働による「しまね子育て応援サイト『こことも』」の開設、運営など、公益的な活動の幅を拡大されました。こうした活動が評価され、平成26年には、内閣府の「子どもと家族・若者応援団表彰」において内閣府特命担当大臣表彰を受賞されました。貴センターの長年にわたる御尽力に深く敬意を表する次第です。親子が共に学びあい成長していく場を提供されている貴センターの活動には、今後も多く県の民の皆様の共感が得られるものと思います。これからも島根の子育て環境の充実に向け、活動を続けられますことを御期待申し上げますとともに、貴センターの益々の御発展を祈念申し上げ、祝辞と致します。

松江副市長 吉山 治氏



1998年に特定非営利活動推進法が施行されて以来、NPOが日本社会に少しずつ根付いてきました。ここ島根県においてはNPO法人おやこ劇場松江センターがそのパイオニアの一人としてNPO活動をけん引してきたように私には感じられます。全ての子どもたちが夢を持って豊かに成長できる社会をつくりたいという熱いミッションの下、優れた舞台芸術鑑賞の機会の提供、キャンプ・遊びなど自然体験活動や異年齢交流、子ども支援・子育て支援の横断的なネットワークづくりなど自らの活動に誇りに持って、常に前向きに、様々な困難にも果敢にチャレンジしてきた40年ではなかったかと思います。島根県NPO活動推進室長在職中の思い出ですが、松江大橋北詰近くのセンターの事務所をぶらりと訪れるといつも温かく迎えていただきました。仲間とともに楽しく継続した活動の成果として地域に貢献する、貴センターの益々の発展を願っています。

芸術の力が必要とされる時代

認定NPO法人あしびえ
芸術監督
園山 土筆氏

創立40周年おめでとうございます。

松江にあって、唯一、親子で芸術を楽しむ機会を、40年間黙々と継続されてきたことに対して、尊敬と感謝の気持ちを伝えたいします。これからは、少子化、人口減というかつて経験したことのない未知の時代がやってきます。こういう時代こそ、芸術の力が必要です。どうぞ、いかなる困難があっても、未来を築く子どもたちのための活動を続けてください。

松江の地で大切にしたい

心ゆたかに 舞台芸術の鑑賞の機会を

演劇鑑賞会松江市民劇場
事務局長
石橋 洋男氏

人形劇団ブークの「ハイリビの石」公演に関わり、翌年の劇場発足総会に立ち会いました。御手船場にあった市民劇場の事務所を事務局に、短大生が休学して事務局員に就き、こどもたちに本物の舞台をと活動がスタート。松江で継続した舞台の鑑賞をめざし7年間事務局を共にしました。そして発足時のお母さんたちの思いを引き継ぎ40数年、劇場の存在は地域に大きく貢献しています。これからもおやこ劇場の継続と発展を願っています。

人とのつながりの中で

島根県健康福祉部
青少年家庭課長
黒田 利恵氏

初めて見た生の舞台「モモ」、宝物がいっぱいのドン券バザー。

幼い日のキラキラした思い出が今も私たち母娘を繋いでくれます。

また、しまね子育て子育て支援ネットワーク「つながるネ！ツト」では、おやこ劇場松江センターは、いつもその中心にいて、島根県全体に子どもたちの健やかな成長を見守る輪を広げてきました。これからも、人とのつながりを大切に、豊かな感動や体験を一人でも多くの子どもたちに届けてください。

社会を変えていく牽引役として

期待しています

ふるさと島根定住財団
事務局次長
樋口 和広氏

創立40周年、おめでとうございます。

まだ、ボランティアが「奉仕活動」といわれ、NPOの概念すらなかった時代に活動を始められ、それを40年もの間、継続してこられたご功績に対し、心から敬意を表します。

13年間、多くのNPO法人を拝見してきましたが、最も熱心に勉強され、成果を出してこられた団体の1つだと思っています。

今後、多くの人々の期待と支援を集め、社会を変えていく牽引役を担っていかれることを期待しています。

これからも

ご活躍に期待しています

中国労金島根県営業本部

南木 憲治氏

おやこ劇場松江センターとの初めての出会いは、2005年頃に多分ろ
うきんNPO寄付システムの関係で大正町の事務所を訪ねて行った時だと
思います。〇〇劇場か。劇団の方って怖そうだな（劇団の方、すみませ
ん）。ましてやNPOなんて知らないし。なんて、劇団と思い込んで恐る
恐る薄暗い階段を上っていった記憶があります。

以来、おやこ劇場の方とは様々な交流があり、NPOについて多くのこ
とを教えていただきました。いつか、子育てのことや舞台芸術のことなど
も教えていただく機会があればと思っています。これからもずっとずと
頑張ってください。

水瓶座って…

島根大学法文学部

准教授

毎熊 浩一氏

星座で性格がわかるらしい。2月17日設立の「おやこ」さんは水
瓶座。なんと12のなかで最も空想的で最もプラス思考な「イ
エー！集団」だという。けっこー当たっているではないか。まさ
しく40年も続けてこられた秘訣なんだろう。

他方で「自分勝手すぎ」とも…。その当否は…、まあこの際、気
にするまい。子ども達のために、引き続き明るく楽しく温かく我が
道を進まれんことを！ 因みに、僕は水瓶座。誕生日は2月17日
である。

自分の大切な人と

過ごせる場所として

益田おやこ劇場

事務局長

原 真帆子氏

子ども達はつまずいたり、立ち止まったりすることがあります。
そんな時は、おやこ劇場で休んでいってほしい。「大丈夫だよ」
「みんなで見守っているよ」そして、できるならば、自分の大切な
人と過ごせるといいね。おやこ劇場で。

1973年生まれのおやこ劇場松江センターさま。益田おやこ劇
場は1972年生まれの1才年上です。長い間、お疲れさま。これ
からも共にこんな活動を続けていきましょう。

同じ志を持つ仲間へ

NPO法人浜田おやこ劇場

理事長

花田 香氏

先日「自然の中で体を使った本物体験や、魂が揺さぶられるような感動
体験は、幸せな子ども時代の思い出として記憶されるが、そのような体験
をすることなく育った子どもはおとなになった時に「子ども時代の記憶」
そのものを持っていない」というお話を聞きました。

県内で活動する劇場の仲間として、子どもたちに幸せな「子ども時代の
記憶」を取り戻すべく、これからも手を取り合って一緒に歩いていきま
しょう！

創立四十周年、本当におめでとうございます。

おめでとうございます

NPO法人
おやこ劇場松江センター
顧問

山本 俊磨氏

かつておやこ劇場の出発に立ち会った者の一人として、経験や反省を書こうとすると、過去の日々が懐かしく楽しい記憶に変化していることに気づきます。喜びも苦勞も個々のエピソードについてここではもう繰り返しません。現在のおやこ劇場の活動を知るにつけ、白頭翁の記憶を幸せにくれるのだと思います。おやこ劇場が「現在」を過去として振り返る時、幸せな記憶になっていることと信じます。ありがとうございます。

40周年を祝して

NPO法人
おやこ劇場松江センター
顧問

荒木 伸子氏

発足から平成の今日まで永い歴史を刻んでこられた「おやこ劇場松江センター」の存在意義は大きく、心から敬意を表すると共に、子ども達に代わって拍手を送りたいと思います。この間に心豊かに育ち、育てられてきた子ども達の嬉々とした声が、今も私の心に聞こえます。

ゲームやメディアづけ・いじめ・ひきこもり・自死など子ども達が「第2の危機」を迎える今、再び「おやこ劇場松江センター」の新たな存在意義があるように思います。子どもたちの心の居場所となり、子ども達が育ちあう場所として力強く広がることを念じ、エールを送ります。

みんなが育つ場所

NPO法人
しまね子どもセンター
理事長

坂本 和子氏

劇場は、みんなが集まる「広場」と、40年前に聞いたことがある。現在 その役割は、より大事になっている。

劇場は、子どももおとな世代も集える場所。時を忘れて、サークル会や運営委員会で子どもたちのこと・例会・自主活動のことを話し合ったことが、劇場を支えた仲間の顔と共に思い出される。

劇場は、私を育ててくれた場所。人をつくる場。居場所。子どもNPOとして、子どもがまんなかの地域づくりを共に目指したいと願っている。

おやこ劇場は人材の宝庫

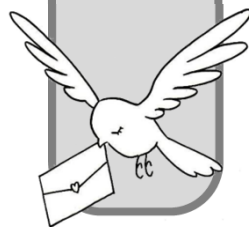
NPO法人
おやこ劇場松江センター
監事

泉 緑氏

創立40周年おめでとうございます。

30年前入会した時はこの会がどんな所か知らずにいました。入ってみると、料理や手芸の巧みな先輩がおられました。子育てを熱く語る同輩がいました。目をきらきらさせた後輩がいました。おやこ劇場は人材の宝庫です。この会を継続させるエネルギー、行事を作り上げるエネルギーが、子ども達を自分自身を育ててくれるはずです。多くの方がこの会を知って、関わって下さるよう祈っています。

創造団体からのメッセージ



しょう。またお逢いできますように。

★はぐはぐ☆カンパニー 石黒寛

♡おやこ劇場松江センター賛江♡
祝！40周年！バンザーイ！バンザーイ！バンザーイ！バンザーイ！バンザーイ！

松江良いところ楽しいところ
皆々様に12月の公演でお会いできるのを
楽しみにしておりますっ！26・5周年、ま
だまだこれからのだるま食堂より。

★だるま食堂

おやこ劇場松江センターのみなさま
発足40周年おめでとうございます。

九州は福岡の劇団道化です♡

1999年に『ピアニヤン』、2008
年に『知覧・青春』でお世話になりました。
お芝居を観たり、キャンプに行ったり、劇
場で育った子ども達が大人になって親に
なつて：つながっているんですね。
すてきな活動だなぁと感じます。また出
逢える日を楽しみにしています。

★劇団道化 劇団員一同

40周年おめでとうございます！40年
活動が続けてこれたんですね。すばら
しい！40年の中の1コマに、人形劇団コ
ンの上演があったこと、そしてその上演が、
おやこ劇場さんの継続する力に少しでも
なれたとしたら、とてもうれしいです。50
年に向けてさらに発展されることを願っ
ています。

★人形劇団ココン 山田俊彦

40周年おめでとうございます。
おやこ劇場松江センターがいつまでも続
きますように……！

★ザ・ニユースペーパー

おやこ劇場松江センター40周年おめで
うございます。
いつの時代も変わらぬ キラキラした子
どもたちの笑顔。いっしょに育んでいきま

祝40周年

おめでとうございます！ほんとうに長
きにわたっていろいろなことがありにな
ったでしょう。これからも、よろしくお願
い致します。

★アートインAshibina

40周年、おめでとうございます。

子どもたちのために活動する皆さんの手
作り感とてもステキです。誰も見ていな
いところで誰に褒められるでも無くコッ
ツと黙々と、時には笑い、時には泣き、
じつと耐え抜く苦しいこともあるでしょう。
ひとつひとつのちいさな歩みはたとえ目立
たないとしても、地域にとって必ず価値の
あるものとなると信じています。

活動の益々のご発展を念じつつ、我々は
例会でしっかりと答ええるよう日々精
進してゆきますので、今後ともおつきあ
いのほどよろしくお願い申し上げます。

ちなみに松江って、例会ごとのTシャ
ツ、スゴいです！日帰りで700km運転し
て演劇祭に下見で出かけるパワー、スゴ
すぎます！カッコイイです♡

★マリンバ・カンパニー 村井克弘

おめでとうございます

子どもたちが心豊かに生きる明日を阻む
悪玉商売が力をつけて、大きくなってきて
います。何となく食い止めるために、共に
勇気と知恵と力を出し合って動きましょ
う。悪玉商売には負けられません！子どもたち
の未来がかかっているのですもの。もちろ
ん大人たちの未来もです。

すべての子どもたちが楽しい日々を創り、
逞しく生きていくためにも、力を合わせて、
今年度も実りある活動を創って行きましょ
う。

★劇団風の子九州

こんにちは。志多らです。

みなさんの努力でこの40周年をむかえら
れたこと本当におめでとうございます。あ
の東日本震災後、今の生き方をみつめな
おした人がたくさんいるんじゃないでしょ
うか。

「生の、生きた舞台」がこれからの社会
を担っていく子どもたちの心の栄養になる
ことを願い、「生命の力を音に」の言葉ど
おりの舞台を創っていきます。またお会い
しましょう！

★志多ら

おやこ劇場松江センターの40周年、おめ
でとうございます！

子どもたちが素敵な子ども時代を過ごせ
る様に、地域を豊かに、人のつながりを豊
かに……。その願いを胸に、この40年と変わ
らず、今、私たちにできることを一緒に
やっていきましょう。これからも、ずっと。

★人形芝居ひつじのカンパニー 北村直樹

40周年おめでとうございます。継続する
ことの難しさは、昨年役者生活40年を迎え
た私は身にしみて実感できます。世の中、
オリンピックで沸き立っていますがその影
でいろいろ大事なことが置き去りにされて
いるように感じます。ついこの間の「はだ
しのゲン」の問題のように肝腎なことが目
に触れにくくされてますし、テレビに代表
されるように、物事を考えなくてよいよう
な番組が四六時中たれ流しにされておしま
います。このような時だからこそおやこ劇場の
活動がより貴重になってくるのではないで
しょうか。活動には困難がつきものですが、
子どもたちの未来のために私もささやかな
がらお手伝いできればと思っております。

★梅治の会 佐々木梅治

発足40周年おめでとうございます！

松江の皆さん、お元気ですか？皆さん
にはこれまでたくさんの方の例で大変お世話
になりました。本当に大・大・大感謝で
す！作ってくださったTシャツをみんな愛
用させていただいたお礼です！

こんなにやく座は1971年に創立、今年
で42年になり、皆さんとはほぼ同年代です。
活動を続ける大変さは尽きることはありません
が、ともに力をあわせて、これからも

皆さんと一緒にたくさんの方の楽しい例会を
創っていったら、これ以上の喜びはありま
せん。子どもたちの笑顔、と、それを見
守る大人たちの笑顔、があふれる、おや
こ劇場の存在は地域の宝物です。これから
も「おやこ劇場松江センターさん」のます
ますの発展を心から願っております。

★オペラシアターこんにやく座一同

発足40周年おめでとうございます。心よ
りお祝い申し上げます。松江の皆さんには
優しさや穏やかさがあります。それが私に
はうらやましくあこがれでもあるのです。

なかなか「しなやかさ」は身につくもの
ではありません。「物事を受け入れ、受け
とめる広くやわらかい心」それを私も身に
つけたい！つけよう！松江の皆さんを想い
出し己を励ましています。これからもよろ
しくお導きくださいませ。

★民族芸能アンサンブル 若駒

学校卒業して結婚して人形劇の学校へ
入って長男生んで劇団に入って障がい者
青年と芝居つくって劇団解散して新しい
劇団たちあけて母が逝って父が逝って夫
が逝って東北に大地震がきて原発が爆発
して劇団がこれぞそうになって息子が結
婚して劇団が生まれかわって親友が逝っ
て……。40年というただひたひたの女だつて
いろんなことがあったよ。

おやこ劇場松江センターの40年すごい
なあなたと人間のたくさんの人生を
まきこんでかきまわって泣いて笑ってたく
さんのドラマをつくってきたんだらな。

★人形劇団ひばりあむ 永野むつみ

40周年、おめでとうございます！

マジックファクトリーのアンディ先生で
す。

以前は、「アンディ先生のストーリー・
マジック」を観てくださいまして、ありが
とうございました。皆様の笑顔、初めてマ
ジックを観るお友達たちのキラキラした目、
驚きの声……とても嬉しかったです。ありが
とうございました！いまでも、松江の元氣
なお友達の笑顔が、目に浮かんできます。
この度の40周年の記念例会に際し、心よ

りお祝いを申し上げますと共に、おやこ劇場松江センターさんの、ますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

★マジックファクトリー

おめでとう！40周年ー！

松江センターフラボーー！
すこいすこい！おめでとうございます！

★パントマイム・フナネット チカパン

40周年、おめでとうございます！

おやこ劇場の皆さんの笑顔が、目に浮かびます。これからもニコニコ笑顔で、歩いて行ってくださいね。

★人形劇団ののほな

人生は 愛と ユーモア

★TAP DO！ ポケ

祝40周年 おやこ劇場松江センター

継続は力なりー！

★OHオフィス 太田ひろし

松江の皆さん、お元気ですか？

うちのことで覚えていますか？（14人くらいはいるといいなあ）

40周年にふさわしい御祝いのことばが思いうかばないので、知り合いの歌から。

「いつか 川向こうへ行ってみたいなー」と思ったら 来てた。前向きな歌だね。ポジティブバイブレーション。だって 後ろ向きじゃ 歩きにくいでしょ。」

またねー。

★ホケキヨ影絵芝居 晴琉屋フン

40周年おめでとうございます！

まああるい心で元気に運営つらい事など吹きとばす

えがお溢れるセンターです♡

明るい素敵なみな様に又お会いしたい！と心から思える「まつえセンター」です！又、行きたい！

★劇団鳥獣戯画 ちねん・石丸

おやこ劇場松江センター発足40周年おめでとうございます。

ねばり強い活動こそ大切で実を結び花開く事でしょう。微力ながら「トムのWS

S」でお世話になりました。

皆さんの御苦労は想像を越える事と存じます。50周年に向けて結束して頑張ってください。★むごん劇かんぱにい みつはし

おやこ劇場松江センターのみなさまへ

40周年おめでとうございます！

2011年2月26日のイングリッシュガーデンの温室での「ラブ・ユー・フォーエバー」は、あの素晴らしいロケーションの空気や香りと共に鮮やかに記憶にきざまれています。そして大震災や、様々な時の流れの中で、今こそ劇場の活動がとても大切だと感じる今日この頃です。皆様の活動もこれからのきびしい時代の中で、どうか素晴らしい花をたくさん咲かせます様、滞在中の鳥取より声を大にしてエールをおくります！またお会いしましょうねー！

★リーフ企画 あらたに菓子

40年前……。どんな想いが劇場を生み出したのでしょうか。

それから40年……。どれほどの想いが劇場を支え、どれほどの子ども達が舞台上に眼を輝かせてきたことでしょうか。

40年間の蓄積は眼には見えにくいけれども、確かに松江の地に根付いているはずで

す。子どもにとっても、文化にとっても大変な時代になっています。そのことに押し流されそうになりながらも、それでも私たちは踏み留まらねばなりません。

おやこ劇場松江センターのみなさん、共に手をたずさえ次の一歩を踏み出しましょう！

★人形劇団むすび座

おやこ劇場松江センター40周年おめでとうございます。皆さまのいつも明るくお元気な笑顔が思いうかびます。

私たち人形劇団京芸のほとんどの作品を劇場例会として観てもらっています。私竹内も制作になった頃から30年近いおつきあいをさせていただいています。

私共が新作を創って松江の劇場さんを取ってくれたら、他の劇場さんでも喜んでもらえる、子どもの舞台を観られる眼力には信頼を寄せています。

人と人がつながっていくのにますます難しい時代になってきましたが、皆様方のパ

ワーで素敵な街松江をますます素敵にしてください。

★人形劇団京芸 竹内恵子

発足40周年おめでとうございます。CAN青芸です。私共の劇団はまだ発足10年です。で、松江センターさんの40年には及びもつかない駆け出しでございます。でも一口に40年と言っても様々な公演、それに携わる人達、そして育ち行く子ども達を見ながら皆さんの思いが去来するでしょうね。然しながら、時を経て様々な体験が私達を鍛えてくれていると言いつつ、子どもにも関わらず、子ども達を見つめながら、劇場と私達創造団体が更なる連携を深め、歩んでいかねばと思っています。

これからの50周年、60周年に向けて微力ながらお付き合いをさせていただきます。

「40周年ばんざーい」

★劇団CAN青芸 一同

おやこ劇場松江センター創立40周年、おめでとうございますー！

周年イベントには残念ながら出席できませんが、会場に集う劇場の皆さんの自信に満ちた笑顔が想像すると、私たちも幸せいっぱい気持ちになります。

ひとことで40周年といっても、創立からここに至るまでの道のりは決して平坦ではなかったことと思います。ましてや劇場の発足以降、ことごとく巻き起こる年々悪化の一途を辿ってきたわけですから、「地域の中で子どもたちを心豊かに逞しく育てる」という発足以来の思いにこだわりながらの活動には、大きな困難を伴ってきたと思います。しかし、皆さんがその思いを軸に、お互い切磋琢磨し、支え合い、励まし合ひながらひとつひとつの困難を乗り越え、そして今日という輝かしい日を迎えるに至ったことは、まさに皆さんの強い意志と努力のたまものであり、そのことに私たちがブークの劇団員一同、心より労いの意を表するとともに、これまで皆さんが育んできた底力に対しエールを送ります。そして、おやこ劇場松江センターの益々の発展を心より祈っています。★人形劇団ブー

今年の例会後の交流会で、素敵な人に出会いました。その人は、自分の子どもがもう大きくなったので劇場をやめようかと考えていたけれど、子ども劇場で例会を見、活動していく中で、我が子のことだけでなく、この町の子どもたちみんなが笑って暮らしているようになるまで劇場を続けたと話してくれました。

★劇団風の子

東日本大震災と原発事故のために苦しみの中にいる人たち。平和憲法をまもろうと闘っている人たち。様々な差別にノーと言いつける人たち。そして、力強い劇場の皆さん。

たくさんの人たちと劇団風の子はこれからも繋がって、子どもたちの未来をみつめていきたいと思っています。おめでとうございます。

おやこ劇場松江センターのみなさん

40周年おめでとうございます。

子どもたちの笑顔が人と人々を結び、共感、感動が夢を育む。今の時代、皆さんの活動はより一層その意味を深めています。豊かな感性は決して地球を痛めることにはないでしょう。

ロバは馬よりのろまだけれど粘り強いです。ロバの楽器は昔の楽器でちょっと不便だけれどいい音がします。ロバの音楽は刺激的でないけどなかなか冷めにくいです。ロバは子どもたちが大好きです。そして何よりも子ども劇場おやこ劇場が大好きです。

またお会いできることを楽しみにしています。

★□バの音楽座 松本雅隆

NPO法人おやこ劇場松江センター

発足から40周年おめでとうございます。

あいまいな国といわれて久しい日本において高度経済成長期からバブル経済期に子ども豊かな成長をみすえ子ども劇場。おやこ劇場が全国にうまれ現代に引き継がれています。活動の蓄積と確かさは海外のどの国にも類を見ないオリジナルの市民運動、次期ノーベル賞平和賞候補に推薦したいものと考えています。

これからの文化芸術を活動の柱にしながらこだわってきた子ども達の現状に寄り添った運動、今、必要なことは「私たちなり」のやり方で共に進めてまいります。次

代を担う子どもたちが困難とする問題も必ず解決の糸口を示していくと信じています。そのためにはおとなも創造力想像力を鍛えること。明日を子どもたちと！

★人形劇団ひとみ座

私、カンジヤマ・マイムAがマイムと初めて出会い、この道を歩み始めて37年。貴劇場はそれより3年前に発足されていたのでスネー！感概無量です。40年といえば、オギャーと生まれた赤ん坊が不惑という境地に到る年齢であります(理想ですが...)いかなる問題が生じようとも心動せず、迷わず、物事を静かに見極められる。不惑。...。なかなかできるものではありませんよね。でも常々思うのですが、たとえできなくとも、完ぺきでなくとも、それを信じてつづけ、理想にいつも向かって歩みを続ける、その姿こそ、その背中にこそ後からくる若い世代への真の教育的意味があると思うのです。私たちが失敗しながら挫折しもうになりながら37年間常に前を見て参りました。今後もぜひ一緒に前を向いて歩を進めましょう！

おめでとーございます。

★カンジヤマ・マイム

宍道湖の美しい光景を思い浮かべながら、おやこ劇場40周年おめでとーございます。これまで多くの出会いを頂き、共に歩んでこれた実感を持てることに心からお礼を申し上げます。特に地域公演は、わいわいと賑やかに楽しく明るい笑顔の花がいろいろ咲きました。人との信頼感や優しさが失われそうな時、劇場の活動の大切さを強く感じます。一人一人が主役でつながり合える活動を展開させていきましょう。これからこれからも宜しくお願い致します。

★人形劇団クラルテ

おやこ劇場松江センターさん、創立40周年おめでとーございます。

劇団うりんこは今年2013年に40周年を迎えました。良質な文化を子どもたちに届けようと福岡から始まった劇場運動が全国に広がっていく中で劇団も誕生しました。全国のおやこ子ども劇場もほぼ同じ時期に創立しています。同じ時代を過ごした者同

士この40年をどう捉えるかはとても重要なことだと思っています。

おやこ劇場松江センターさんの40年の歴史は子どもたちに素敵なプレゼントであったことは、間違いありません。そして、例会だけでなく、会の運営や自主活動で参加された人々には大きな財産になったと思います。自らが主体となり、自分の子育てだけでなく、他人の子育てにも関心を持ち、会の活動を支えた多くの方々によれば、心の豊かさが残ったのでありましようか。本当にお疲れさまでした。

演劇は映画やテレビと違って、生身の人間が目の前で演じ、舞台を創っている側と、観客の両方の想像力と創造力の掛け合いで成り立つ舞台芸術です。舞台上に現れる関係性の中で、それがどのように変化していくかを見続けることにより、自分との違いや共通点を発見していきます。いわば、仮想空間で他者を客観的に見つめ、その中に自分を発見し、自らがこれから生きていくための力となる思想の核を創っていくのです。例えば、「ゆらゆらばしのうえで」という、うりんこの作品がありますが、ゆらゆら揺れる橋から下の川に落ちたら死ぬのだという設定を子どもたちは信じています。だれも「大丈夫だよ、落っても死なないよ。だってそこは体育館の床だから!」とは言わないのです。そして、キツネとウサギの取る行動に「あーあぶない!」そっちに行ったらダメ」と一喜一憂するのです。僕だったらこうする、私だったらそうはしないと動く心が自分の価値観を発見するのです。この想像力と創造力がインターネットやゲームが当たり前の子どもたちに社会や人間関係を理解させることになるのです。こんな時代だからこそ、子どもたちに、他者の痛み、悲しみが分かる、豊かな心をはぐくんで欲しいと思っています。

★劇団うりんこ代表 原田邦英



創立40周年記念例会「夏の庭」 及び記念式典来場者芳名録より



40周年おめでとうございます。おやこ劇場で劇を観るだけでなく、キャンプやプロツクの皆さんとよい経験ができたことをうれしく思います。

藤原浩子

40周年おめでとうございます。おやこ劇場が節目の年を迎えた時、自分の子育てをふり返ったり子どもの成長を感じられる感謝の時でもあります。家族で一緒に観劇したことはホント宝物なのです！

神田理江

おめでとうございます。最近思いますが、続けるって本当にすごいことだと思います。これからも子どもたち、親たちに、すてきなメッセージを送り続けて欲しいです。

門脇智宏

おやこげきじようだいすき。人数ふやすぞ。おめでとう。私たち親子をいつもありがとうございます。40周年おめでとうございます。ずつとよろしく願っています。

金山直子・創・千紘

おたんじよう日おめでとう♡40周年おめでとうございます。これからもよろしく願います。

石田奈緒美・沙弥香・杏香

40周年おめでとうございます。キャンプに参加させてもらったことは、今の私の糧となっています！

渡部怪子(いたりん)

40周年おめでとうございます。おやこ劇場の準備からかわって来た私はこの日感慨深く思い出しています。なつかしい方々と会って昔話ができてうれしいことでした。後を継いで下さった皆様の若い力でこま

で充実発展してきたことは大きな力、子ども達が育つ力になっていきますよね。これからも応援します。今日はほんとにおめでとう。拍手。

荒木伸子

40周年おめでとうございます。たくさんの方々と出会えて、今でもそのいちばんの宝物、いろいろ教えていただいた方々、大切に思っています。

山本美奈子

おやこ劇場40周年おめでとうございます。本当に光陰矢の如し！平成元年から約18年。「おやこ」に親子共々育てられました。有難うございました。目にはみえないけれど、とっても大切なものをそこで学ばせて頂き、心より感謝です。「夏の庭」も2度目です。ね？是非ともうかがいたかったのですが、失礼しました。役員・会員：多くの方々の支えがあつて、ここまでずーっと続いてきたのです。これからも「思い」を大切に、続いていきますように。又、ゆつくり事務所に伺いたいと思っております。

とりあえず、大変遅くなりましたが、気持ちばかりの「お花」を送らせて頂きます。皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。三宅幸恵

40周年おめでとうございます。これからも微力ながら関わっていかれたらと思います。

中谷康希

40周年おめでとうございます。これからもよろしく願っています。

茂雷田紀・遥大

みんなで育ち合えてうれしいです。ありがとうございます。

勝部万里子

まだまだ私は5年生。40周年おめでとうございます！！！たぐさんのステキな出会いのチャンスを作ってくれたおやこ劇場なしの人生は考えられません。これからも末永くよろしく願っています。

祐源朋子

この瞬間に立ち合えた事がうれしいです。これからも火を消すことのないようにがんばります。

藤井浩子

50周年へ向けて、子どもたちのため、大人たちのため、活動をさらにがんばりましょう。

勝部喜代志

おめでとうございます。ますます生のネットワークの必要な時代、役割が大きくなりますネ！

三島治

おめでとうございます。ご発展をお祈りいたします。

竹田環枝

40周年おめでとうございます。これからも子ども達の笑顔のために楽しい取組を続けて下さい。

近藤一幸

祝創立40周年。天晴れの青空がやってきました。歴史の重みは見えない人垣。20周年が2回ということ。過去、いま、そしてこれからを視野に入れて次のステップへ。確かな歩みをいつまでも松江で花開かれますように。

珍部千鳥

40周年おめでとうございます。私も子育て

世代になってきまして、楽しい取組に参加させていただきます。

川瀬篤志・琴子

おめでとうございます。島根でNPO関連で生きていくとするとさすがに欠席できませんでした。

樋口和広

取材をさせていただき誠にありがとうございます。今後とも何卒よろしく願っています。

大久保光機

40周年おめでとうございます。これからもこどもたちの為に楽しい企画まっています。

松本真弓

これからのご活躍をお祈りします。

森脇恵子

今後益々の発展を祈念しています。

吉山治

40周年おめでとうございます。これからも楽しい劇をみさせてもらえるよう、期待しています。

坪川瑞樹

石の上にも3年と言うのに40年ってすごいことですね。おめでとうございます。

柴谷淳

40年の歴史はすごいですね。多くの人のつながりがここまで続いていると思うと、それだけで深く感じます。次の時代に向けて、ますます活動が広がりますように。

大嶋辰也

語り部として…

山本俊磨

いつまでも楽しいおやこ劇場でいてほしいです。

松本朱美

「おやこ」でおおきくなった子どもたちと10年後20年後も笑顔で活動できたいいな。

周藤喜美子

この意志をつないでいてくださった先輩方への感謝と敬意で胸がいっぱいになります。バトンを次へと渡していきますー！子どもたちの笑顔をエネルギーに。

竹田尚子

私の生きた歴史と共に40周年おめでとう。

坂本和子

40周年おめでとうございます。
これからもステキな活動を！

田尻照子

おめでとうございますー！
今後の更なるご発展をお祈りします。

桑谷猛

おめでとうございます。これを機に会員になりました。

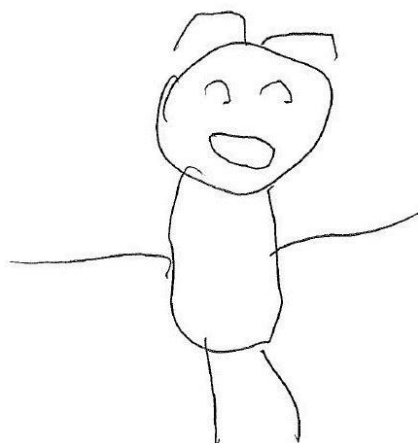
松田善恵

おめでとうございます。
これからもよろしくお願い致します。

秀吉拓代（NPO法人三次おやこ劇場）

これまでも、これからも！

福田志保



ふくだなえ（4才）

おめでとうございます。次の10周年に向けてがんばりましょう。

戸田稔子

40周年おめでとうございます。これからも楽しみにしています。

伊達凜々花

おめでとうございます。これからもがんばってください。

中島周大・朱加里

おめでとうございます。今後子ども達に楽しい時間を届けられますように！

原真理子

おめでとうございます。これからも楽しくにぎやかに続けられることをお祈りします。

鈴本紀子

おめでとうございます。これからも楽しいひとときを楽しみにしています。

三原有美子

とても楽しみにして来ました！40周年おめでとうございます。

山岡七海（せつこ）

こんなにまで大きくなった松江おやこ劇場！ろうそくの火を消さずによかった！

松尾裕子

おめでとうございます！ますます子どもたち文化と夢をつなぐ活動を！

貴谷麻以

40周年にかかわれて感激です。

猪野和子

40周年おめでとうございます。

神田照子

40周年おめでとうございます。

大西千陽・陽依・望園

40周年おめでとうございます。

川井康子

40周年おめでとうございます。

藤原育子

誕生日、同じです！

毎熊浩一

40周年おめでとう！

毎熊結心

おめでとう

まいぐまにこ

40周年おめでとうございます。

美津島穰

おめでとうございます。

勝部真史

おめでとうございます

松野隆

おめでとうございます！

門脇遥

40周年おめでとう。

高島成仁（サバ）

40周年おめでとう。

忠政那奈（はち）

40周年おめでとうー！

坪川和樹

40周年おめでとうございます。

沼田慶子

おめでとうございます。

宇津田路

おめでとうございます。

竹田健二

本当におめでとうございます。

三成洋・陽子・彩香

おめでとうございます。

諏訪方宣

40周年おめでとうございます。

勝部結菜

40周年おめでとうございます。

太野垣千寿

40周年おめでとうございます。

宅野久子

おめでとうございます。

田中純子

40周年おめでとうございます。

宮本凜

40周年おめでとうございます！

松田聡

40周年おめでとうございます。

宮本洋子

【お名前のみ】

南木憲治

坂本悠

赤木典子

長谷川佳子

三代拓人

藤本登美

斎藤龍太

斎藤朗子

福田幸弘

福田典子

福田三紗子

福田敬大

山下武之



【敬称略・順不同】

2014

平成26年度

内閣府表彰！「子どもと家族・若者応援団表彰」（子育て・家族支援部門）において、内閣府特命担当大臣表彰を受賞し、首相官邸にて行われた表彰式に出席。2015年5月の低学年例会「おまふうまそうだな」公演担当をめぐし、小学生の子ども達有志による「おまふうま元気委員会」発足。年間を通して遊びの会・お泊り会等で仲良くなり、例会準備を通して結束を高めた。

平均会員数：283名

鑑賞のあしあと

例会

- 5/9 「繭の夢」人形劇団ココン
- 5/24 「ふたりはともだち」人形劇団ひとみ座
- 9/27 「チカパンのいっしょにパントTIME」パントマイムプラネット
- 「チカパンの大道芸！！」パントマイムプラネット
- 12/6 「うた芝居『ないたあかおに』」山の音楽舎
- 12/21 「The Wish List ウィッシュリスト」人形劇団むすび座
- 3/8 「笑福亭鶴笑のパペット落語」世界は友達！アサンテプラン

地域公演

- 7st. 6/21～29
- 「ムーラの一人サーカス」むごん劇かんぱにい

その他

- ほっと♡ちょこっとカフェ
- 11/15 「うえだぼんたのみちくさ劇場 たまごにいちゃん」

人形劇団京芸

一年間の動き

- 4/12 六道湖一周ウォーク
- 4/27 「ふたりはともだち」お誘い会
- 4/29 新中学生を祝う会
- 6/13 おそつめんの会
- 7/5 救命救急法講座
- 7/10 子どものことを話そう会
- 7/27 海の楽しみ
- 8/23 おやこキャンプ
- 8/25 エコクリンを見にいこう
- 8/16 子どもキャンプ
- 8/23 お父さん親睦会
- 10/18 永野むつみ氏講演会
- 10/26 忌部であそぼう会
- 11/1 くらつくすコンサート
- 11/9 川中美樹氏「ないたあかおに」事前ワークショップ
- 12/18 「親子であそぼうわらべうた」みきぼんとあそぼう！
- 12/27 中高生鍋パーティー
- 1/18 げきじょこまつり
- 2/17 うつながるネーリット
- 2/22 子どもフェスティバル
- 2/22 お鍋の会
- 3/28 わらべうた勉強会
- 3/29 中高生合宿
- ※チクチクの会 3回
- ※おまふうま元気委員会 5回

第51回高学年例会 繭の夢

県民会館多目的ホール
(内中原ブロック)

おさげ（オシヤレ）な音楽に乗せて、バカバカしいことをすこくまじめにやっているという、夢の中のような奇天烈な世界、奇想天外な人形劇でした。怖かったけど、「気持ち悪かったけど」「おもしろかった」「すごかった」と、そのシニールな世界に大爆笑し、惹きつけられた方もいれば、「まあまあ」以下の評価を下す方もあり。賛否両論を巻き起こす、かなり衝撃的な作品だったので、はないでしょうか。

(鑑賞事業部長 大嶋真紀)

スポンとかパンツまで人形にしてみましたという不思議な世界と糸使い。感動しました。どんな物にも表情が・・・笑ったり、不思議な気持ちになったりと本当に夢の中にいるようでした！

(やぎ・大人)

また、ココンさんの人形劇が見れて、とっても嬉しいです！幻想的な演出で、本当に夢を見ているような気持ちになりました。またぜひ来てください！！

(スノー・中1)



あおとひろあき (年長)

第170回低学年例会

うた芝居「ないたあかおに」

いきいきうらざしまね体育室

(母衣持田川津ブロック)

ステキな歌声と音楽が心に染み入る作品でした。赤おに、青おに、村人たちの心情が音楽と芝居で描き出され、細部にわたりとても丁寧な作られた「うた芝居」でした。「青おにの体の色が緑色だった。「青」おにじゃない。なんですか？」という謎と共に、芝居を見て感じたいろいろな気持ちは心の中のいろいろな種となったでしょう。この蜜やかな種が芽吹いて、どんな花をさかせるのか。その成長が楽しみです。

(鑑賞事業部長 大嶋真紀)

すてきな歌声が心にしみ入りました。あおおにのやさしい心づかいにほろっとしました。子ども達の心にもそれはきくと伝わっていると思います。さむいさむい日の夕方に心があたたかくなりました。

(きむらまりな・大人)

あかおにのいえは、まどやあけたりするとこがたくさんあったね。きゆうに山がうごいて、びっくりしたよ。おもしろいげきだったよ。あおおにはやさしいね。

(すえよしゆき丸・小2)

おうたがじょうずでした。一つ一つみんなが心をこめてうたっていてびっくりした。

(ゆうげんみのり・小3)

社会のできごと

- 4月 消費税率5%から8%に引上
- 4月 『Windows XP』サポート終了
- 9月 錦織圭さん全米テニス準優勝

2013

平成25年度

創立40周年記念の年。記念例会「夏の庭」(東京芸術座)公演に実行委員会を取り組む。当日会場ロビーではこれまでの活動の歴史を展示し、「祝う会」を開催。OB会員やお世話になっている団体の方々も大勢来場し、お祝いの言葉をいただいた。地域公演は太鼓と芝居のたまっ子座による「40周年記念松江スペシャル」上演で盛り上がった。

平均会員数：290名

鑑賞のあしあと

例会

- 5/25 「ずっこけ狂言ばなし すっぱビリビリじゃぼん」
民族芸能アンサンブル若駒
9/23 「夏の庭 ～The Friends～」東京芸術座
12/ 7 「だるま食堂の日常音楽コント 暮らしのト長帖」だるま食堂
12/23 「風の子バザール」劇団風の子
3/22 「Witty Lookのプティ・プティーズ」チキキ*パークウ

地域公演

- 6st. 7/13～15
「ドドンとヘそから」太鼓と芝居のたまっ子座

その他

- ほっと♡ちょこっとカフェ
11/10・11 「ビーンズドリーム／うみはぷくぷく」
くわえばぺっとステージ

一年間の動き

- 4/13 穴道湖一周ウォーク
4/21 狂言ワークシヨップ
4/28 新中学生を祝う会
6/21 おそつめんの会
6/28 末永桂子氏講演会
7/27 海の楽しみ
7/28 ペンキでアートの夏
8/3～4 おやこキャンプ
8/17 おとつさん親睦会
8/24～25 子どもキャンプ
10/26 りらつくすコンサート
11/30 親子活動「子育てごはん」
12/21 中高生鍋パーティ
1/19 げきじょっこまつり
2/6 三つながるネット
3/22 子どもフェスティバル
中高生合宿



すえよしゆきまる (小1)

鑑賞ピックアップ

創立40周年記念・第165回合同例会
夏の庭 ～The Friends～
県民会館中ホール(実行委員会)

「例会を決めよう会」から心機一転、40周年記念として実行委員会形式で取り組みました。舞台の原作は、夏休み中の読書に推薦されるような図書で、人間の死、戦争、受験：など、生きることを問うもの。扱われるテーマから、やや高学年寄りの作品のように思われました。しかし、コンパクトにテンポよくお芝居が展開されていき、小さい子どもたちも、その姿に、おやこ劇場のような団体(場)で生の舞台を鑑賞し続けることの良さを改めて思った例会でした。終演後、おじいさん役、木山役、おばあさん役のお三方を囲んでのロビー交流会も盛会でした。

(鑑賞事業部長 大嶋真紀)

●おじいさんを通して、生きること、死ぬことを子どもたちなりに理解して、成長していく姿がすがすがしい感じがして良かったです。
(大人)

●おじいさんと3人の子どものたちとの夏の庭で過ごした時間。おじいさんの死と向き合った子どもたちの心。胸にジーンとじわじわと幕がおりてからも涙が止まりませんでした。ありがとうございました。
(鈴木雅子・大人)

●昔読んだ「夏の庭」を演劇で観ることができて、新たな感動でした。「生きる」ということ」をとていとおしく感じた作品でした。
(大人)

●今の子どもたちが滅多に立ち会えない死の問題を扱っているながら、じめじめせず、でもいろいろ考えさせられるすてきな劇でした。
(大人)

●良い作品でした。原作に忠実かつ、演劇ならではの広がりもあり引き込まれました。四十周年ということでお誘いした方々にも好評でした。よい記念例会になったと思います。
(としこ先生・大人)

●あんなおじいさんになりたい！あんなこともたちになりたい！あんなじかんを生きていきたい！
(大人)

●ちょっとドキドキしたけど、とてもおもしろかった！いいお話でした。
(石田さやか・小3)

●すごくよかったです。死ぬのはすごくこわいです。でも知り合いがいるとすこしこわさがおちつきました。
(かずくん・小2)

●5歳の子どもはむずかしいのでは？ということでしたが、思いきって一緒に見たら、子どもなりに理解して、楽しんで見ていたようで、一緒に見られてよかったと思います。本意は子どもにはわからないのかも(大人の私もあやしいですが...)しれませんが、小学生も幼稚園児も一緒に見られる作品だと思えました。大きくなったらまた一緒に見たいと思います。会場のかざりつけ、途中で変わるのがほんとに素敵で、帰り、会場全体コスモスが咲いていてきれいでした。来年の6月、子どもたち

ちと一緒にコスモス植えますー!!

(大人)

●子どもがすごく真剣に見ていました。内容も死の事についてだけど、私も、亡くなった家族の世に知り合いがいると思うとなんだか温かい心になった。

(大人)

第167回合同例会

Witty Lookの ブティ・ブティーズ

県民会館中ホール

(法吉城北生馬・古志原ブロック)

シルクドソレイユ登録アーティストによる、一輪車のアクロバットショーという事で、期待が膨らみました、ダイキさんの世界屈指の一輪車の技と、チキさんの身体の柔らかさを活かしたクラウンの技のコンビネーションは抜群。おもしろくてすごい、体をはった演技に大笑いしたり、固唾をのんだりで、とっても楽しい例会でした。春のお誘い例会にぴったりな作品だったのではないでしょう。

(鑑賞事業部長 大嶋真紀)

●とっても楽しかった。たかいちりんしゃがとてもすごかった。5こタイヤがあっただいちりんしゃにのっけていてすごかったです。

(ゆづげんみのり・小2)

●すごくおもしろかったです。また見たいです。女の方がすごくやわらかくてびっくりしました。男の方はいちりんしゃがじょうずですごかったです。女の方がすごくおもしろかったです。

(樹里・小5)

●ぼくもすきなことをがんばりたいです。

(青戸千晃・小2)

●今日楽しかったのは、おやくそくやブレセントわたし、パフォーマンズを見たことです。足ヒシのような物を足につけて一輪車をしていて「すごいな」と思いました。おもしろいところもあって楽しかったです。また見てみたいです。チキさんの体がすごいわらわらくてびっくりしました。足が180度以上開いていてすごかったです。

(田中萌音・小3)

創立40周年を祝つ会

「おもなできごと」

9月23日(祝・月)、おやこ劇場松江センター創立40周年を記念して、「祝う会」と記念例会『夏の庭』(東京芸術座)公演をおこないました。

会場となった島根県民会館中ホールロビーには、40年の活動の軌跡を紹介した展示がところ狭しと並びました。懐かしい(お宝!)例会ポスターの数々は、一般の方々にも見ていただけるよう、プロムナードに前後10日間展示しました。また、40年の歩みをするしほし足止め観!来場者はその前でしばし足を止め見入っていました。劇団からの温かいメッセージ葉書・ブロックの活動紹介パネル・子どもキャンプコーナーでは、写真や文集の他、火起こし器等も置かれ、子どもキャンプ青年OB・OGが我が子に使い方を教えるなど微笑ましい場面が見られました。河野祐子さんデザインの「夏の庭」Tシャツも制作いただき、懐

かしの例会Tシャツも回転ハンガーに吊るされ華をそえました。喫茶コーナーでは、おかげ天神部さんによる飲み物や記念クッキーの販売もあり、会場は温かい雰囲気になりました。

会員やOB、応援してくださる方々が見守る中、「お祝いの会」が始まりました。当団体顧問の山本俊磨さん、東京芸術座制作の田口真美さんと俳優の笹岡洋介さんにも嬉しいお言葉をいただき、感動が広がりました。

創立当初から関わり、今も変わらず応援してくださるOBの方が年表に見入りつつ、「(創立当初は)大変なこともあったけど、でも、この火を消さないでよかった」と、しみじみとおっしゃる様子が深く心に沁みました。

(副理事長 大島由香)



記念例会『夏の庭』公演

実行委員会の活動は5月から本格化し、チケット・ポスター・立て看板、プレゼント、当日パンフレットの作成や、もぎり、アナウンス、会場飾り付け・・・の作業等々、さまざまな役割がたくさんの方で分担されました。「もぎり」大好きな未就学児から諸事に明るいベテランさんまで、今回もやはり会員パワーが結集し、活動に輝く姿が随所に見られました。また、会員だけでなく、島大教育学部1000時間体験学修の学生たち、NPO研修で派遣いただいた行政マンのご協力もあり、さまざまなレベルで交流の輪が広がったことも嬉しいことでした。

当日は、会員はもとより一般の方を含め、多くの方から賞賛をいただきました。まさに老若男女が一堂に会し、休憩なし1時間40分の芝居を観賞したこと―俳優と観客の真剣勝負、演劇の真骨頂が発揮されたことに私も感動を覚えました。

(記念例会実行委員長 大嶋真紀)



社会のできごと

- 5月 里見香奈さんが女流5冠達成
- 6月 富士山が世界文化遺産に
- 9月 2020年五輪、東京に決定
- 11月 特定秘密保護法案、衆院通過

2012

平成24年度

2011年度から始まった夏のイベント・ガキ大将養成委員会の松井氏を講師に迎える「海の楽しみ」に加えて、8月には島根県技術士会との共催で「意宇川の観察会」を開催。また「おやじの会」と称して、お父さん達の秘密裏のお楽しみ会！？も初開催されるなど、お父さんパワーがさく裂した。地域公演「モンブランのマジックショー」モンちゃんパウワウ」は子ども達の間でモンちゃんブームを巻き起こした。

平均会員数：312名

鑑賞のあしあと

例会

5/12 「父と暮らせば」梅治の会
5/24 「14ひきのはる・なつ・あき・ふゆ」人形劇団ポポロ
10/ 8 「マイ・クロ・シアター」OHオフィス
12/ 1 「火よう日のごちそうはひきがえる」人形劇団京芸
12/22 「ねこはしる」アートインAsibina
3/22 「100万回生きたねこ」劇団たんぽぽ

地域公演

6st. 7/14~16
「モンブランのマジックショー モンちゃんパウワウ~!」マジックファクトリー

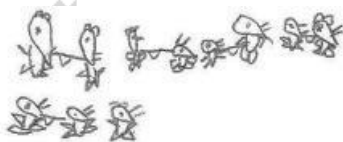
その他

ほっと♡ちょこっとカフェ
4/14 「月ウサギとまっくろ大王」はぐはぐ☆カンパニー

一年間の動き

4/28 穴道湖一周ウォーク
5/ 6 新中学生を祝う会
6/28 そうめんをつくって食べる会
7/29 海の楽しみ
8/ 4~5 おやこキャンプ
8/11 川の観察会と島根県技術士会
8/18 おやじの会
8/25~26 子どもキャンプ
9/15 りらくすコンサート
9/27 子どものことを話そう会
10/23 子どものことを話そう会
12/27 中高生鍋パーティー
1/20 げきじょこまつり
2/21 お鍋の会
3/23~24 中高生合宿

子どもフェスティバル
ごつなぐるネット



かなやまはじめ (小1)

鑑賞ピックアップ

第160回低学年例会

14ひきのはる・なつ・あき・ふゆ

県民会館多目的ホール
(朝日白湯雑貨ブロック)

いわず知らずおの人氣絵本そのままが立体化したようなかわいらしい作品でした。 (中略) 担当ブロックの子どもたちによるお約束やプレゼンテーション、会場への気配りなど、例会を創り上げる一員としての、大人顔負けの活躍が随所に見られたこともよかったです。14匹の大家族が力を合わせて朝ご飯の準備をし、みんなそろって楽しく食べている様子は、おやこ劇場の活動のイメージとも重なるものでした。

(鑑賞事業部長 大嶋真紀)

● いっぱいこねずみがいて、ほんとたのしかったです! (あおとちあき・小1)

● 例会にそなえ、1ヶ月くらい前から14ひきシリーズを寝る前に読んでいました。絵本からそのまま出てきたみたいで素敵でした。子どもたちも集中して見ていて、帰りの帰り話もあつた感じが良かったです。最後の全員で楽しく朝ごはんを食べるところ、いつも私だけ先に食べ終え、洗濯を干したり準備をしたり子どもたちをほったらかして、時々見に来ても「まだ?おそい!!」と言っている毎日思い出して、楽しくみんなで食べることできていないなあ、と反省しました。明日からは楽しい朝食にしたい!と思います。 (大人)

第48回高学年例会

父と暮らせば

市民活動センター交流ホール
(母衣持田ブロック)

前評判の高い佐々木梅治さんによる芝居・読み語り。小道具はピンセットが当てられた彼岸花と椅子くらい。手にした井上ひさしの台本もときに巧みに小道具に変化。原爆投下3年後の広島に生きる主人公・美津江と、父・竹蔵のやりとりが淡々と、ときに切なく、ときにユーモラスに展開していききました。 (中略) 3・11大震災を経て、生きていくことの厳しさがより一層露わになっていますが、この舞台から発せられたメッセージは多くの方の心に残り続けるのではないかと思います。

(鑑賞事業部長 大嶋真紀)

● ミツエの閉じこめた恋心をどんな風に表現されるのだろうと思っていましたが、あの時代の女性らしい奥ゆかしさと、性格の明るい、そして父親を心から愛していた女性というのがよく伝わってきました。親になってこの作品を観たのは初めてで、改めてお父さんの言葉が身にしました。 (大人)

おとこは良かった
最後はへんて
ぼろ泣きました。



スノー (小5)

社会のできごと

5月22日 東京スカイツリー開業

2011

平成23年度

初開催の「奥道湖一周ウォーク」では、3月に発生した東日本大震災を受け、ゴールの末次公園で急きょ被災地応援イベントを企画開催した。大型作品「修学旅行」（青年劇場）公演では、当日パンフに広告協賛をいただいたり、事前準備や当日運営に中高生が携わったり、高校演劇部に声をかけたりと様々な試みを行った。「げきじよこまつり」を「つながるネ！子どもフェスティバル」の中で実施。3年ぶりにくにびきメッセ大展示場での開催となった。

平均会員数：303名

鑑賞のあしあと

例会

- 4/30 「糸による奇妙な夜」人形劇団ココン
5/27 「三びきのやぎのがらがらどん」人形劇団プーク
9/25 「おひさま劇場 かさじぞう／ポリチーノのけっこんしき」人形劇団クラルテ
10/23 「修学旅行」秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場
12/10 「ポケの一人舞台」TAP DO！
3/11 「こまのおっちゃんのかまのサーカス」日本独楽博物館

地域公演

- 3st. 6/18～19 「ごんぎつね」人形芝居くりちゃん
2st. 6/24～25 「キナコちゃんダンス!!」人形芝居ひつじのカンパニー
1st. 6/26 「サクラがいく！」人形芝居ひつじのカンパニー

一年間の動き

- 4 / 2 六道語一周ウォーク＆東日本大震災被災地応援イベント
5 / 8 新中学生を祝う会
6 / 4 りらっくすコンサート
6 / 6 ロバの音楽座 交流会
7 / 12 そうめん試食会
7 / 31 海の楽しみ
8 / 6 おやこキャンプ
9 / 18 子どもキャンプ
9 / 23 「修学旅行」事前交流会＆打ち合わせ会
11 / 20 タップダンス・ワークショップ
12 / 17 つながるネ！ママパパ応援講座分科会
12 / 27 中高生鍋パーティ
12 / 22 げきじよこまつり
2 / 8 つながるネ！子どもフェスティバル
2 / 18 お鍋の会
3 / 24 つながるネ！シンポジウム
3 / 25 「共に育つ赤ちゃんパワーを活かしたひと・まちづくり」
※例会をしゃべっちゃお！ 4回

鑑賞ピックアップ

第156回低学年例会

三びきのやぎのがらがらどん

プラバ大ホール（川津ブロック）

ロングラン公演を続けているという、劇団プークの作品。松江でも1989年に上演されていました。超有名な同名原作もあり、どのように人形劇化されているのか、また木彫りの人形やセットの迫力はどうであるのか、興味深々でした。以前観た時との印象の違いを話される方もいました。もしかしたら、今回は、しつとりとした抒情性が失われていたのかもかもしれません。時代に合わせて、作風も変化しているのでしょうか。トロルの迫力に、泣いている小さな子どもさんともいえるのではないのでしょうか。

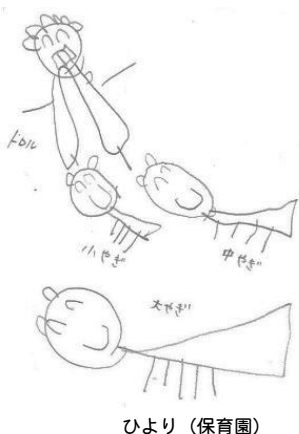
（鑑賞事業部長 大嶋真紀）

とても楽しいお話でした。一つ一つの細かい作業におどろきました。

（松本明日香・小5）

子供が保育所の絵本でがらがらどんを知っておりはじまるまでは少し怖がっていました。トロルが思ったよりユニークだったり、歌があったりで楽しく観れたようです。最後はバイバイをしていました。

（坂井知子・大人）



ひより（保育園）

第47回高学年例会

修学旅行

県民会館中ホール
（内中原ブロック・中高生）

女子高校生役5人を中心に、テンポよく展開する芝居は笑い所も満載。芝居らしい芝居、面白くて心に残る舞台劇を堪能できたのではないだろうか。事前準備や運営に携わってくれた中高生の活躍が見れたこと、終演後の交流会も多人数でできたことがよかったですね。事前の取り組としては、主役の女優さんとの交流や沖縄戦の学習などを行いました。

（鑑賞事業部長 大嶋真紀）

とても楽しい時間で泣きながら笑ってました。テンポの良さ、なんかなつかしい“女子”だった頃を思い出す内容で楽しめました。（坂井知子・大人）

出てくる人全員が個性豊かで飽きなかった。最初あまり気に入らなかった人もなぜか最後にはかわいく思えてくる不思議！高校生の沢わかなさとか大人になりきれない感じとかがリアルで楽しかったです！（竹田遥・高3）

めっちゃめっちゃおもしろかったです！私まだ中1なので、2年の修学旅行がたのしみになりマシタ！あ、私だったら同じ部屋に野山（？）っぽい人いたらぶつとばしてると思います。

（伊達凛々花・中1）

社会のできごと

3月11日 東日本大震災・福島原発事故
7月18日 なでしこW杯優勝

2010

平成22年度

地域公演「トムのサーカスワークショップショー」を市内7か所で開催。1200人を超える来場者がプロの技を堪能した。秋には城山椿谷で「木のぼり&スラックライン」と、野外活動も楽しんだ。冬の「お鍋の会」が、おやこ劇場誕生日（2月17日）を祝う会として定着。3月の例会「マリンバ・カンパニー」公演の1週間前に東日本大震災が起こる。会場のプラバホールにて被災地を思い、募金活動を行った。

平均会員数：363名



鑑賞のあしあと

例会

- 5/8 「耳なし芳一」人形一座ホケキョ影絵芝居
- 5/30 「3ちゅうVery much!？」劇団風の子九州
- 9/20 「地獄八景亡者戯 〜じんたろうとつくも神の巻〜」人形劇団むすび座
- 10/11 「ダイアル ア ゴースト ー幽霊派遣会社ー」劇団うりんこ
- 12/20 「オペラ『ピノッキオ』」オペラシアターこんにゃく座
- 3/19 「マリンバ・カンパニー」マリンバ・カンパニー

地域公演

7st. 6/26〜7/4
「トムのサーカスワークショップショー」むごん劇かんぱにい

その他

ほっと♡ちょこっとカフェ
5/16 「うえだぼんたのみちくさ劇場 たまごにいちゃん」人形劇団京芸
2/26 「歌子さんの歌ものがたり『ラブユーフォーエバー』」リーフ企画

一年間の動き

- 4/29 新中学生を祝う会
- 6/13 地域公演事前ワークショップ
- 6/29 そつめん試食会
- 7/31〜8/1 おやこキャンプ
- 8/18 「地獄八景」事前ワークショップ
- 9/17 りらつくすコンサート
- 9/21 子どもを話す会
- 9/25 うりんこワークショップ
- 11/3 木のぼり&スラックライン
- 11/14 青年とあそぶ会
- 11/20 戸田稔子氏講演会
- 12/18 りらつくすコンサート
- 2/6 げきじょこまつり
- 2/16 おやこ劇場38歳を祝う会
&子育て支援部「お鍋の会」
- 2/20 増山均氏講演会
- 3/19 「マリンバ・カンパニー」乳幼児のためのミニコンサート
&ワークショップ
- 3/25〜26 中高生合宿
+「修学旅行」事前交流会

※例会をしゃべっちゃお！ 4回



鑑賞ピックアップ

第152回低学年例会

3ちゅうVery Much!?

プラバホール大会議室

(乃木ブロック)

(略) 計算しつくされた巧みな舞台構成や演出で、テンポよく芝居が進行。笑いどころがとて多く、大人も子どもも笑いつばなしでした。面白さや心に残る感動がぎゅっと詰まった優秀作で、事前の例会視察で予想した以上に好評を博したのではないのでしょうか。事前準備や運営に携わってくれた中高生の活躍が見れたこともよかったですね。

(鑑賞事業部長 大嶋真紀)

わらいあり わらいあり わらいあり
：さいごにせつなく。とても素敵な時間でした。子どもは…ねすみさんとおわかれの時、よこいちがさっと行かすいちどたちどまってふりかえり去っていった姿に感動しました。なみだがいっぱいでした。ありがとう。

(青山・大人)

おもしろかったです。・・・でも最終的に感動でした！泣いている子も・・・私はケーキ屋の前でげんきがしっぽを助けようと大声で泣いたところが好きです。好きというか、プラスがしゃべってしまっただけで、それをフォローしたところがおもしろかったです。

(伊達凛々花・小6)

第155回合同例会

マリンバ・カンパニー

プラバ大ホール

(法吉城北生馬ブロック)

大震災の影響で、開催が危ぶまれましたが、関係者の尽力により予定通り行うことができました。マリンバ・カンパニーの演目の中でも、代表の村井さんオスメのソプラノ付き、6人編成のフルバジョンの作品でマリンバという楽器や音楽そのものの奥深さを体感することができましたね。本格的で高い技術の音楽作りを目指している皆さんだけに（中略）、自然と心に沁みてる歌や演奏の数々でした。参加者が少なく残念でしたが、当日行われたワークショップやミニ音楽会も賛沢なものでした。

(鑑賞事業部長 大嶋真紀)

きょうのえんそつみんないきがあってました。きょうはありがとうございました。

(毎熊ゆこ・小2)

久しぶりに魂に栄養でした。それからソプラノの歌声もよかったです。人も楽器だったんだ〜！やっぱり人は全部持ってるんだなって、創造するべくできてるんだなって思いました。だからきくと全てをなくしたとしてもまたつくっていいけるんだ、と思いました。

(大人)

社会のできごと

- 4月 大学進学率が過去最高に
- 6月〜9月 観測史上最高の猛暑
- 12月31日〜1月2日 山陰豪雪

2009

平成21年度

「カヌー&ボート堀川めぐり」や講演会などの各部の活動、例会の事前の取組を充実させた1年。例会「のんのんばあとオレ」公演前には、境港妖怪ツアーなども。バレーボール大会・青年と遊ぶ会・チョコフォンデュパーティー・例会「耳なし芳一」の看板書きなど中高生も大活躍の年だった。「げきじょっこまつり」の規模を縮小し、タウンプラザしまね1&2階で開催。

平均会員数：332名

一年間の動き

4/25	新中学生を祝う会
8/15	おやこキャンプ
8/23	子どもキャンプ
8/23	マシヤン五右衛門
9/8	ワークシヨップ
9/22	子どものことを話そう会
10/8	中高生バレーボール大会
10/12	土江正司氏講演会
10/12	青年とあそぼう会
11/3	カヌー&ボート堀川めぐり
11/4	子どものことを話そう会
11/28	りらくすコンサート
12/6	竹灯り作りワークシヨップ
12/7	中高生チョコフォンデュ
2/14	妖怪ワークシヨップ
2/21	境港妖怪ツアー
2/26	お鍋を囲む会
3/21	まつえレディース
3/22	ハーフマラソンに参加しよう!!
3/27	げきじょっこまつり
3/28	中高生合宿
※	ほっと♡ちよこっとカフェ 7回



鑑賞ピックアップ

第148回合同例会

新作! アンディ先生のストリートマジック

ナイルユーシヨン

県民会館中ホール(古志原ブロック)

3回目となる今回は5年ぶりの例会でした。事前のワークシヨップは五右衛門さんに来ていただき華麗なハンドトリックを披露してくれました。今回は、スケールアップしてイリュージョンへ。目の前での瞬間移動・手書きのカードを封がしてあるペットボトルの中に…。次から次へと信じられない光景が繰り広げられて。子どもから大人・男の人女の人関係なしで理屈抜きで楽しめる作品が良かったです。公演が終わってからのロビーでのマジック。相変わらずサービスピス精神満点なアンディ先生でした。

(鑑賞事業部長 井上早苗)

●目の前の出来事が、本当に不思議とおどろきでした。娘にはモンちゃんがありがとうカードを届けて下さり、本当に嬉しそうでした。一生の宝物です。沢山の感動をありがとうございました。

(永見寿江・境港劇場・大人)

●おもしろくてびっくりしてほんわかるすてきなマジックありがとうございました!

(大嶋真紀・内中原B・大人)

●たのしかったです。てあげてあたったてよかったです。もりあげてよかったです。まじっくはびっくりしました。

(向井千ひろ・小2)

第43回高学年例会

三人でシェイクスピア

県民会館多目的ホール

(朝日白潟雑賀・母衣持田ブロック)

(略) 待ちに待った作品だったので、私たちのある意味期待を裏切らない? 作品でした。堅苦しいイメージのシェイクスピアの作品をあれほど、ドタバタに楽しく出来たのは鳥獣戯画さんだからでしょうね。アドリブにみえてすべて脚本通りとは…。バックステージツアーでは、お父さんたちにも参加してもらい、質問攻めに。ロビーでは初の試み「大人のヨーロッパアンカフェ」で盛り上げていただきました。(鑑賞事業部長 井上早苗)

●すごくおもしろかった!! 特に最後の早くするのと逆からするのがすごいと思いました。途中ちよこちよこ出てくる小物がおもしろかったです。また機会があればぜひみてみたいです!!

(岩城亜美・朝日白潟雑賀B・中1)

●かたくるしい感じかな? と思ってた先入観を見事にふっとばしてくれました。「赤星くん」はキョーレツでした。女性がお姫様をやるより2倍3倍のインパクトでした。(ちかさん・大人)

●楽しみながら学びも出来ました。何かなんだか良く分からなかったけど、笑いが止まらなかったです。本当におつかれさまでした。(林裕子・青年)

社会のできごと

5月21日 裁判員制度スタート
6月11日 新型インフルエンザが大流行

2008

平成20年度

★鑑賞のあしあと

例会

- 5/11 「だってだってのおばあさん」劇団うりんこ
 5/31 「MYMYのコントライブショー」冴羽商事
 9/11 「知覧・青春」劇団道化
 10/ 1 「おとうさんはウルトラマン」劇団うりんこ
 12/ 7 「かえるくん・かえるくん」人形劇団ひばりあむ
 12/21 「オペラ『森は生きている』」オペラシアターこんにゃく座
 3/ 8 「あなたが生まれるまで」
 くわえぱべつとステージ&人形芝居ひつじのカンパニー

地域公演

- 6st. 6/21~28
 「チャハハ丸とへへ丸」人形劇団ココン

その他

- ほっと♡ちょこっとカフェ
 4/22 「ちいちにんにん」人形劇団ののはな



一年間の動き

- 4/20 新中学生を祝う会・中高青年会議
 7/20 究極のそつめん流し
 8/23 おやこキャンプ
 8/16 子どもキャンプ
 8/24 宮西達也氏講演会・ワークショップ
 8/31 プロに学ぶ通信づくり講座①
 9/15 プロに学ぶ通信づくり講座②
 9/18 子どもを話す会
 10/21 りらくすコンサート
 10/25 こんにゃく座ワークショップ
 11/9 忍者ごっこ お城をあそぼう！
 11/16 青年と遊ぼう会・芋煮会
 11/25 永野むつみ氏講演会
 11/29 森は生きているプレコンサート
 12/14 35周年記念おやこげきじょう展
 12/22 中高生鍋パーティー
 2/26 おやこ通信35周年特別号発行
 2/1 おげきじょうまつり
 2/14 お父さんと鍋を囲む会
 2/21 河野美江氏講演会
 3/24 中高生合宿
 ※ほっと♡ちょこっとカフェ 14回
 ※おとなの居場所 7回

創立35周年記念事業として、市民活動センター1階での1週間わたる「おやこげきじょう展」と、長年の夢かない、オペラシアターこんにゃく座「オペラ 森は生きている」公演を島根県文化振興財団との共催で実施。近郊保育園11園から総勢470人が来場。エンディングでは大ホールに客席一杯に歌声が響きわたった。おやこ劇場松江センターのロゴ作成。「げきじょうまつり」を島根県の助成（少子化対策民間活動助成事業）をいただき、くにびきメッセ大展示場1/3で開催。

平均会員数：395名

★鑑賞ピックアップ

創立35周年記念・第145回合同例会
オペラ「森は生きている」
 県民会館大ホール（実行委員会）

私が鑑賞事業に関わって5年ぐらいいなると思いますが、企画案作りの時に「森は生きているを観たいね、でも公演料が高いし」と毎年のように言っていました。そして、こんにゃく座さんの他の作品を例会で観る度に「よかったね、だったら森は生きているはどんなにすごいんだろう！」「と言い続けて夢見ていました。今回、いろんなよいめぐり合わせもあり、もちろん事務局の努力もあったと思います。私にとって夢の実現になりました。実行委員の皆さんをはじめ、本当にいろいろな人に携わってもらって実現できました。当日いっぱいの人で埋まった大ホールにまたまた感激！もちろん、作品も私の夢を壊すことのない作品でした。搬出が終わってから、会員とこんにゃく座さんとでまたまた大合唱！！涙を浮かべておられた劇団員さんもおられて。実行委員長をさせていただいて本当によかったと思った瞬間でした。

（実行委員長 井上早苗）

●本当にみてよかった！CD聴くだけじゃ伝わらないものが絶対あった！女王様がかわいかった。ラストまでの成長にくぎづけでした。（竹田遥・中3）



竹田 遥（中3）

●久しぶりの大感激でした。感動でした。生の舞台の迫力、情熱的な2時間あまり、吸い込まれるように、あつという間に時間が過ぎました。こんな企画をされたおやこ劇場に拍手です。ほんとうの子どもの応援団だと思いました。親子で楽しめたのも最高。（大人）

●子どもに優しく、人に優しく、生き物にやさしい、あたたかさを感じる素晴らしいオペラでした。皆がこういう気持ちをもてば世界は良くなると思います。（大人）

●新しい感覚・舞台演出とすばらしい歌声に感動しました。想像力がずっとふくらみました。人にものを頼むのにこ褒美など必要ない、心からお願ひすること、そして感謝の気持ちを忘れないことの大切さが伝わってきて、女王が女の子のひざに顔を埋めて一つになったところが心に残りました。そして、ラストの「森は生きている」の歌声に感動しました。その後、会場全体で歌えたこと、とてもよかったです。（大人）

第143回低学年例会
だってだってのおばあさん
 県民会館多目的ホール（母衣持田B）

元氣いっぱいうりんこさんパワー全開の作品でした。狭い会場を走り回っておられて子どもたちは大喜び。うりんこファンになられた会員さんも多かったのは。元氣をいっぱいいただきました。母衣持田ブロックの皆さんは猫耳をつけて当日盛り上げてくださいました。

（鑑賞事業部長 井上早苗）

●久々に例会に参加でした。2歳半の孫

がじーっとヤンチャも言わず初めての劇を観ていました。ありがとうございました。また参加します。(大人)

●おばあさんがすきでした。天才ねがうちにほしいです。(中島周大・小3)

●すごく楽しかったー。テンポよし、歌うまい!ずーっと楽しくてわくわくしました。(大人)

「おもなできごと」

創立35周年記念

おやじげきごよう展

事務局から見た「げきじょう展」

華麗な弦楽器の調べ。きらきらのリメイクくす玉が見事に割れて、12月14日正午、創立35周年記念・おやじげきじょう展が、賑々しくオープンしました。

暑い夏の日の会場下見から始まり、創立当時を語る会ではお宝ポスターに驚き、年表作成チームは、休日返上で作業、くす玉えつ、どうしよう!などなど、オープニングまでの道のりは山あり谷あり。

さてしかし、オープンと同時に市民活動センター1階は、居心地のよい温かな空間へと早変わり。お祝いにいただいた可憐な花々、会場とところどころにセンスよく飾られた木の実はリースは会員さん手作り。年表を前に語り合うご夫婦会員、懐かしのポスターに感心しきりの方、子キャン展示は一番人気、日替わり豪華手づくりメニューの昼食、午後にはこれまた手作りデザートでお茶会。関わってくださった皆さんの温かさを、毎日感じるこ

とのできる一週間でした。訪れた方々がそれぞれの「おやこ劇場」で、お腹も心も心地よく満腹になってくださったかな。(事務局長 大島由香)

展示

「なつかしの例会ポスター」

「ポスター」と書かれたダンボール箱を開けると懐かしい例会や耳にしたことのある作品名のポスターが次々出現。発足当初から10年分くらいのポスターは、長年の会員さんたちが続々と届けてくださいました。(三原有美子)

「子どもキャン」

事務局で眠っていたかつてのアルバム、キャンのしおり、感想文集などをひもとき、過去の子キャンの参加人数等のデータを一気に整理してくれ、子キャンの年表ができあがりました。28回のキャンの歴史の重みを実感しました。(門脇千津子)

「35年の年表」

35年の歴史を紐解く手がかりは、20年誌、過去の総会資料、会員歴の長い会員さん・理事さんの記憶と自宅に持っているらしやる資料。事業はもちろんのこと、歴代の役員、事務所の場所、会費の変遷となると情報量も多く、収集整理するのに時間がかかりました。資料を読むだけでなく会員への聞き取りもしました。模造紙12枚にまとめた写真付き年表ができあがり、その背景にある文字にならない会員さんの活動とさまざまな思いを思う時、胸が熱くなりました。(神田理江)

会場装飾

「おやこ劇場らしい雰囲気飾る」ちよつと難しいテーマでしたが、やはり35周年記念ですから温かみのある華やか

さを考えました。犬と嵩山行つて、自然の素材を集めました。見上げると、サルトリイバラの赤い実がたわわに実つていて、これで行ける!と思ひ、ツルをたぐりました。生花もイメージ通りにアレンジしてもらいました。ツールを貸してくださったリ、リース作りを手伝っていただいたり、皆さんありがとうございます。(藤本登美)

サロンコーナー

げきじょう展にいらした方が、ほつとくつろげたり、小さな子どもを連れた方がくつろげたりご飯を食べたり、懐かしい方々がいついらしでも歓迎できるようにとサロンの開催を計画しました。連日、前夜は翌日のご飯の仕込みをしながら、明日は誰が来てくれるかなあ?たくさん来てほしいなとわくわく楽しみにし、朝も早起きをしてその日のおやこTシャツを着て準備。「本日の珈琲はマンデリンよ」とわいわい。日を追うごとにスタッフのパワーとスクラムは強固になり、たくさんの仲間、懐かしい仲間たちもどんどん協力してくれ、職場の同僚を誘つてランチに片付けに日参してくれる会員がいて、お客さんの楽しい声と笑顔に私たちは最強の力をもらい続けました。その勢いで県民会館「森生き」のロビーへ乗り込み、私たちを止められるものももう誰もいないのです。「おやこ劇場つてすばらしい」わかつているけれど改めて確実に感じ、これからも思い続けるであろうことをみんなで誓い合えた日々でした。(勝部万里子)

ミニステージ

MINI・みるくの会・だるまるだ・プラバーフット・だいこん座・アルコアンサンブル

しまね協働実践事業

お父さんを楽しむ!

安心して子どもを産み育てられる社会づくり

県少子化対策推進室と協働で、父親の子育てを促進する事業を行いました。一年を通して協議だけでも20回を超え、本当によく顔を合わせ情報共有しました。

父親自身も楽しめて参加しやすい家族向けイベントや、少人数の父親を対象としたさまざまな会を全部で17回開催し、父親の参加延べ人数は150名に上りました。

イベント参加を通して、父親と一緒に過ごすことにより子どもも母親も楽しくて安心できることや、子どもと関わり合うことによって得られる喜びをお父さんたちに実感してもらいました。また、我が家族だけではなく他の子育て中の家族と共に過ごすことで、父親同士が子育ての面白さや苦労、感動などを共有する機会となることを目指しました。

初めは父親参加について意識の高い家庭が母親主導で参加する割合が高かったのですが、回を重ねるうちに、複数回参加した父親同士やスタッフの間に自然と仲間意識が生まれ、共に取り組むことができました。

究極のそうめん流し・講演会・ワークショップ・フロアに学ぶ通信物作り講座・お父さんと観る舞台・松江城で忍者こっこ・旗取りチャンバラ・パパの絵本読み聞かせ・父親の子育てに関する意識調査

社会のご

1月 中国製キョーザで中毒発生
7月19日 『崖の上のポニョ』公開

2007

平成19年度

カラコロ工房地下で地域公演を開催し、終了後タカパーチと子ども達で京店をバレードして賑わいに一役買うなど、地元京店商店街との交流が深まった。また、入会金無料キャンペーンなど新入会員獲得にも力を入れた。2007年度の例会を観るため、正会員一人一月(6月・3月)500円の協力を募る。9月の臨時総会では、2008年4月よりの会費改定(1000円→1300円)が承認された。くにびきメッセ多目的ホールで開催した「げきよつこまつり」が不安を覚えるほどの大入り満員となる。

平均会員数：469名

一年間の動き

- 4/21 新中学生を祝う会
- 8/4・5 おやこキャンプ
- 8/11・12 子どもキャンプ
- 9/13 子どものことを話そう会
- 9/15 臨時総会
- 10/23 りらつくすコンサート
- 1/21 子どものことを話そう会
- 2/10 げきよつこまつり
- ※ほっと♡ちょこつとカフェ 17回
- ※例会をしゃべっちゃおう! 6回
- ※おとなの居場所 7回



鑑賞ピックアップ

第38回高学年例会 銀河鉄道の夜

市総合体育館小体育室
(法吉城北生馬ブロック)

人形がすべて紙でできているのが驚きでした。その人形がクラルテさんが動かすことでまるで魂が入ったように動き出して…。幻想的な雰囲気の中で、宮沢賢治の世界に引き込まれてしまいました。私たちも銀河鉄道に乗ってまるで銀河系

を旅しているような…。

(鑑賞事業部長 井上早苗)

●今日の人形劇はすごく感動する場面があったし、人形や背景などもすごく上手に作ってあったので、すごいなあと思いました。

(松尾歩実・中1)

●人形と声がとても合っていて、すごく良かったです♡走るところとか、人形の声の人が一体となっていて、さすが!!と思いました。

(神田菜由子・高3)

●すべて紙でできているのが驚きだった。「銀河鉄道の夜」は本で読んだことがあるけど、本当によく表現されているなと思った。すごく感動した。何か、心にぐっとくるものがあつたと思う。見て、感じるこのできた作品だったと思います。

(ピザ・中2)

●人形が全部、紙でつくられててスゴイ!! かわいい♡♡人形に「たましい」が入ったみたいでとてもいいお話でした。また来て下さいね♡

(泉妻鮎美・小6)

第142回合同例会 ふたりのイーダ

県民会館中ホール(内中座ブロック)

久しぶりの本格的な舞台劇でした。原爆をあつかった難しい原作をどうやって低学年の子ども達にも受け入れられる舞台にするのだろうかと思っていました。舞台上でしか表現できないやり方で戦争の悲しさ・おろかさ表現されていたと思います。笑いの所々取り入れながら、でもヒロシマに起こった出来事を重くなく

舞台として分かりやすく演じておられたから低学年の子どもも舞台に入り込めたのだと思いました。

(鑑賞事業部長 井上早苗)

●久しぶりに「本格」な舞台を観た感じでした!! 人物の感情がそのまま心に伝わってきて、気づかないうちに目から涙が…!! すごく面白かったです。最後の例会になったけどいいものが観れて本当に良かったです。

(ピザ・中2)

●久々に感動でした。今日は息子小4といっしょに観ていて、同じ小4だったのでよけいにジーンときました。帰りざわ、原作本をみている「あつそれでふたりのイーダか」を気づいた息子。いろいろな想いがあつたようで珍しく感想をかくといつてとなりで書いています。仲間さんの公演いつも楽しみます。ありがとうございました。

(田野・じゃじゃ馬・大人)



まつもとあすか (小1)

社会のできごと

- 5月 熊本市の慈恵病院で赤ちゃんポスト運用開始
- 7月 新潟中越地震発生
- 9月 安倍首相突然の退陣表明

2006

平成18年度

前年に発足した《つながるネーッット》が県少子化対策推進室と協働で「パワーアップ計画」を実施。その推進に通年で深く関わった。学習会・子育て支援者の心得づくり・全県交流会・県外視察交流会など。県社会福祉協議会との共催で開催した「げきじょこまつり」は、メッセ大展示場2/3を使い、会員の力を結集して大盛況となる。

平均会員数：461名

一年間の動き

- 4/25 永野むつみ氏講演会 サロン
- 4/30 新中学生を祝う会
- 8/12 中高校生企画「海であそぼう」
- 8/19〜20 子どもキャンパ
- 9/14 つながるネーッット パワーアップ講座
- 10/17 子どもを話をそう会
- 11/4 永野むつみ氏講演会 思春期編
- 11/18 つながるネーッット パワーアップ講座
- 11/26 子ども舞台芸術体験広場
- 1/28 中高校生グループづくり
- 2/4 げきじょこまつり
- 3/6 子どもを話をそう会
- 3/17 つながるネーッット 全県交流会
- 3/23 中高校生合宿
- ※ほととちよこつとカフェ 16回
- ※例会を語ろう会 7回
- ※表現ワークショップ 5回



田坂理英子（9歳）

鑑賞ピックアップ

第35回高学年例会

芝居がたり 人情高瀬川

県民会館多目的ホール

（朝日白濁雑誌フロック）

貴おんちゃんの世界に引き込まれ高学年例会にふさわしい、濃厚なとてもいい時間を過ごす事ができました。若い女性から男性まで何役もの役を演じておられたのは、本当に一人で演じておられるの？と思うほどでした。プレゼントのTシャツをとても喜ばれました。

（鑑賞事業部長 井上早苗）

●舞台に出ていたのは一人だったのに、何人も登場したように思いました。その場所にいるような臨場感とかいろいろなことを感じました。（泉妻春菜・12歳）

●胸にぐっとせまってくるような語り口にいつのまにかひきこまれてしまいました。終末の月に向かって叫ぶところで涙腺が。やっぱりおやこげきじょこはいいねえ〜

（きみちゃん・トトロ・大人）

●きすけはいさくの存在をうらむことはなかったのはなぜかと考えたとき、肉親以外に彼が持っているものがないということなんだろうと。それに比べ、私は多くのものを持っているから唯一の大切なものの存在を見失いがちになるのだなと感じました。今は小1、2歳の子どものような作品と一緒に観る日がくるのが待ち遠しく思いました。（おおしま・アストル・大人）

第136回低学年例会

漫才の星になるんや

県民会館中ホール（川津フロック）

かけあい漫才がとても面白くとても楽しい作品で、子ども達が笑い転がっていました。夢にひたむきに向かっていく姿や友だちとの友情など高学年の子達にもみせてあげたかったです。

（鑑賞事業部長 井上早苗）

●かけあい漫才のテンポが小気味よくとてもおもしろかったです。子ども達もとても喜んで見ていました。漫才の星をめざして頑張るひたむきさや友達とのやりとりなど感動しました。（大人）

人形達の身ぶり手ぶりとしゃべり方に大笑いばかりしていた。中学に入って仲間はずれにされたお兄さんのつらさも分かるし、何よりもじかんやいの優しさで心を打たれました！すごくおもしろかった！

竹田 遥（13歳）

社会のできごと

文部科学省 脱「ゆとり教育」へ転換

2005

平成17年度

運営委員会を廃止。おやこ通信B5版からA4版へ。「音楽劇 いっぱんの木」3月上演しいの実シアターまで、豊富なおやこ劇場の人的資源を駆使して8ヶ月間全力疾走！1月には17年間お世話になった大正町から末次本町へ事務所移転。開所式では「おやこ劇場ついに城内へ」の名言が飛び出し、以後伝説として語り継がれる。乳幼児の親子やプレママのための子育てサロン「ほっと♡ちよこことカフェ」誕生。島根ふれあい環境財団21の助成をいただき、エコにこだわった「げきじょこまつり」をくにびきメッセ多目的ホールにて開催。

平均会員数：521名

一年間の動き

- 7/5 子どものことを話そう会
- 7/29〜30 おやこキャンプ
- 8/20〜21 子どもキャンプ
- 9/22 子どものことを話そう会
- 10/30 小野亮氏映像ワークショップ
- 12/3 汐見稔幸氏ワークショップ & 講演会
- 1/14 新事務所オープニングセレモニー
- 1/25 子どものことを話そう会
- 2/5 げきじょこまつり
- 3/5 音楽劇「いっぱいんの木」公演
- 3/24〜25 中高生合宿
- ※どんぐりっこクラブ
- 表現ワークショップ 20回
- ※例会を語ろう会 6回
- ※ほっと♡ちよこことカフェ 4回

鑑賞のあしあと

例会

- 5/7 「モモと時間どろぼう」劇団仲間
- 7/15 「フルビート！パーカッション」札幌NKミュージック
- 10/15 「ニコリのたね」CAN青芸
- 12/20 「Challenged〜遠い水の記憶〜」東京芸術座
- 2/9 「狂言『ござるDE・探偵事務所』」笑いの座
- 3/9 「オペラ『あおくんときいろちゃん』」オペラシアターこんにゃく座

地域公演

- 1st. 6/3 「よだかの星／セロ弾きのゴーシュ」平常
- 1st. 6/23 「かくれんぼしてるのだあれ」くわえぱべっとステージ
- 4st. 6/18〜26 「うみはぶくぶく」くわえぱべっとステージ

その他

- 12/11 「チカパンのいっしょにパントTIME！」チカパン

鑑賞ピックアップ

創立30周年記念・第133回合同例会
モモと時間どろぼう

県民会館大ホール（実行委員会）

総勢26人のみごたえのある舞台でした。

私たちがモモの世界に見事に連れて行ってくれました。懐かしい方も来ていただいていた皆さんの方と観る事ができました。（実行委員長 周藤喜美子）

●まるでモモが時間どろぼうを見事にたじろしたことに私は感動しました。私はモモにはこれからもずっとみんなの友情を大切に守っていつてくれると思います。（三原美紀・存美・15歳）

●モモの本を読んでいたので話の内容がとてよく分かりました。最初から最後まで自分もモモの世界にいるような気がしてハラハラドキドキの連続でした。モモのぶ台劇を見て将来私も台役者になりたいと思いました。モモを見て本当に感動しました。（泉妻春菜・11歳）



坪川瑞樹（年長）

第133回低学年例会
ニコリのたね
フラバ大会議室（古志原ブロック）

何もない舞台なのに、まるでそこにあるかのように見えてくる。三人の演技力が私たちの想像力を引き出してくれたのでしょね。劇団と観る側の私たちが一緒にになって作り上げた舞台でした。最後にみんなのところにそれぞれ違うニコリの花が咲いたのでもうね。

（鑑賞事業部長 井上早苗）

●鳥肌がたちました。思いっきり笑ったけれど終わったあとはすごく心にききました。もう一度みたいですね。パワーをもらえました。（のつさちよ・ひよこ・大人）

●私はみましたよ！ニコリの花。たくさん咲いてキラキラ光っていて、花火のように消えてしまいました。みんなの心の中に入っていたんですね。ずーっと楽しくて笑っていたのに最後は胸がつまって涙がでてしまいました。今までにない感動をおぼえました。（三代弥生・青い鳥3・大人）

●しゃしんとられないし絵にかけないなんて。でもものすごくきれいだよ。（森山ゆう・8歳）



2006年3月「いっぱいんの木」上演 しいの実シアターにて

社会のできごと

4月1日 パイオフ全面解禁
平成の大合併進む

2004

平成16年度

理事長と事務局長のダブル改選。ホームページをリニューアル。理事長・事務局ブログ開始。法被を会員手作りで新調。こんにやく座「オペラどんぐりと山猫」で、どんぐり役の子どもたちを公募し、ワークショップを経て舞台に立つ。島根ふれあい環境財団委託事業「つながりとぬくもりのあるまちを創ろう」を実施。「NPO発！子育てフォーラム」をしまね子どもセンター・島根ふれあい環境財団・県社協・ふるさと島根定住財団等と共に企画運営。

平均会員数：567名

鑑賞のあしあと

例会

- 5/20 「西遊記 一天竺への道の巻」人形劇団むすび座
7/ 9 「ヘルシー松田のコミックマイム劇場」おおまる企画
9/22 「オペラ『どんぐりと山猫』と林からきこえてきた歌」
オペラシアターこんにやく座
11/ 6 「ミュージカル5 (FIVE)」演劇企画オフィス・アートプラン
12/ 2 「ちいさくなったパパ」人形劇団京芸
3/13 「『アンディ先生のマジック教室』パート2
どこでもイリュージョン」マジックファクトリー

地域公演

- 7st. 6/17~21
「しし丸ジャンジャカ！」芝居屋しし丸カンパニー

一年間の動き

- 6/17 はつびを新調
7/28 河野美江氏学習会
8/6 おやこキャン
8/21 子どもキャンプ
11/3 シンポジウム
「つながりとぬくもりのあるまちを創ろう」
11/6 中・高・青年 浜田との交流会
11/20 ワークショップ「みる」
11/23 原正子氏学習会
11/28 ワークショップ「あそび」
12/4 ワークショップ「きく」
12/18 ワークショップ「つくる」
1/15 ワークショップ「たべる」
1/22 子育て世代から発信！
NPOフォーラム
2/6 げきじょこまつり
2/18 子どもをのこ話を話そう会
2/28 劇団仲間との交流会
※「どんぐりと山猫」
ワークショップ 6回
※例会を語ろう会 6回
※NPO学習会 5回

鑑賞ピックアップ

第128回合同例会

オペラ「どんぐりと山猫」と

林からきこえてきた歌

フラハ大ホール（乃木古志原ブロック）

音響効果をふんだんに使った音ではない、鍛え抜かれた発声とピアノ、マリンバの音色。宮沢賢治の古典が林光氏の手にかかると、こんなにもファンタジックな音色でした。こんにやく座の芸術性の深さ、志の高さには回を重ねるごとに驚かされます。宝塚や劇団四季もいけれど、華やかさや、煌びやかさだけを追い求めるのではなく、根を張った意志の強さを、みんなしっかりと観ました。

（鑑賞事業部長 加藤浩子）

「ミュージカル」という事だったので私の子ども達にわかるかしら？と心配して連れてきましたが4歳の娘は夢中で見入っていましたし、2歳の息子もはじめて最後までおとなしく見てくれました。そういう意味でも記念すべき鑑賞でしたー！

（大人）

こんにやく座のみなさんのオペラはいつも感動します。つめくさの歌大好きです。ありがとうございました。

（田野・じゃじゃ馬・大人）



田坂りえこ（8歳）

第32回高学年例会

ミュージカル5(FIVE)

県民会館中ホール

（朝日白濁鑑賞ブロック）

衣装のアイロン掛けをまかされたり、プロデューサーとお話したり、ペンライトをふったり、担当ブロックの母たちはすっかり女学生気分。個性のソリスト達は、立ち姿の美しさにさすが「プロ」と唸らせるオーラと、「もしかしたら、うちの長男にもチャンスがあるかも」などと錯覚してしまう庶民感覚が魅力。

（鑑賞事業部長 加藤浩子）

おもしろかったり、かつよかったり、ちょっとしみりしたりして、すごくよかったです。

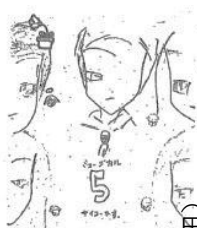
（泉妻春奈・プリン・10歳）

とってもカッコ良くて、とってもおもしろかったです！また見たいです。楽しかったです！

（門脇光希・古志原小・12歳）

「おい中村くんや」おとみさんなどの懐メロとよばれる歌をみんな歌えてしまった私でした。「ラバウル小唄」も少し知っています…。

（田中・ひよこ・大人）



平田夏美（10歳）

社会のできごと

- 1月 鳥インフルエンザが発生
11月21日 ニンテンドーDS発売

2003

平成15年度

団体のあり方を考える「検討委員会」を設置。鑑賞事業部による「例会満足度アンケート」始まる。会員のNPO理解を深めるための「NPO勉強会」を多数開催。嫁島体育館が取り壊しとなり、「げきじょっこまつり」をサンライフまつえにて開催。

平均会員数：607名

★鑑賞のあしあと

例会

- 5/17 「三四郎 サックストーク」世界は友達！アサンテプラン
 5/28 「エルマーのぼうけん」人形劇団プーク
 9/ 2 「減点ママの原点ソング まのあけみコンサート」
 まのあけみコンサート事務局
 10/14・15 「あなたがうまれるまで」
 くわえぱべっとステージ&人形芝居ひつじのカンパニー
 12/ 6 「ザ・ニュースペーパー ミニバージョン」トリック・スター社
 12/15 「かいけつゾロリ」劇団俳協
 3/26 「空中芸・大道芸」むごん劇かんぱにい

地域公演

- 7st. 7/18~21
 「しずかなおはなし／ソーニャと森の魔女」人形劇団クラルテ

一年間の動き

- 6/19 子どものことを話そう会
 7/23 河野美江氏学習会
 8/23~24 子どもキャンプ
 10/9 赤ちゃん人形作り
 10/12 子育てサロン&
 子どものことを話そう会
 11/1 子どものことを話そう会
 「ゾロリ」お誘い会
 11/18 心と体の学習会
 11/26 「空中芸・大道芸」事前交流会
 1/28 アフタフバーバン
 表現ワークショップ
 2/1 げきじょっこまつり
 3/6 春風コンサート&
 子どものことを話そう会
 3/24~25 中高生合宿



「あなたがうまれるまで」を観た子どもたちの絵より

★鑑賞ピックアップ

第124回低学年例会

あなたがうまれるまで

県民会館多目的ホール
 (母衣持田・雑賀ブロック)

赤ちゃん人形づくりを通じて、親子で、ブロックのみんなと、出産時をふりかえりました。赤ちゃん人形を抱きしめながら実は、私達「母のこころ」が抱きしめられていたのです。

(鑑賞事業部長 加藤浩子)

●すごくいいげきでした。それにげきがよくてとくにあかちゃんとかがくふうしてありました。しかも、いろいろげきがいいところはすごくあります。ほくもきつと子どものころは、こんなんだったんだと思いました。

(まぶちしょうへい・青い空・8歳)

●子どもがおなかの中にいたことを思い出しながら、なつかしい気持ちでみました。あのころの子どもへの思いを忘れてはいないかな...と。命のすばらしさ、尊さを、楽しさの中にも子どもたちも感じとってくれたのではないのでしょうか。お父さんやお母さんが、どんなにか痛切な思いであなたを待っていたかということ...。真剣にみている子供の姿がうれしかった。忘れかけていた「思い」をしっかりと思い出させてくれました。母として生きる方法をあの時間をかけて体得した事...。忘れたフリしていたのです。

(大人)

第126回合同例会

空中芸・大道芸

市総合体育館南グラウンド
 (内中原ブロック)

天気予報を何度も見ました。チラシ、ポスターを皆で配りました。屋台で大人も子どももみんなで盛り上がりました。昼から夜へと変わる空中ブランコのドラマ、クラウンの軽妙さ、パントマイムのミステリー、全ての方にありがとう。全ての方にお疲れ様。なにより、フランスから松江に無事に着き、この時にみんなで見れた、この二度と無い奇跡の時を、幸福と感じ、皆でやれたことを皆で称え、私たちの力を信じましょう。

(鑑賞事業部長 加藤浩子)

●空中芸の二人もすごくいいなあと思いました。まほうを使っているのかなあと思いました。けど、なにも使っていないのですごくいいなあと思いました。

(井上由紀子・9歳)

●三日月と大きくきらめく一つの星が夜空を飾った外でのブランコのパフォーマンスは足がはずれないかととてもワクワクドキドキしました。またピエロさんのユーモラスなのも笑いました。久しぶりに開放的な気持ちになって楽しめました。またパントマイムの妙技もすばらしく楽しめました。てっきりフランスの美男子と思い込んでいました。

(夢見る夢子さん・大人)

社会のできごと

アジアを中心に
 重症急性呼吸器症候群(SARS)流行

2002

平成14年度

今ではすっかり定番となった朝日白濁ブロック(後に雑質と合併)から劇団へのTシャツプレゼントが、7月の例会「夏の庭」で産声を上げる。NPO育成・NPO協働の動きが活発に。子育て支援基金の助成で「子どもたちの心とからだの声を聴こう」事業を実施。「げきじょこまつり」は環境フェスティバルとジョイントして、くにびきメッセ大展示場にて開催。NPO法人格取得以降の事業の多さと多様さに不安の声挙がる。

平均会員数：646名

鑑賞のあしあと

例会

- 5/24 「西遊記 一悟空誕生の巻」人形劇団むすび座
- 7/17 「夏の庭 ～The Friends～」東京芸術座
- 10/ 5 「アンディ先生のマジック教室」マジックファクトリー
- 11/17 「笑学塾」トリック・スター社
- 12/ 8 「オペラ『口はロボットの口』」オペラシアターこんにゃく座
- 3/14 「三ぶきの子ぶた」劇団コロロ

地域公演

- 7st. 1/10～13 「こまのおっちゃんのかまのサーカス」日本独楽博物館

その他

- 6/21 「寄席」落語協会
- 12/13 「ディア・ノーバディ」劇団うりんこ
- 3/ 1 「どうぞのいす」演劇集団円

一年間の動き

- 4/27 新中学生を祝う会
- 6/15 ほたる観覧会
- 7/26 おやこキャンプ
- 7/31 しじみとり体験活動
- 8/17 中高生キャンプ
- 8/24 子どもキャンプ
- 9/27 子どものことを話そう会
- 10/9 芋ほり
- 11/2 国民文化祭・とつとり2002
- 11/21 だいこん座「泣いた赤おに」で参加
- 11/30 芋の料理教室
- 2/2 げきじょこまつり
- 2/16 アフタフバーバン
- 表現ワークショップ
- ※子どもたちの心とからだの声を聴こう
- 河野美江氏学習会
- 大人 3回/中高生 3回
- ※だいこん座 33回上演



鑑賞ピックアップ

第119回合同例会

西遊記―悟空誕生の巻

県民会館大ホール
(朝日白濁・雑質ブロック)

確かな技術に裏打ちされた豊かな表現力。子どもたちの頭上を飛びまわるきんと雲に元気をいっぱいもらいました。悟空誕生の巻は2003年冬終演を迎えます。5月には本場中国での公演が決まっている作品。みることができて本当に良かった。
(鑑賞事業部長 周藤喜美子)



ふるやちえ (7歳)

●すごく格好よかった 迫力満てん！すごいきんとくんを投げるところがよかったし、孫悟空がピッタリの人だった。すごくよかった。
(生協・大人)

●すごくおもしろくて なんかいもわらったよ。またみたいな。
(平田なつみ・青い鳥)

●最初、ブーメランみたいなのをして、すっげえ思った。かなり練習をしたんでしょ。さるとさるの声の人がすごくあっていて。いろんな人たちが出てきてよかった。
(神田菜由子・青い鳥3・12歳)

第120回低学年例会

アンディ先生のマジック教室

フラバ小ホール
(雑質・津田大庭ブロック)

低学年例会だったが、中高生や青年も集まってにぎやかな会に。覚えたマジックで次の日、学校や職場の花形になった人もいたのでは？ 自分が楽しむだけでなく、人を楽しませる喜びにはまった人は幸せです。げきじょこまつりでも、マジックは大人気でした。
(鑑賞事業部長 周藤喜美子)

●たのしかったよ。マジックおしえてくれてありがとう♡おとうさんにじまんするつもりだよ♡またみたいよー♡
(古家ちえ・ティンカーベル・8歳)



うかいをはるか (7歳)

社会のできごと

4月2日 公立校で
完全週休二日制実施

2001

平成13年度

新たな部局体制を敷く。天神まつり子ども神輿パレードに参加。市民文化祭おまつり広場への参加はじまる。年間を通して、NPOフォーラム・NPO入門講座・NPO研修会等々が多数開催され、理事・運営委員・代議員などに参加。松江市内NPO法人3団体と市長との懇談、各所で活動報告、各種会議への委員委嘱など、NPO法人としての出番が増す。

平均会員数：690名

鑑賞のあしあと

例会

- 5/10 「あやうしズッコケ探検隊」人形劇団ひとみ座
- 5/17 「いやだいやだのきかんぼひよこ」エツコ・ワールド
- 5/29 「ザ・ニューズペーパー ミニバージョン」トリック・スター社
- 10/ 4 「チョコレート戦争」劇団仲間
- 12/ 8 「地球の上で散歩して」たかはしべん
- 1/20 「爆笑舞台 ほのぼのおじさんズ」おおまる企画
- 3/ 9 「あとむのお話コンサート」劇団あとむ

地域公演

- 9st. 7/17～23 「かまきりと月／ずんぐりイモムシの夢」人形劇団クラルテ

一年間の動き

- 4/15 新中学生を祝う会
- 4/20 佐々木正美氏講演会
- 4/23 子どものことを話そう会
- 6/ 8 子どものことを話そう会
- 6/11 笹巻づくり
- 7/25 天神祭 子ども神輿パレード参加
- 8/12 おやこキャンプ
- 8/25 子どもキャンプ
- 9/ 9 ティーキャンプ
- 9/27 子どものことを話そう会
- 12/ 2 三世代交流
- 12/14 スーズー弁を紙芝居で楽しむ会
- 12/15 子どものことを話そう会
- 12/15 ハワイのクリスマスを楽しむ会
- 1/12 将棋
- 1/19 スーズー弁練習会さるとかに
- 1/27 けきじよこまつり
- 2/11 表現ワークシヨップ（劇団あしぶえ
- 2/23 表現ワークシヨップ
- 3/23 中高生合宿
- ※青年会議所 10回
- ※中高生会議 5回
- ※中学生会議 1回
- ※だいいこん座 35回上演

鑑賞ピックアップ

第24回高学年例会

ザ・ニューズペーパー

ミニバージョン

市民活動センター交流ホール

（朝日白濁雑誌ブロック）

笑いがなければ、たぶん生きていくパワースは生まれないかも知れません。5月は3回目の例会で、間に総会もあり、楽しさの中にも疲れが出かけていた時期にドンピシャリの企画でした。笑った、笑った、もうこれ以上ないというぐらい笑いました。

（鑑賞事業部長 周藤喜美子）

大変おもしろかったです。とくに最後の「ある家族」はバツグン！涙をながしながら大笑いでした。次回も楽しみにしていますのでぜひ松江に来て下さい。（清本千代美・あじさい・大人）

●松江だけのはなしもあって、松江の人しかわからない話で楽しかったです。（木村友香・ウルトラマン）

●おもしろい、おもしろすぎる〜2年前にみたのとちがってまた、たのしい。（ハクシン・トトロ）

第116回合同例会

チョコレート戦争

県民会館大ホール（川津ブロック）

軽快な音楽。スリルとスピードに満ちたストーリー展開。名譽を守るために戦う子どもたちの姿。心に残る忘れられない作品で、たくさんの方の新しい会員をむかえることができました。

（鑑賞事業部長 周藤喜美子）

●おもしろかったです。素敵でした。とっても満足感でいっぱいです。素敵な劇を見せていただきました。これからもがんばってください。（うかい）

●こうへいの「ケーキをぬすむ！」といううきがすごい！と思った。（竹田はるか・8歳）

●すごくおもしろかったです。またみたいです。本やさんに本がうつっていたからかってみました。（いいつかはるか・こんべいとつ2・7歳）



江藤尚輝（10歳）



星野紘輝（9歳）

社会のできごと

6月8日 大阪教育大附属池田小学校事件
『千と千尋の神隠し』公開
7月20日

2000

平成12年度

例会企画研究に積極的に出かける。「例会を決めよう会」は鳥取西部地震の翌日で、子どもたちと共に募金活動。中学生「ともり」が念願の団体ホームページを開設！「おやこ通信」に「中高生の声欄」開設。青年のグループ「樹音守」がげきじょこまつりで劇団デビュー。斐伊川くらぶ・穂なみネット21など、NPO同士のつながりが広がる。

平均会員数：715名

★ 鑑賞のあしあと

例会

- 5/25 「お祭りミュージカル『ヤンタの宝もの』」 わらび座
- 9/19 「愚者には見えない ラ・マンチャの王様の裸」 シアター2+1
- 9/27 「天満のとらやん」 劇団コーロ
- 12/ 3 「飴買いゆうれい／ひろくんのアツというまの太ぼうけん」 人形劇団京芸
- 12/11 「ことばのないおもちゃ箱」 人形芝居かわせみ座
- 3/ 1 「アクワバ！ようこそ！」 世界は友達！アサンテプラン

地域公演

- 8st 7/6～14 「おひさま劇場 かさじぞう／ポリチーノのけっこんしき」 人形劇団クラルテ

一年間の動き

- 6/ 9 笹巻づくり
- 7/ 1～2 青年合宿
- 8/ 9～10 親子キャンプ
- 8/26 デイキャンプ
- 9/ 9～10 子どもキャンプ
- 11/30 子どものことを話そう会（低学年）
- 12/15 子どものことを話そう会（高学年）
- 12/17 曾我部國久氏 科学実験ショー
- 2/12 げきじょこまつり
- 2/24 染め物ワークシヨップ
- 3/ 6 子どものことを話そう会（高学年）
- ※青年会議6回 ※高校生会議6回
- ※中高生会議1回 ※中学生会議3回
- ※だいいこん座 33回上演



鑑賞ピックアップ

第22回高学年例会

愚者には見えない ラ・マンチャの王様の裸

県民会館中ホール（川津ブロック）

最初は、とてもむずかしく感じていた子どもたちも少しずつストーリーに入りこんでいった。一転二転、ドンデン返し

につぐどんでん返しに、どんどん引き込まれていく。見終わった後も気持ちを引きずった作品ははじめてだった。むずかしかったという意見もあった。

（事務局長 本間英子）

「えっ！」という不思議な気持ちのまま、あつというまま2時間がすぎていきました。今までに見たのとは、全がちがって一番難しい一番のめりこむ芝居だったと思います。「ちがった」というのはやはりどれが現実なのかわからなく、自分でこうだったんだ、これは夢で本当は、この人が人間なんだ、とか、いろんな深い意味を自分が感じ取って、本当の「愚者には見えないラ・マンチャの王様の裸」という話ができるのだと思います。こういうよくわからないな、とか自分で深い所を感じ取ることが、全く今まで見たのとはちがうとは思いました。旅芸人のお父さんは、パントマイムが上手で最初は、何やってるのだろう、思ったけど、わかったら本当にそれに見えてきました。でも、娘には見えない。なんでだろう、と思いました。とにかく、本当に本当に深くても見たいという気持ちになった芝居でした。

（勝部遥子・中2）

第111回合同例会

お祭りミュージカル 「ヤンタの宝もの」

県民会館大ホール

（母衣・持田ブロック）

若い人たちが中心の劇団らしく、歌に踊りに、パワーあふれる舞台を見せてくれた。さすが、わらび座の太鼓のすばら

しき、そして、キーボードの演奏がすてきだった。搬入の時、劇団の方の指導で準備体操をしたのにはびっくりしたが、でも楽しかった。

（事務局長 本間英子）

わらび座の、新しいものを創ろうとする姿勢がよく表れた作品だったと思います。しし舞や太鼓は「やっぱわらび座だわ」とウンウンうなづきながら見ました。表わそうとするテーマは今の時代によく合っていて、高学年の子にもある程度響くものはあったと思います。しかし、表現方法、設定は何て言ったらいいか、難しいけど、少し無理があつたかも……。初めておやこの例会に連れてきた子たちは、ウヒョウヒョ ビビリまくっていました。キーボード演奏すてきでした。

（はんべ・虹の子・大人）

ヤンタとキムとサンパとドンパが協力してヒョヒョをたおした所が楽しかった。みんなで助けあって命の花をさかせる様子がとてもジーンときた。

（辻和也・こんべいとう・11歳）

ヤンタの宝もののぼうけんがおもしろかったです。

（川上まりな・チューリップ・8歳）

うひょうひょうが何回もできて、少し疲れたけど、わらび座らしい太鼓、しし舞、日本民謡っぽいリズムを見たり感じるこができたことは、うれしかったです。（やぎさん・虹の子・大人）

社会の できごと

- 7月1日 金融庁発足
- 7月19日 2000円札発行
- 11月28日 改正「少年法」公布

1999

平成11年度



鑑賞のあしあと

例会

- 7/ 1 「ピアニャン」劇団道化
9/ 7 「トーマス・クビネック」トーマス・クビネック
10/ 1 「奇怪な小館噺」日本伝統芸能を守る会
11/24 「ディナモシアター ミューミュー〈壁〉」舞台芸術国際交流協会
3/18 「狂言ワークショップ&パフォーマンス」万作の会
3/25 「ファンタジーシアター」劇団ひまわり

地域公演

8st. 4/20～25
「うそんこほんこ」劇団風の子中四国

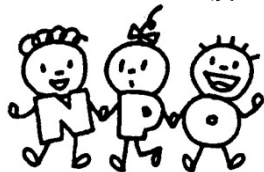
6月15日、NPO法人として認証され、7月例会『ピアニャン』の県民会館大ホールではウェイブをして祝い。事務局に初めてパソコン導入。青年のグループ「樹音守」と運営委員会とで、会議録を交換して交流。高校生の全国大会「想いの祭典」(神奈川)に4人の高校生が参加。団体リーフレットを初めて作成。県内6劇場2120人。

平均会員数：751名

一年間の動き

- 4/29 新中学生を祝う会
6/12 中学生・学習会
6/15 NPO法人格 知事より認証
7/10 青年合宿忘部
7/20 青年・中学生と遊ぶ会
8/18 デイキャンプ
8/23 親子キャンプ
9/11 子どもキャンプ
11/13 青年と遊ぶ会
11/18 子どものことを話そう会
1/9 青年と遊ぶ会(低学年)
2/6 げきじよっこまつり
2/29 子どものことを話そう会
3/26 全国高校生
※樹音守(青年)会議 13回
※高校生会議 4回
※だいいん座 28回上演

「想いの祭典」参加



鑑賞ピックアップ

第107回合同例会

ピアニャン

県民会館大ホール

(母衣・持田フロック)

昨年度鑑賞した「ルドルフとイッパイアッテナII」とイメージが重なる部分が多かった。博多弁のお芝居にわかりにくかったという声があったが、親しみを覚えたという感想も。幼児が、80分間休憩なしで集中していくのには、ちょっと苦しいものがあった。

(事務局長 宮本洋子)

みんな歌が上手ですね。おもしろかったです。とくに、名前はわすれたけど、あのおばさんねこの歌がよかったです。すっこおもしろかったです。

(しみすまい・ウルトラマン・9歳)

ピアニャンがとてもかわいい仕事をみつけるときが、1番たのしかった。またやってほしいです。サンキューバリグッド ありがとう。

(神田菜由子・10歳)

たのしかったよ。



かどわきみつき (6歳)

とても楽しくみせていただきました。道化の方々のあたたかみが伝わるステージだったと思います。子供が博多弁が大好きになったようです。

(片山・大人)

ピアニャンを見るまで、のらねこがこんなに大変だとは思いませんでした。とても楽しかったです。

(岡本彩・10歳)

第109回合同例会

ディナモシアター

ミューミュー〈壁〉

県民会館大ホール

(朝日白濁雑誌フロック)

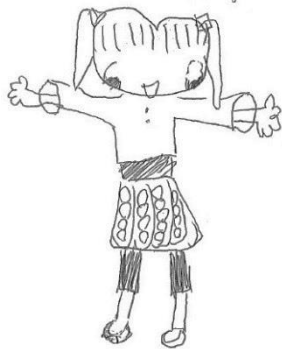
会場の一番後ろからでも十分見応えのある作品。拍手や笑い声が絶えずあり、雰囲気よかった。体全体を使つてのアクロバット演技の上、ストーリーがしかりしており、最後まで舞台に引き込まれた。ちょっと大人が気になるシーンもあったが、子どもたちは：？打ち身用に用意していた氷2kgはほとんどなくなっていた。

(事務局長 宮本洋子)

おもしろかったです！わたしもあんなことできたらいいなと思いました。またみたいなあ(おしえてほしい！)こんどのこっえんが楽しみです。

(岡本彩・ソンビ・10歳)

すごかったよ。



三宅とう子 (7歳)

NPPO法人になろう！

■NPPOってなに？

NPPOってなに？阪神大震災後からニュースで聞かれるようになり、遠い国の話を聞くようになったのが、おやこ劇場の全国センターから資料が次々に送られてくるようになり、運営委員会ではわかに身近なものになっていきました。

運営委員同士で資料や本、新聞の切り抜きを持ち寄り、学習しました。何だろ、と思っていたレベルから、少しずつほんやりとこうかなといったレベルまでわかった時です。「え？NPPOって、今私たちおやこ劇場がやっていること、今まで設立以来の先輩方がやってこられたおやこ劇場そのものじゃない！」とみんなまで思い至りました。

■NPPOについて学ぶ

そこで、1998年の総会で「NPPO法人格取得に向かって、みんなで勉強しましょう」と呼びかけました。今しているおやこ劇場の活動で充分であり一杯だけれど、もっと太く長く活動するために社会的存在として認めてもらえるようにしたいと話していきました。島根県おやこ劇場協議会坂本会長・小田事務局長を迎えて学習会を開き、NPPOの歴史・現在のおやこ劇場子ども劇場全国センターの様子・中国地方おやこ劇場の様子を聞きながら学習しました。その間、運営委員会を中心に、岡山や広島、NPPO先進県の三重や千葉・東京に研修に出かけては松江に帰って帰って報告会を行いました。

NPPO法設立に向けて国会請願に行く

県内のメンバーの交通費の補助になればと、おかげ天神市に出店し売り上げを補助に使用してもらったり、高校生のおやこ劇場全国大会に参加してNPPOを勉強しに行く高校生の交通費補助金を捻出するために出店したりもしました。

■会員が勉強し話し合う

NPPO法人になったらどんな良いことがあるの？デメリットは何？その方が大きいのではないか、今の任意団体のままで良いよ・・・などの意見はもちろんたくさん出てきました。そこで、ブロック会を頻繁に開いてもらい、出かけていって話し合いを重ね、中高生の勉強会も数回、青年の勉強会も数回開きました。部活帰り・仕事帰りのみんなが夜事務所運営委員手作りのご飯など食べながらの勉強会でした。この勉強会・話し合いを通じて、「おやこ劇場って何だろう」「私たちのやりたいことは」「私たちにできることは」をみんなと考え、またその考えたことを話し合いました。そして子どもも大人も「こうなりたい」といういろいろな想いをぶつけ合うことができたことが大きな収穫でした。ブロックや中高生・青年から出た質問や意見をNPPO設立準備委員会・定款づくり委員会の中で生かしていきました。

■涙の設立総会！

設立総会では総会出席者の数が必須でするので、サークル長に精力的に動いてもらい、1999年2月、設立総会を無事開けたというだけで胸がいっぱいになりました。現在私たちが行っている多岐にわたる活動は、まさに松江市を中心とする地域の子どもたちが大人達と一緒に生き生きと活動して、輝いています。それ子どもも大人も楽しみながら活動して

います。今後ますますと長くもっとと太く活動する団体になりたい。広く社会の中でも認めてもらい、他のいろいろな分野で活動しているNPPOとも手をつなぎ、私たちの子ども達やその子ども達の時代になってもおやこ劇場は元気に活躍してほしい、そのためには、申請の煩雑さもとわれないで、いろんなことをクリアにしていきたいと思います。このようなことを熱く語り合いながら、涙の総会を終えました。

1999年3月に県庁県民課に申請しその3ヶ月後に認証の知らせが届きました。そして果てしなくある書類作りに励み、法務局に通い、登記の手続きを済ませました。晴れてNPPO法人となって初めての7月合同例会「ピアニヤン」で、お祝いをしようと、県民会館大ホールみんなでウエイヴをしました。

そうしても、周りはまだまだ変化はなく、島根県内2番目に誕生したNPPOとして他の団体に話しをしに行ったり、次々と誕生するNPPOとタグを組んで行政と連携できるよう進めていったりしました。

■そして、今・・・

今日のおやこ劇場松江センターが、松江市や島根県内で認められ、いろいろな団体とも手をつなぎ、そして何より活動している私たち子どもから大人までが楽しく生き生き輝いていられることをとてもうれしく思います。

「NPPOにならなくて良いのでは？」と真剣に向き合ってくれた仲間達と一生懸命考え、語り合ったこと、「私たちがやっていることはきつと間違っていない！信じて進もう！」と励まし合いながら突き進んだこと、そのすべてが私たちの背骨になっていると強く思います。

勝部 万里子（1997、2002年度代表）

へ おかげ天神部 へ

この年の出店を機に、今も元気に活動中！



子ども売り子も大活躍！



大盛況！特別天神市にて

社会の できごと

1月、
1月、
地域振興券の交付開始
「だんご兄弟」大ヒット

1998

平成10年度

各地で毎月のようにNPO学習会開催。島根県庁に「NPO支援条例」制定の要望書提出。千葉県鴨川市にて子ども劇場おやこ劇場第15回全国大会（テーマ「子どもとNPO」）に5名参加。2月27日、特定非営利活動法人設立総会。青年によるキャンププロジェクト「樹音守」、高校生グループが誕生。青年会員が飛躍的に増加。県内6劇場2295人。

平均会員数：748名

鑑賞のあしあと

例会

- 6/14 「モチモチの木」劇団影ぼうし
- 9/30 「フルーエン」シアターT
- 10/10 「不思議・ふしぎ・不思議」エツコ・ワールド
- 12/ 3 「ルドルフとイッパイアッテナ・パートII」イッツ フォーリーズ
- 2/ 9 「ザ・ニュースペーパー ミニバージョン」ドゥー企画
- 3/ 6 「うちへ帰れなくなったパパ」劇団うりんこ

地域公演

- 11st. 4/25～5/2
「人形劇場アティラ1人舞台『3びきのバケモノ／他』」
人形劇団アティラ

一年間の動き

- 7/16 子どものことを話そう会
- 7/20～22 第15回全国大会
(千葉県鴨川市) 参加
- 7/26 おやこデイキャンプ
- 9/4～5 子どもキャンプ
- 10/15 子どものことを話そう会
- 11/14 青年と遊ぼう会
- 2/7 げきじょっこまつり
- ※だいこん座 24回上演

鑑賞ピックアップ

第18回高学年例会 フルーエン

県民会館中ホール（内中原ブロック）

言葉がなくても、何ともいえない味が、自然と通じてくる作品。出演者の演技力、身体の柔軟さは日頃の鍛錬のたまものと感じる。子ども達は、突然金魚鉢で金魚が泳ぎ出し不思議に思った子が多かったようでした。
(事務局長 宮本洋子)

●おもしろかったよ (三原みき・9歳)

●大きな手とつぶらな瞳がいんしよってきでした。あせ、たくさんかいてました。コートですからねー！
(本間智恵・12歳)

●動作だけで、言葉が聞こえてくるような感じがしてくるのが、不思議で楽しく笑えました。
(つしお・ウルトラマン)

●話すことをせずにみんなに自分の気持ちを伝えるのは、むずかしいのに、よく考え練習をしたと思います。おもしろかったです。
(川上建・19歳)

●「フルーエン」はどういう意味か全くわからなかったけど、なんとなくわかれたような気がします。ハエとか笑えるようなところがありました！とてもおもしろかったです。いい思い出になりました。
(河野香織・ウルトラマン・11歳)



河野香織 (11歳)

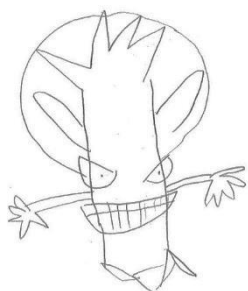
第103回合同例会 モチモチの木

県民会館大ホール
(川津ブロック)

「モチモチの木」は絵本などでイメージが膨らんでいて、物足りなさを感じた人もあったようです。ボディシルエットは、興味深くとても面白かった。終演後の交流会では、舞台上に約二百名が上がり、舞台裏の説明を受け、こちらの方がよかったと言う声も。劇団の姿勢に好感を持たれた方も多かったのでは…
(事務局長 宮本洋子)

●3つのお話とは思いませんでした。ポスターを見ると、「モチモチの木」と書いてあったのでびっくりしました。まだ見たいなあと思いました。また見に来て下さい。まっています。学校の仲良しの本ではみじかったからその後がよく分かりました。
(河野美里・8歳)

●おもしろかったよ。かげがせまっていたよ。
(みやけとつこ・6歳)



三原みき (8歳)

社会のできごと

6月 日本がサッカーワールドカップ本大会初出場

1997

平成9年度

例会企画を運営委員会に代わって検討する「例会企画委員会」を創設。6月、山口県岩国市で開催された「鑑賞活動と企画についての交流会」に松江からも2名参加。初めての「りらっくすコンサート」(詳細は41ページ)をプラバ大ホールにて開催。3月の国会でNPO法案が可決成立。県内6劇場2487人。

平均会員数：796名

★ 鑑賞のあしあと

例会

- 6/27 「とべないホテル」劇団みんわ座
9/15 「無言劇『スノーフレーク』」国際児童青少年演劇
10/19 「トラックとらすけ／いいものみつけた!？」
エツコ・ワールド
11/ 2 「STEP ON A CRACK」劇団青芸
1/15 「ベッカンコおに」劇団えるむ
3/ 1 「子どものムクノク」劇団うりんこ

地域公演

- 10st. 5/6～14
「ふくろうぼうや月夜のぼうけん／ふぶいのふい！」
くわえぱべっとステージ

一年間の動き

- 8/26 おやこのつどい「しじみ採り」
9/ 4 子どものことを話そう会
9/13～14 子どもキャンプ
10/23 子どものことを話そう会
10/26 青年とあそぼう会
2/ 1 げきじょつこまつり
※だいこん座 32回上演

★ 鑑賞ピックアップ

第16回高学年例会

無言劇「スノーフレーク」

県民会館中ホール
(乃木・古志原ブロック)

取り組み方は違ったが、文化ファンドの助成を受け県全体の6つの劇場で観る事が出来た(対外的にチケットを売った)。演じる時間に対して仕込みの時間が長いので、大いに期待を掛けた。表情が豊かで、気持の暖かさが舞台から伝わって来て誰もがとても満足感に浸れた。

(事務局長 猪野和子)

● いままでみてたのとはちがいます。

第101回合同例会

ベッカンコおに

県民会館中ホール
(川津・法吉城北生馬ブロック)

前評判程感激は無かったと言う声が聞こえた。おにのやさしさと、ゆきの気持ちは伝わったが、あんなに心配していたお父さんが置いてきぼりになっていた。里の子どもたちの場面の説明が邪魔、判断は観ている者にまかせてほしかった。最後のゆきの踊りがとても良かった。ゆき役の目に涙が光っていた。

(事務局長 猪野和子)

● かわいそうでした(藤本まさよ・6歳)

● 目に見えないものがどんなに苦しいものかわかった。あと、わらしたちがゆるせなかった。あと、最後に、ユキが

ちょっとかなしかったけどおもしろいところもありました。おもしろかったのはバレリーナになってあたまたにオモチャのせてたことです。かなしかったのは一人じゃつまらないって思ってたところ(おんがくもよかったです)。

(清水まい・ウルトラマン・6歳)

● きれいな劇で小道具とかすごくて、言葉が無いのにすごいなあ・・・と思った。おもしろかったです。

(小室桂・コスモス・15歳)

● おやこに入って良かった。涙がでちゃいました。とってもとっても心にひびくものがありました。子ども達も、今までの中で、一番良かったとの感想。

(米塚祐子・こんべいとう・大人)

おにになったとき、こわくて「おには人の中にもいる」と言って少しドキッとしてました。少しさんこくでした。だから、あまり、はげしくしないで下さい。P・S友達ときました。かんけないけど、お母さんが本当にいない気持ちとはどんな気持ちでしょう。

(こづのかおり・11歳)

● 今日のは、心のあたたまる楽しいしみりしたげきでした。ベッカンコ鬼が死んでもいいから、ユキをたすけてあげるといったところは、おもわず涙がでました。また、楽しいげきをつくって下さいね。今日はとっても楽しかったです。さようなら、彩奈

(鷺見彩奈・10歳)

● たのしかったよ。おにさんがたくさんおもしろかったよ。ゆきさんはやさしいね。さいごゆきさんがぼうをふりまわしてじょうずだったよ。

(天根かすみ・8歳)



こばたさほ (5歳)

社会のできごと

- 4月1日 消費税5%に引き上げ
6月28日 神戸連続児童殺傷事件
3月 NPO法案可決成立

1996

平成8年度

山口県湯田温泉にて、子ども劇場おやこ劇場第14回全国大会(中国地方での開催は10年ぶり)に大人8名子ども7名が参加。「NPO法案」実現に向けて国会請願。中国地方の例会企画調整会議(10月)に、県代表だけではなく各劇場からの参加始まる。県内6劇場2905人。

平均会員数：833名

鑑賞のあしあと

例会

- 6/30 「14ひきのひっこしだ」人形劇団ポポロ
- 7/ 6 「ズッコケ三人組」人形劇団ひとみ座
- 9/23 「エルマーと16ぴきのりゅう」人形劇団ブーク
- 10/ 5 「リュートとチェンバロのデュオ」ロバの音楽座
- 12/16 「そうべえごらくへゆく」劇団京芸
- 2/28 「ジグの空想音楽会」ロバの音楽座
- 3/17 「地べたっこさまや〜いII」劇団えるむ

地域公演

- 10st. 4/22〜29 「しずかなおはなし／ソーニャと森の魔女」人形劇団クラルテ

一年間の動き

- 7/20〜22 第14回全国大会 (山口県湯田温泉) 参加
- 8/10 おやこキャンプ
- 9/14〜15 子どもキャンプ
- 2/2 げきじょこまつり
- ※だいこん座 25回上演



鑑賞ピックアップ

第97回合同例会

そうべえごらくへゆく

県民会館大ホール

(母衣川津ブロック)

米子で観てから、4年の間にずいぶん練られていた。以前観たときはかなりストリー性があり、幼児には高度過ぎて、事前になんらかの勉強が必要と思った。絵本や、大型紙芝居など、ブロックで取り組みをして、事前に知識を取り込んだ事がある結果を生んだ。田島征彦さんの独特のタッチで描かれた絵、きそうてんがいない舞台をそのまま観る事が出来、大人と子どもも幼児まで楽しかった。演技力が冴えていた。

(事務局長 猪野和子)

第98回低学年例会

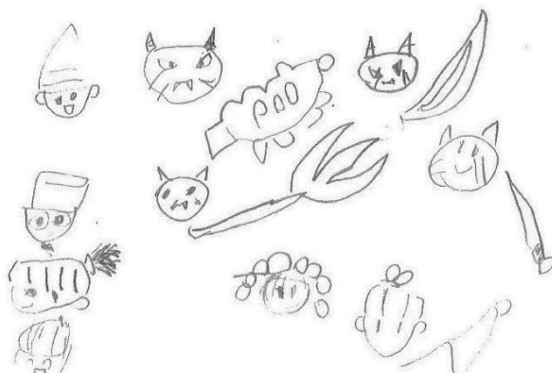
ジグの空想音楽会

フラバ大ホール

(内中屋ブロック)

どこにでもある身近なものを使って楽しめる創作楽器がよかった。普段聞けない音楽なので興味をそそった。楽器にさわれたり、もつとおしゃべりがあったほうが良かった。「ガラランピーホロン」と比べる人が多かった。いいものも、まだ前回の温もりのあるうちに取るのは考えなくてはいけないと思った。

(事務局長 猪野和子)



みはらなおこ(6歳)

●おどるところとかつなわたりのところがおもしろかった (太野垣歩・9歳)

●ピンク色のピンクちゃんはどうしたの? (三原まいこ・8歳)

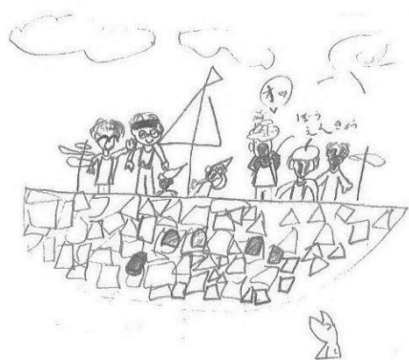
●おどりがとてもたのしかった (みはらなおこ・6歳)

●前回のガラランピーホロンの音楽会とても楽しくて、今日はずっと前から楽しみにしていました。日頃の生活の中でいくらかでも音楽を楽しむことができて、気づかされました。生活に追われてゆとりをなくしてしまいがちの毎日。今日は大切なことを思い出させて頂きました。ありがとうございました。ホントーにたのしかったです。バケツ、うちでもたいてみよう!

(中倉広子・大人)

●とてもきれいなえんそうでした。音が速くなったり、おそくなったりしていて、とてもよくわかりました。いろいろながっ器がありました。くふうもたくさんしてありました。これから、もっといい音やリズムを見つけてがんばってえんそうして下さい。さようなら。 HARUKAよ (山中春香・9歳)

●「すごいな」と思いました。また来て下さい。(みはらまいこ・8歳)



みはらまいこ(8歳)

社会のできごと

- 7〜8月 O-157による食中毒発生
- 11月23日 たまごっち発売



鑑賞のあしあと

例会

- 6/25 「王さまとまほうつかいのチョモチョモ」人形劇団ブーク
- 7/17 「パペット・ボンボンショー」人形劇団京芸
- 9/19 「パントマイム・サーカス」P・A・C
- 9/21 「兵六どんのチャカポッポ」劇団風の子
- 11/10 「東西わんぱく寄席」日本伝統芸能を守る会
- 2/7 「ルドルフとイッパイアッテナ」ミュージカル劇団フォーリーズ

地域公演

- 10st. 5/8~15 「ばけものづかい」人形劇団ポポロ

1995

平成7年度

「第8回全国健康福祉祭ねりんピック95し
まね」に参加。岡山で開催されたNPO法人
化についての学習会に参加。「げきじよこ
まつり」では模擬店・バザー売り子・アトラク
ションで踊りこま回し・銭太鼓など、子ども
たちの活躍が光る。県内6劇場2906人。

平均会員数：874名

一年間の動き

- 8/19~20 おやこキャンプ
- 9/9~10 子どもキャンプ
- 10/22 ねりんピック参加
- 1/28 げきじよこまつり
- ※だいこん座 21回上演

鑑賞ピックアップ

第91回低学年例会 王様とまほうつかいの チョモチョモ プラバ大ホール(乃木・津田ブロック)

歌あり、踊りありの人形劇で、子ども
たちはめまぐるしく変わる舞台について
いけるかな?とチラッと考えたが心配で
無用、チョモチョモの声にしばれた子も
多かった。「王さまはいつも時間におわ
れていてかわいそう、私もそんな毎日だ
からもーうんざり」。私のところもチョ
モチョモに来てほしい」などせつない声
も聞かれた。(事務局長 猪野和子)

楽しくカラフルな衣装、音楽、踊り、
語り、全てのものが私の心を刺激して

くれました。人形と一体になった人の
表情が特に強く心にうったえます。
オーブニングとエンディングで流れた
あの曲もとても良かった。時計を止め
て：そうですね スケジュールの時間
通りこなしていくことも大事なことで
すが、時間なんか忘れて、心を遊ばせ
る、深く感動する、そんなひとときも
もっと大切に考えられる大人でありた
いと思うのです。(大人)

楽しいひとときをありがとうございました。
『よねちゃんの小さなキツチ
ン』よりのさし入れはいかがでした
か? 皆さんのお口に合うかどうか大
変緊張して作りました。料理を作っ
ているときにも夢を詩をいつも忘れず
にいたいお母さんより 皆様、お身体を
大切にがんばってくださいね。(米田多嘉子・大人)

チョモチョモが王さまにやさしかった
王さまは、とうめいにんげんでさびし
いからわかってよかった。とうめいに
んげんは、さみしいなと思いました。
(つささか・9歳)

とてもおもしろかったです。10さいで
低学年用ですが、高学年がみても、楽
しかったです。とくに、チョモチョモ
が、王様より、かわいかったです。
(梅優紀・10歳)



ふなつもりよ (8歳)

第94回合同例会 ルドルフと

イッパイアッテナ

県民会館大ホール
(大庭・朝日白湯雑貨ブロック)

子どもたちはもちろん、親も感動しま
した。「友達がいれば 生きていけるよ
一人ではない、友達がいれば 支えあえ
るよ、どんな時でも」思い出せば今でも
胸の中にじーんと熱いものを感じます。
(中略)この時20周年のお祝いの会も一
緒にしました。過去の例会のポスターや
チケットなど、ロビーで披露したり、花
籠やお祝いのお言葉を戴いたり、感激の
多い例会の日になりました。(事務局長 猪野和子)

20周年をむかえたはじめての例会にふ
さわしいすばらしい例会だったと思ひ
ます。不覚にも、ルドルフがデビルを
やつつけに行く前の「アリア」(こうよ
びたいほどすばらしかったからずっと
涙が止まらず、終えてものどに大きな
固まりが：状態でした。「生きていて
よかった」と思える例会が又ひとつ心
の中に残りました。ありがとうございました。
(柴田久美子・大人)

ルドルフは、チビでもデビルをやっつ
けて、かっこよかった。本当にかっこ
よかったです。
ルドルフとイッパイアッテナへ
まいこより
(みはらまいこ・7歳)

社会の できごと

4月 第2・第4土曜日
休校園スタート
8月25日 Windows 95発売

1994

平成6年度

「長くつ下のピッピ」で会員1000人超達成。各プロダクション交代で例会担当することが定着。例会企画については、初めて候補作品を投票で決める方法をとった。20周年記念誌について検討開始。「空中芸・大道芸」公演に際し、北公園にて模擬店出店。次年度の例会企画の充実に向かって、会員1名1000円の特別会費をいただく。阪神淡路大震災で被災した劇場応援のさまざまな企画が実施される。県内6劇場3183人。

平均会員数：970名



船津竹史（10歳）

一年間の動き

7/24〜26 全国大会（岐阜）に8名参加
8/20〜21 おやこキャンプ
1/29 げきじよこまつり
※だいこん座 21回上演



鑑賞・ピックアップ

第86回低学年例会

長くつ下のピッピ

プラバホール
（内中原・法吉城北生馬ブロック）

人形劇というイメージを碎いて楽しい音楽や踊りまた人間が人形を演じ、それが一体となって進行され見事な手法（パペット&ハーモニー）で楽しめた。ピッピの歌を、ブロックで練習し音楽に合わせて歌っていた子供達もいて大喜びだった。会場が音楽ホールなので舞台を作るのに、劇団の方が大変苦労された。

（事務局長 猪野和子）

●ピッピのとらわれない所が大好きでしたのに、小さくまとまってしまった気がして、肩すかしをくったように思えました。しかし公演後 あたたかさに満たされたのは原作と同じ、また劇団の

子どもたちを大切にされている点がよかった点です。（珍部千鳥・大人）

●本で読んだこともあるけど、げきで見ると、本で読んだ時よりもたのしかったです。ピッピの役をしていた人が、元気がよくて、声も、ピッピみたいな声だなあと思いました。とても楽しかったです。（小室桂・12歳）

●ピッピへ 今日は、きて、とてもおもしろかったです。とくに、ピッピの話すところが、おもしろかったです。また、長くつ下のピッピの、げきをやってね！本当にありがとう！（かつばようこ・8歳）

第87回合同例会

空中芸・大道芸

松江北公園築山周辺
（朝日白濁雑賀・乃木ブロック）

「こんなに感激したのは、はじめて」と、生の舞台とは違った感動がおこった移動が大変だった事、寒かった事、早く暗くなった事を除けば、100点満点。ちよっと他のひとに自慢したい気持ちになった。模擬店も出し、お祭り気分の日だった。（事務局長 猪野和子）

●とても楽しかったです。すぐ近くでい로운な熟達した芸を見る事が出来、なんだか興奮してしまいました。外という開放的な場所でもあったのですが、都会にいろいろなアカデミックな気分になりました。ヨーロッパのどこかの広場にでもいるような気分も加わったからかもしれません。空中芸は空中ブランコとは違って、一つの芸術のように思いました。モダンバレエを空中

で踊っているように美しく思いました。また、大道芸も楽しくて、あとで子供とみかんをお手玉のようにしてやって

みたり、パントマイムをやって、お互いに見せ合いをしたりしました。けれどやっぱり「私達がやると人に見せることが出来ないものばかり」と子供とあとで話したりしています。またみたない（脇田和子・大人）

●劇団のみなさんへ とても楽しい劇をどうもありがとうございました。（中島美帆子・10歳）

●さすがプロ！ 親子共々楽しませてもらいました。（大人）

●ブランコをみているとき、おちそうになつてびくつきしました。（狩野恵里香・7歳）

●パントマイムが、おもしろかったです。（かりのあすか・5歳）



中島美帆子（10歳）

★ 鑑賞のあしあと

例会

7/11 「トキが滅びるとき」劇団風の子
7/17 「長くつ下のピッピ」人形劇団ひとみ座
10/24 「空中芸・大道芸」むごん劇かんぱにい
12/3・5 「はなたれ童子」人形劇団ポポロ
12/14 「松野迅ヴァイオリンコンサート」蒼い企画
2/12 「くびなしほていどん」劇団ひまわり
2/28 「ニールスの不思議な旅」劇団かかし座

地域公演

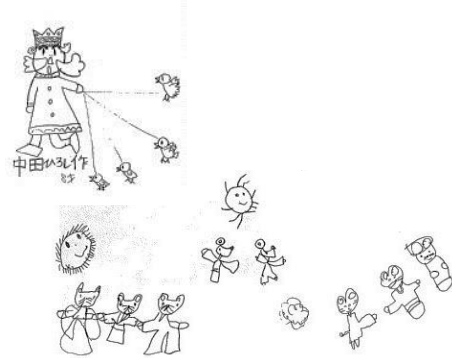
9st. 4/8〜16
「風の子バザール」劇団風の子

その他

7/7 「おはなしとんとん」劇団風の子中四国

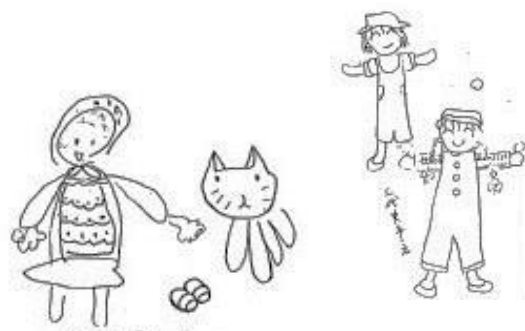
社会のできごと

4月22日 子どもの権利条約批准
9月4日 関西国際空港開港
1月17日 阪神淡路大震災
3月20日 地下鉄サリン事件



20周年記念誌「みんなあつまれ」より

	主なできごと / 関係団体のできごと	社会のできごと
1993年 平成5年	3月 特別例会「バレエ・コッペリア」 (東京シティ・バレエ団) 5月より会費1,000円 6月 島根県おやこ劇場協議会全体会 (松江)	・Jリーグ開幕 ・冷夏でコメ緊急輸入が決定
1992年 平成4年	6月 島根県協賛 (大田) 10月 邑智ファミリー劇場発足	・育児休業法施工 ・公立校で月1回の週5日制実施
1991年 平成3年		・湾岸戦争勃発 ・バブル景気崩壊
1990年 平成2年	5月 通常総会を10月から5月に変更 7月 第11回 全国大会 (蔵王) 9月 15周年記念例会「龍の子太郎」 (関西芸術座)	・大学入試センター試験開始 ・アニメ『ちびまるこちゃん』人気に
1989年 平成1年	大正町へ事務所移転 2月 江津おやこ劇場発足 3月 浜田おやこ劇場をつくる会発足 5月 大田おやこ劇場発足 10月 浜田おやこ劇場発足 10月 国会請願 (3名参加) 年平均会員数が初めて1,000人を超える	・消費税 (3%) 導入 ・任天堂『ゲームボーイ』発売
1988年 昭和63年	7月 江津で劇場づくりの会発足 7月 第10回全国大会 (長崎・雲仙) 9月 大田で劇場をつくる会発足 10月 第1回 高学年例会	・青函トンネル開通 ・瀬戸大橋開通
1987年 昭和62年	2月 例会企画の交流会 (広島) 3月 会員数1000人を超える 3月 入場税撤廃と文化予算増額 国会請願 (2名参加) 5月 第1回 地域公演	・JR発足 ・バブル景気で地下上昇 ・ブラックマンデー
1986年 昭和61年	6月 特別公演「ミュージカル杜子春」 (劇団俳協) 7月 第9回全国大会 (栃木)	・男女雇用機会均等施行 ・チェルノブイリ原発事故 ・東京中野富士見中でいじめ自殺事件
1985年 昭和60年	10月 県民会館減免 (県庁へ) 11名参加 (20%減免決定)	・任天堂『スーパーマリオ』大ヒット ・日航ジャンボ機墜落事故
1984年 昭和59年	7月 第8回 全国大会 (高松) 30名参加 10月より会費800円 12月 入場税撤廃国会請願 2名参加 (入場料5千円以下免税)	・グリコ・森永事件 ・新紙幣3種発行 ・日本、世界の長寿国に ・いじめ問題と登校拒否が社会問題化
1983年 昭和58年	2月 第1回 げきじょっこまつり (青年センターにて) 4月 文化予算増額のため国会請願 (2名参加)	・NHK『おしん』高視聴率 ・東京ディズニーランド開園
1982年 昭和57年	7月 第7回 全国大会 (松本) 7月 堅町へ事務所移転 10月 しまね国体ふれあい大会 後夜祭参加 (銭太鼓) 11月 だいこん座発足	・五百円硬貨発行 ・アニメ『機動戦士ガンダム』大ブーム



20周年記念誌「みんなあつまれ」より

	主なできごと / 関係団体のできごと	社会のできごと
1981年 昭和56年	7月 地域公演の前身、「地域例会」が始まる 10月より会費600円 11月 文化まつり（古志原公民館）	・中国残留孤児が里親探しで来日 ・スペースシャトル「コロンビア」初飛行 ・ピンクレディーが解散
1980年 昭和55年	7月 中四国青年交流会（大久野島）3名参加 11月 みんなの広場（白潟公園） 12月 朝日町アパートへ事務所移転	・中学校で校内暴力激化 ・漫オブーム ・竹の子族出現 ・松田聖子デビュー
1979年 昭和54年	7月 第6回 全国大会（北海道） 8月 第1回 子どもキャンプ（大野） 8月より会費500円	・国際児童年 ・インベーダーゲーム大人気 ・アニメ『ドラえもん』大人気 ・大学の共通一次試験始まる
1978年 昭和53年	7月 第5回 全国大会（伊豆）	・成田空港開港 ・TBS『ザ・ベストテン』放送開始
1977年 昭和52年	2月 山陰連絡会（米子） 7月 第4回 全国大会（東京）	・円高ショック ・キャンディーズが解散宣言
1976年 昭和51年	4月 講演会「親があっても子は育つ」荒木一夫氏（京芸） 7月 第3回全国大会（福岡）	・『およげ！たいやきくん』大ヒット ・五つ子ちゃん誕生
1975年 昭和50年	2月 第4回入場税撤廃 国会請願（入場料3千円以下無税） 7月 第2回 全国大会（京都） 11月 松江市より助成金（10万円） 累積赤字が100万円を超える、会費400円、会員730人	・ベトナム戦争終結
1974年 昭和49年	7月 子ども劇場おやこ劇場全国連総会発足（全国101劇場） 8月 第1回 おやこキャンプ（忌部）	・戦後初のマイナス成長 ・高校進学90%超に ・アニメ『宇宙戦艦ヤマト』放送開始
1973年 昭和48年	2月 松江おやこ劇場発足総会（2/17） 「松江市民劇場」に事務所を間借りしてのスタート 4月 第1回 例会「はだかの王様」（あしぶえ）	・第一次石油ショック ・第二次ベビーブーム到来 ・ボードゲーム『オセロ』発売 ・山口百恵デビュー
1972年 昭和47年		・浅間山荘事件 ・沖縄復帰
1971年 昭和46年	6月 映画「ぞうの花子」	・ドルショック ・銀座にマクドナルド1号店開店
1970年 昭和45年		・日本万国博覧会開催
1969年 昭和44年	11月 よい映画を観る会発足（20数団体の代表者により）	・『8時だヨ！全員集合』放送開始 ・アニメ『サザエさん』放送開始
1968年 昭和43年		・文化庁設置 ・大学紛争激化
1966年 昭和41年	福岡に初めて「子ども劇場」誕生	

★ 子どもキャンプ ★

おやこ劇場の活動の中で「例会」と並び立つ「自主活動」のうち、最も大規模な活動の一つで、これまで35回の開催を数える。小4～高3までの子どもと、「青年」と呼ばれる18歳以上の学生・社会人が参加する。基本的に保護者はキャンプには参加せずサポートに徹するが、青年と保護者はともにキャンプを創り上げる立場でかかわる。校区も学年も違う友だちができ、自分より少しだけお兄さんお姉さんの青年と自然の中で寝食や遊びを共にすることは、子どもたちにとって刺激的で、非日常的で、あこがれの存在を見つけられる貴重な体験となる。青年にとっては子どもたちとの触れ合いの中で自分の存在価値を見出し、ともに成長し喜びや苦労を分かち合うかけがえのない仲間を得るだけでなく、異業種異年齢層の人と出会い人間性を拓ける場となる。その魅力によって子どもキャンプはここまで続いてきたと言える。本欄では、主に青年の立場からこの20年の歴史をふりかえってみた。

1994年～1997年

94年に青年の減少からやむなく中止した子どもキャンプが、子どもたちの切なる希望と高学年部の皆さまのご尽力により翌95年星上山で復活。青年不足を父母の参加で補っていただき新しい一歩を踏み出しました。96年と97年は電車とバスで立久恵峠に行き、青年OBの力も借りて実施。川ですさまじい水かけっこをしたのは忘れられません。

1998年～2002年

まじいが高校生で実行委員長となり、宮さんやはんべさんに誘われて私ことゲジがキャンプに初めて参加したのが1998年、この頃のキャンプは保護者さんと実行委員会を結成して、春先の早い時期から青年と保護者・事務局で役割分担をしながら準備を進めていました。参加者は98年に50人、99年には79人となり、第2の黄金期を迎えました。

この頃はきろろ、ぐわし、いたりん、きんとん、百地（もじ）、VANTAの51年組、アパ、めがね、デコ、王様、もったんなど20歳代の社会人青年が多い時期でした。

参加人数も多く、『参加者全員と触れ合う時間が足りない！』って事で、4年生だけが参加するデイキャンプ、中高生が企画・参加する中高生キャンプが開催された時期でもあります。

2003年～2007年

03年までデイキャンプ、子どもキャンプ、中高生キャンプと分れていたキャンプですが、04年からは実行委員長・百地や多くの青年の希望もあり小4～中高生までが参加する形に復活しました。恒例だった忌部キャンプ場の予約が取れず、20年ぶりに木次健康の森でのキャンプとなりました。健康の森は平地で遊びが存分に楽しめる半面、木陰が全くないので日陰の確保に苦労しました。

05年には島根大学や県立大学の学生が1000時間ボランティアやインターンシップとしてキャンプに参加するようになり、以降学生の参加者が増えるようになりました。もう一つ大きな変化として、昔からキャンプに参加していたメンバーが、青年として戻って来てくれるようになったのもこの頃からです。マルシオが大学生で実行委員長、副実行委員長にシルビアという05年以降は、51年組のメンバーから、おかやん&キャンプ生え抜きの青年に、学生がサポートする形へとシフトしていきました。



2008年～2012年

08年は、おかやんが実行委員長。普段から『自分は雨男』と公言しているだけあって、1日目は夜まで大雨。2日目の朝からキャンプファイヤーと遊び（いろはに&人間狩り&青年狩り）と水掛けと墨塗りを一遍に全部やったのは初めてでした。でも、雨上がりの朝日はとってもきれいでした。

そして30回目の記念キャンプの実長もおかやん。この年ばかりは雨男パワーより記念開催パワーが大幅に上回ったらしく、灼熱の好天に恵まれました。

09年と、11年・12年はそれぞれあっぴ・一平・赤ヘルと、筆者が初参加の頃からキャンプに参加していたメンバーが実行委員長に。05年にマルシオが、学生として戻って来て実行委員長になったのをきっかけに、今ではこの形が定番になってきています。

少しづつ遊びや中身が変わったりすることはあっても、想いはしっかりと受け継いでいけたらと思っていますが、小学生から参加して今青年となっているメンバーを見ると、□に出さなくてもこの気持ちは伝わっているな、と感じます。これからもこのキャンプを大事にしていけたら、と思わずにはいられません。

2013年～2015年

青年の体制がさらにフレッシュになり、13年は青年デビューのマウンテン・みくと2年目のせつこが、14年はブカガが中心になってすすめました。この年、高校生でキャンプデビューして以来の参加というかしゅーがかかわってくれ、翌15年に実行委員長に。時代に合ったキャンプへの改革に着手しました。いつも来てくれるそはちや帰ってきたいいろいろなど、生え抜き青年の力はやはり大きいです。それに加えてゆずぼん、鯖、こうたなど、青年になってからキャンプを知ったメンバーが頼もしい存在になってくれたのはとてもうれしいことです。

一方、参加者減少が顕著となり3班から2班に。会員数減の中、高学年の子どもたちがおやこ劇場に残ってくれる大きな理由の一つになっている子どもキャンプへの参加をいかに増やしていくかが課題です。

文責：八澤健太(げじ)、門脇千津子(はんぺ)

★ 子どもサポート部 ★

子どもサポート部が誕生したのは2001年。それまでは低学年部と高学年部に分かれていましたが、学年で分けるのではなく、子ども達の活動に関することは“子どもサポート部”が、親に関することは“子育て支援部”が中心になって行うことになりました。その子どもサポート部で、私は2001年度から2007年度まで部長を務め、間の2003年度は松岡泉さんに引き受けて頂きました。

たくさんの事業の中で思い出に残っているのは、2001年の大東でのホテル観賞と神楽鑑賞。2002年、2003年に満願寺さんにご協力頂いての宍道湖岸でのシジミ採り。今ではすっかり有名人になられたFROGMANこと小野亮さんによる工作＆写真教室。挙げればきりがありませんが、やはり特に思い出となっているのは表現ワークショップとキャンプです。

2001年、2002年は「アフタフバーバン」さんを講師に共に遊び合い、関わり合うことを学び、2006年は4回にわたって、表現教育家の辻めぐみさんにコミュニケーションを取りながら体で表現することを教えてもらいました。

2004年は12/4オペラシアターこんにゃく座「どんぐりと山猫」公演のどんぐり役での出演を目標に、21名の子ども達が半年に渡って練習。当日はそれぞれ見事にどんぐりを演じきりました。

2005年には劇団Yプロジェクトの坂井陽介さんの脚本、おやこの会員の周藤喜美子さん作詞作曲による音楽劇「いっぽんの木」に挑戦。6月からおとなも子どもも何度も練習を重ね、翌年3/5のしいの実シアターでの舞台は素晴らしいものになりました。小道具や衣装作りなど裏方の仕事も多く大変でしたが、それだけに喜びも大きな事業でした。（まだご覧になったことの無い方は、おやこ劇場の事務所にDVDがありますのでぜひ借りてご鑑賞ください！）

おやこキャンプは毎年、実行委員長が交代するので、少しずつその年のカラーが違います。顔合わせ会で初めて話した方達とも、大自然の中で過ごす内にすっかり打ち解け、我が家もいろんな思い出ができました。中でもキャンプ場の小川でオオサンショウウオを見たことは驚きと共に大きな思い出になりました。年々常連さんが増え、近年は50名前後という大所帯！嬉しい限りです。

子どもキャンプでは、毎年、実行委員長（実長）選びが一番の難題。私が部長だった頃は社会人の青年が実長を引き受けてくれていました。キャンプまでに4、5回のキャンプ会議とそれに向けての青年会議。仕事をしながらのキャンプの準備はかなりきつかったことと思いますが、そんな中でも「主役は子ども達！」という姿勢は崩さず、キャンプ会議でなかなか決まらないことがあってもじっと待つ青年の姿は、親として大切なものを教えられた気がしました。キャンプ後のご苦労さん会での発表や、数珠つなぎになってTシャツに寄せ書きする光景は他のキャンプでは見られない子キャンならではのもの。その様子を見ながら、全てを引き受け、無事に子ども達を連れて帰ってくれた青年たちに、いつも感謝の思いでいっぱいになりました。

忙しかったり慣れない事業もありましたが、「同じやるなら楽しもう！」をモットーに、協力してくれる仲間がいて、関わった事業すべてで部長だった私が一番楽しませてもらいました。

三原有美子（2001～2007年度部長）

おやこで育ててもらった「おやこ劇場」に感謝！創立40年おめでとうございます。

子どもサポート部の活動の中では「お城で遊ぼう！忍者ごっこ」が印象的です。今は国宝となった松江城で、大人もこどもも城の石段をかけ上がり、本気でヘトヘトになるまで遊びました。後にげきじょこまつりで恒例のイベントとなる《旗取りチャンバラ》もこの時が始めてでした。

次の年は、「カヌー&ポートDE堀川めぐり」、また次の年は「森であそぼう！木のぼり&スラックライン」と、子どもたちの冒険心をくすぐるこれらのイベントは、お父さん方が沢山参加して下さったおかげで、普段出来ないダイナミックな遊びを親子で実現することができました。お城も堀川も森も、本物の中で遊ぶ体験は素敵です。

子どもの発想は奇想天外で無限！今後も、その可能性を制限する事無く、ワクワクするような遊び場が提供できたらいいなと思います。

古家孝子（2008～2010年度部長）

部会では新たなアイデアが次々と出てきて、子どもたちだけでなく自分たちも楽しもうという雰囲気で話が尽きません。部長を務めた3年間は、子どもたちの素敵な笑顔や大きな歓声、大きく成長していく姿に触れた本当に貴重な時間でした。

2011年度に始まった「宍道湖一周ウォーク」は、北回り20km・南回り30km・一周50kmの3コースに分かれ、幼児から80代まで各々のレベルに合わせて挑戦します。家族や学生サポーター等に励まされ、頑張って歩いた子ども達の「やりきった！」という良い顔が忘れられません。ゴールの末次公園で「おかげ天神部」がおいしい豚汁を用意して迎えてくれるのも楽しみの一つでした。

同じく2011年度から、日御碕を舞台に「海の楽しみ」も続いています。“ガキ大将養成委員会”松井純さんのご指導で、カヌー洞窟探検やいきもの観察、潜ったり飛び込んだりという贅沢な一日です。

こうした活動が、異年齢で遊んだり外で思いきり身体を動かしたりする機会になればと思います。

伊藤礼美（2011～2013年度部長）

★ 子育て支援部 ★

法人格を得て組織改革で、低学年部を母体として子育て支援部は始まりました。

当初より、学習会、子どものことを話そう会、おとなの居場所づくりを大きな柱としてきました。学習会、講演会では、身近な講師から、心とからだに染み込むような話を聞くことが出来ました。清川輝基さん、永野むつみさん、といった方々からは、感動体験、自然体験の重要性を、きちんと言葉で届けてもらい、日々の活動に力と自信を持つことが出来ました。お勉強ばかりしていた訳ではありません。ペンキをぬったり、わらべうたを歌ったり、楽しい体験も、いっぱいしました。

「子どものことを話そう会」は、運営委員会（今の代議員会）後の話し足りない気持ちを解消するために始まりました。「ねえ、聞いて、聞いて!」「うちの子こんなこと言うけど、どう思う?」「こんなことがあってうれしかった。」という様な日常の事、信頼できる仲間に相談したい事など、皆、聞いてもらいたかったのです。少しずつ一般の方の参加も募り、会場を事務所から公民館などに移すようになりました。本屋さんの松本さんや、松江友の会の方に講師として来ていただいたこともあります。

おとなの居場所は、創立記念日にあわせてお鍋の会へと形を変え、毎年寒い時期に、おなかと心を満たしています。栄養とりすぎの傾向が有り、ますます成長をしています。

子育てに不安が一杯の時代。すぐ役立つ何かにすがりつきたい!というお父さん、お母さんの気持ちも十分理解できます。でも、それでいいの?人は成長していく過程が大切ではないでしょうか。子育て支援部は、これからも仲間と共に社会の課題ときちんと向き合いながら、生き生きと、楽しく活動していきます。

文責:周藤喜美子



永野むつみ氏講演会 2006年

●低学年部

1994	げきじょこまつり(ドン券づくり) 地域公演「風の子バザール」
1995	げきじょこまつり(あてくじ・しゃぼん玉) 地域公演「ばけものづかい」
1996	げきじょこまつり(ミニ四駆・変身コーナー) 地域公演「しずかなおはなし/ノーニヤと森の魔女」
1997	げきじょこまつり(アンパンマンじゃんけん・プラバン) 地域公演「ふくろうまうや月夜のぼうけん」
1998	げきじょこまつり(アンパンマンじゃんけん・工作) 地域公演「3びきのばけもの/他」 →「地域公演」担当ここまで
1999	げきじょこまつり(魚つり・アンパンマンじゃんけん) 青年と遊ぼう会、プリエールフェスティバル参加 財政部より「子どものことを話そう会」を継承ここから→

●子育て支援部

2000	げきじょこまつり(風船でんわ・アンパンマンじゃんけん) 「親子化学実験ショー」曾我部國久氏 →「おやこキャンプ」担当ここまで
2001	げきじょこまつり(折り紙・ペーゴマ)サポート部と合同
2002	「子どもたちの心とからだの声を聴こう」河野美江氏 6回 ビーズ作り&おしゃべり
2003	「30代からの心と身体～そして更年期へ」河野美江氏 →げきじょこまつり「子どものお店」担当ここまで
2004	「心と身体の学習会～思春期編」河野美江氏 「心と身体の学習会～幼児・低学年編」原正子氏 「バーチャル時代の子育て」清川輝基氏の講演を聴いて語る会
2005	「子どもとメディア～読書・絵本の話」松本栄野氏 つながるネット夕見稔幸氏ワークショップで記録係を担当
2006	「子どもとメディア～読書・絵本の話」松本栄野氏 「感動すること育つこと～思春期編」永野むつみ氏 つながるネット「子育て子育て支援者の心得づくり」に参画
2007	おとなの居場所(毎月) 「子どもとメディア～読書・絵本の話」松本栄野氏
2008	「ウルトラパパの絵本と子育て」宮西達也氏 「感動すること育つこと～言葉よりも語るもの」永野むつみ氏 「子どもたちの心とからだの声を聴こう」河野美江氏 おとなの居場所(6回) 「お鍋の会」ここから→
2009	「親を困らせ子は育つ～甘えは心のエネルギー」土江正司氏 「子どもとメディア～絵本と子育て」松本栄野氏
2010	「自分で守る自分のからだ～子宮頸がん」戸田稔子氏
2011	「思春期の子どもたちが抱えるさまざまな問題」穴倉翠氏 つながるネット「シンポジウム「共に育つ」」に参画 「お金・おこづかいと我が家のルール」松江友の会 「学童期以降の本との関わり方」松本栄野氏
2013	「ペンキでアートな夏」佐藤大典氏 「子育てごはん～10年後の身体をつくる」松江友の会
2014	松江市ごみ処理施設「エコクリーン松江」見学 「こそだての魔法」永野むつみ氏 「わらべうたワークショップ」川中美樹氏(山の音楽舎) 「わらべうた学習会」周藤喜美子氏

★ ほっと♡ちょこっとカフェ ★

子育てサロン『ほっと♡ちょこっとカフェ』は、「乳幼児のママたちに「ちょこっと」参加してもらおう、「ちょこっと」でいいから運営にも関わってもらおう」という気軽さや親しみやすさを大事にしながら、心が「ほっと」するみんなの居場所になることを願って、2006年1月にスタートしました。サロンの存在・活動はいつしか「ほっちょこ」の愛称で親しまれるようになりました。なお、開設に必要な物品等は、「子育てサロン活動支援事業」の助成金を使わせていただき準備しました。

2010年度以降は、松江市子育て自主サークルネットワーク会の有志団体で「ちいさい人のための人形劇実行委員会」を組織し、乳幼児とその保護者を対象に年1回、舞台鑑賞の機会を提供しています。



文責：神田理江・大嶋真紀

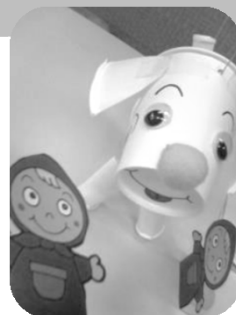
2005年度～2009年度

事務所の畳4つのコーナー

茶話会のほか、絵本を読み合ったり、羊毛フェルトや軍手人形を作って遊ぶミニ企画を行いました。時には事務所を飛び出し、松江城大手前広場で「ちょこっと野点」などを楽しむこともありました。

ママ向けの特別息抜き企画

外部講師をお招きし、事務所でコーヒーの楽しみ方講座を、松江市市民活動センター（STICビル）や公民館を会場にフラワーアレンジメントやビーズアクセサリーの講座等を開催しました。



音楽や人形劇を親子で楽しむ企画

人形劇団ひばりあむ『かえるくん・かえるくん』（2006ブラバ）、河野康弘ピアノコンサート（2006暁の星幼稚園・2007STIC）、劇団風の子九州『ぴーかぶー』（2007STIC）、人形劇団ののはな『ちいちゃんにん』（2008STIC）『みんなの人形劇』（2009STIC）、山の音楽舎『ふわふわ山の音楽会』（2009ブラバ）と「わらべうたのワークショップ」（2009城東公民館）。また、「素敵なお母さんおんがくの会」等、音楽を愛する地元のママたちに協力してもらい歌声や演奏を披露してもらった会も好評で、毎年のように実施しました。

野外や広めの室内でのあそび企画

音楽とカプラによる表現あそび（音楽療法士金山直子さん）、どんぐり拾い（北公園）、ダンボール迷路（プレーリーダー高島智さんSTIC）、ちょこっとはらっぱ（城西プレーパーク協力、末次公園）など。

毎日の子育てに役立つおはなしを聞く・学ぶ企画

「子どものことを話そう会」（来待公民館等）、永野むつみさん講演会「感動すること育つこと」（STIC）、「絵本の選び方」（子どもの本屋さん代表松本栄野さん）、「おもちゃで楽しい子育てを！」（おもちゃ専門店店主高橋克巳さん）「産後ママのココロとカラダ」（原正子助産師）、「子どもたちの心とからだの声を聴こう」（河野美江医師）等。講話を聞き、意見交換をすることで、自分自身や子どもとの向き合い方を振り返るきっかけになりました。

2010年度～

人形劇団京芸『うえだばんたのみち草げきじょう たまごにいちゃん／こんたのおつかい』（2010）

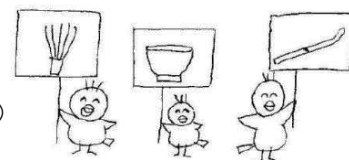
リーフ企画『歌子さんの歌ものがたり～ラブユーフォーエバー』（2011）

はぐはぐ☆カンパニー『月うさぎとまっくら大王／うみがめちゃん』（2012）

くわえ・パペットステージ『ピーンズドリーム』『うみはぶくぶく』（2013）

人形劇団京芸『うえだばんたのみち草げきじょう たまごにいちゃん／こんたのおつかい』（2014）

人形劇団京芸『どろんこげきじょう おふろだいすき』（2015）



<参加者からのひとこと>

私が、ほっと♡ちょこっとカフェに参加していたのは、長女3才、次女1才の頃で、子どもたちと一緒に楽しめる事や、興味のある内容の時に参加していました。特に印象的だったのは、「木や」さんのおもちゃのサロンで、娘たちが小学生になった今の子育てにもヒントになるような話を聞くことが出来ました。残念ながら、娘たちの記憶には全く残っていないのですが、沢山の木のおもちゃで夢中になって遊び、親子で楽しい時間を過ごすことが出来ました。（朝日白濁雑賀ブロック 祐源朋子さん）

★ りらっくすコンサート ★



1997年6月、初めての「りらっくすこんさあと」をプラバ大ホールにて開催。活動費を捻出するため、会員やつながりのある音楽家の皆さまに出演を依頼し、実行委員会を結成して行う、会員手作りコンサートの始まりでした。

その後、さまざまな事業の一部としての数回の開催を経て、2008年度からは毎年の恒例事業に。おとな子どもも文字通り“りらっくす”して、お茶や手づくりお菓子をいただきながら楽しむスタイルが定着しました。

3.11以降は、東日本大震災で被災した子どもたちの文化活動支援に収益の半分を送っています。

私たちにできることはいつも心からの拍手しかありませんが、
快くご出演くださる皆さまに心より感謝申し上げます。



文責:大島由香

1997年 6月16日(月) プラバ大ホール
「たのしもう・りらっくす・こんさあと」

- ・勝部万里子・勝部喜代志
- ・周藤喜美子・古家孝子・西尾未有
- ・田中昭・田中久土・河本直美
- ・田中さち

2003年 10月4日(土) プラバ小ホール
「ミニりらっくすコンサート」

- ・プラバーフット

2004年 3月6日(土) 県民会館多目的ホール
「春風コンサート＆子どものことを話そう会」

- ・プラバーフット

2007年 10月23日(火) 市民活動センター1階市民交流広場
「りらっくすコンサート
inほっとちょこっとカフェ」

- ・ミント
- ・アルコアンサンプル
- ・プラバーフット

2008年 10月21日(火) 市民活動センター1階市民交流広場

- ・ミント
- ・アルコアンサンプル
- ・プラバーフット

2009年 11月28日(土) 市民活動センター1階市民交流広場

- ・プラバーフット
- ・アルコアンサンプル

2010年 9月17日(金) 市民活動センター1階市民交流広場

- ・しらかたハンドベルサークル
- ・プラバーフット

2010年 12月18(土) 市町村振興センター タウンプラザ1階

- ・木村真琴・勝部万里子
- ・プラバーフット
- ・木村文人・杉江友季子
- ・竹田遥・古家孝子

2011年 6月4日(土) 市町村振興センター タウンプラザ1階

- ・野々内夏子・勝部万里子
- ・プラバーフット

2012年 9月15日(土) 市民活動センター5階交流ホール

- ・しらかたハンドベルサークル
- ・ふるりこ
- ・勝部遥子
- ・プラバーフット
- ・花は咲く合唱団

2013年 10月26日(土) 市民活動センター5階交流ホール

- ・しらかたハンドベルサークル
- ・のぎキッズコーラス
- ・島根大学ギター部
- ・島根ホルンクラブ
- ・プラバーフット

2014年 11月1日(土) 市民活動センター1階市民交流広場

- ・イルニード・サキソフォンアンサンプル
- ・G.M.Cクインティナ
- ・プラバーフット

2015年 4月19日(土) 市民活動センター1階市民交流広場

- ・野々内夏子・勝部万里子
- ・プラバーフット

2016年 4月9日(土) 興雲閣2階ホール

- ・しらかたハンドベルサークル
- ・プラバーフット
- ・山陰フィル・アンサンプル



舞台芸術鑑賞の歴史

合:合同 低:低学年 高:高学年 幼:幼児 サロン:乳幼児

<1/4>

資料編

年度	回	月	日	曜	作 品 名	創 造 団 体 名	会 場	担 当 ブ ロ ッ ク
1971	【特】	6			ぞうの花子【よい映画を観る会】			
1972	【特】	6			ハイリブの石【特別公演】	人形劇団ブーク		
	【特】	10	15	日	3びきの子ふた【おやこ劇場準備会】	劇団風の子		
	1合	4			はだかの王様	あしふえ		
1973	2合	6	2	土	エルマーの冒険	人形劇団ブーク		
	3合	10	1	月	子どもセールスマン1号	劇団風の子		
	4合	4	7	日	大どろぼうホツツェンプロッツ	人形劇団ひとみ座		
1974	5合	6	29	土	ボニーのゆうえんち	ボニージャックス		
	6合	12			オニの子・ブン	劇団ひまわり		
	7合	12			花さき山	劇団角笛		
	8合	7	3	木	青い鳥	人形劇団ブーク		
1975	9合	9	25	木	ミーチャとまほうの時計	劇団風の子		
	10合	11	25	火	乞食と王子	劇団仲間		
	11合	2	22	日	猫は生きている	人形劇団京芸		
1976	12合	5	13	木	おしゃべりなたまごやき	人形劇団京芸		
	13合	7	18	日	パパおはなしして	東京演劇アンサンブル		
	【特】	11	20	土	吹奏楽のつとめ	島根大学吹奏楽部		
	14合	1	15	土	石見神楽	益田おやこ劇場・石見神楽研究班		
1977	15合	6	19	日	トランク劇場	劇団風の子		
	16合	11	11	金	ポケットアニメイム	劇団風の子		
	17合	3	19	日	シルエット(おぼけリンゴ)	劇団角笛		
1978	18合	7	2	日	あまんじゃくとうりこひめ	松江演劇集団		
	19合	10	21	土	龍の子太郎	関西芸術座		
	20合	12	10	日	うそつきテンボをしってるかい?	人形劇団京芸		
	21合	5	21	月	大工と鬼ろく	人形劇団京芸		
1979	22合	9	22	土	このゆびとまれコンサート	おやこ音楽の会		
	23合	12	10	月	さかんしゃやえもん	劇団かかし座		
	24合	2	21	木	おおかみがやってきた	劇団キオ		
1980	25合	5	11	日	もぐらが三千あつまって	人形劇団クラルテ		
	26合	9	5	金	星は歌っている	前進座		
	27合	12	6	土	つるのおんがえし	劇団2月	県民会館中ホール	
	28合	3	14・15	土・日	2+3【地域例会】	劇団風の子	労働会館	
1981	29合	5	24	日	あいいうえおさまきくけこうさん	人形劇団京芸	県民会館中ホール	
	30合	7	11・12	土・日	小さな花のコンサート【地域例会】	黒坂正文	青年センター	
	31合	9	15	火(祝)	ごんぎつね	ガイ氏即興人形劇団	県民会館中ホール	
	32合	12	11	金	ベッカニコおに	劇団えるむ		
	33合	3	9	火	子ども寄席	芸団協		
	34合	6	1	火	おかあさんだいきらい	関西芸術座		
1982	35合	9	22・23	水・木	こぎつねコンとこだぬきボン	人形劇団むすび座		
	36合	11	7	日	風から聞いたはなし	前進座		
	37合	12	14	火	しりたがりやのソウさん	人形劇団ブーク		
	38合	3	25	金	ぐうたら王とちょこまか王女	劇団2月		
	39合	5	13	金	インソップの宝	劇団かかし座		
1983	40合	7	22	金	明日への伝言	イズミエンタープライズ		
	41合	10	1・2	土・日	大あばれ孫悟空	人形劇団ひとみ座		
	42合	12	23	金	世界をまわるトランク劇場	劇団風の子		
	43合	3	2	金	やってきたアラマ先生	ことばあそびの会		
1984	44合	5	19	土	ピーターパン	すわらし劇団		
	45合	7	5	木	うたうおもちゃ箱	文化集団ともしび		
	46合	10	17	水	ゆかいなおばけのグーチョキパー	人形劇団クラルテ		
	47合	12	7	金	足ながおじさん	劇団エンゼル		
	48合	3	6	土	音楽のおくりもの	京都フィルハーモニー室内合奏団		
1985	49合	5	11・12	土・日	百万回生きたねこ【地域例会】	人形劇団ボゴロ		
	50合	7	18	木	いたずらラッコのロッコ	人形劇団京芸		
	51合	10	16	水	ザ・マジック パート2	フォンティーヌ企画		
	52合	12	8	日	ピッチャカポッチャカ物語	劇団RNC		
	53合	3	13	木	火の鳥／このゆびとまれコンサート	親子音楽の会		
	54合	5	17	土	おとうさんのつうしんぼ	関西芸術座		
1986	【特】	6	22	日	ミュージカル 杜子春【特別公演】	劇団俳協		
	55合	9	21	日	ハーブ・ファンタジー	日本コンサート協会	ブラバ大ホール	
	56合	12	1	月	木彫りのオオカミ	劇団かかし座	県民会館大ホール	
	57合	3	5	木	宝のつるはし	劇団風の子		
1987	58合	7	8～10	水～金	パーカッション・パフォーマンス	東京パーカッション・シンフォネット		
	59合	10	11	日	ごんぎつね	ガイ氏即興人形劇団		
	60合	12	6	日	モモと時間どろぼう	劇団仲間		

舞台芸術鑑賞の歴史

合:合同 低:低学年 高:高学年 幼:幼児 サロン:乳幼児

<2/4>

年度	回	月	日	曜	作 品 名	創 造 団 体 名	会 場	担 当 ブ ロ ッ ク
1988	61合	3	8	火	魔法をかけられた王子たち	劇団ひまわり		朝日・津田
	62合	7	19	火	走れメロス	劇団俳協		雑賀・乃木
	63合	9	4	日	悟空誕生	人形劇団むすび座		
	1高	10	8	土	おれたち便利屋	人形劇団風の子		青年
	64低	12	8	木	手ぶくろを買いに	オクターブ企画		
1989	65合	3	1	水	イメージサーカス	むごん劇かんぱにい		
	66合	7	26	水	バンビ	劇団仲間		
	67低	9	10	日	はれときどきふた／ 三匹のやぎのがらがらどん	人形劇団ブーク		朝日白濁雑賀
	2高	9	27	水	なめとこ山の熊	人形劇団クラルテ		
	68合	12	3	日	金剛山のトラたいじ	ともしび企画		古志原
1990	69合	3	13・14	火・水	ベッカニコおに	劇団えるむ		大庭
	3高	6	17	日	黒坂正文 たくさんの風コンサート	黒坂事務所		
	70低	6	28	木	とびだすエンピツ	前進座		
	71合	9	16	日	龍の子太郎【15周年記念例会】	関西芸術座		
	72合	12	16	日	水芸の世界 ザ・マジック	フォンティーヌ企画		
	4高	2	19	火	ちよつと不思議な物語	劇団 青芸		
	73低	3	19	火	音楽物語 スイミー	劇団影ぼうし		
1991	5高	6	26	水	ひびけ!トランペット音急便	新演奏家協会	プラバ大ホール	
	74低	7	5	金	くまの子ウーフ	親子音楽の会		
	6高	10	1	火	ブナよブナよ／百万回生きたねこ	人形劇団ポポロ	プラバ大会議室	
	75低	11	18	月	動物たちのカーニバル／ 1ばつ9のこうけつハンズ	人形劇団ブーク	県民会館中ホール	
	76合	12	1	日	とんとむかし	劇団ひまわり	県民会館中ホール	
	77合	3	1	日	西遊記	人形劇団むすび座	プラバ大ホール	
1992	78低	7	1	水	星の王子さま	劇団あとも	プラバ大ホール	法吉城北生馬
	7高	7	16	木	地べたっこさまや〜い	劇団えるむ	プラバ大会議室	朝日白濁雑賀
	79合	10	14	水	ソルアモール・コンサート 縄文の花まつり	文化センター・ボックス	プラバ大ホール	青年・乃木
	80合	11	7	土	UBU-BOM!いのちのひびき	劇団ひまわり	市総合体育館小体育室	大庭・津田・古志原
	81合	3	22	月	バレエ・コッペリア【特別例会】	東京シティ・バレエ団	県民会館大ホール	持田・川津・母衣
1993	82合	6	4	金	桃太郎くんがゆく	劇団鳥獣戯画	県民会館大ホール	法吉城北生馬
	8高	9	20	月	砂漠の街のX探偵	人形劇団京芸	プラバ大会議室	朝日白濁雑賀
	83低	10	4・5	月・火	ガランピーボロンの音楽会	ロバの音楽座	県民会館中ホール	乃木・大庭
	1幼	12	4	土	ともしびパラエティ劇場	オペレッタ劇団ともしび	県民会館中ホール	持田
	9高	12	7	火	太郎冠者とあそぼう	かぎゅうの会	県民会館中ホール	青年・高学年
	84低	1	24	月	The狂言	笑いの座	プラバ大ホール	川津
	85合	3	6	日	石になったかりうど	東京ミュージカル・アンサンブル	プラバ大ホール	津田・古志原・母衣
1994	【特幼】	7	7	木	おはなしとんとん	劇団風の子中四国	朝日公民館集會室	実行委員会
	10高	7	11	月	トキが減びるとき	劇団風の子	プラバ大会議室	高学年・青年・運営委員会
	86低	7	17	日	長くつ下のピッピ	人形劇団ひとみ座	プラバ大ホール	内中原・法吉城北生馬
	87合	10	24	月	空中芸・大道芸	むごん劇かんぱにい	松江北公園・つき山周辺	朝日白濁雑賀・乃木
	88合	12	3〜5	土〜月	はなたれ童子【選択】	人形劇団ポポロ	プラバ大会議室	大庭・津田
	89合	12	14	水	松野迅ヴァイオリンコンサート【選択】	蒼い企画	プラバ大ホール	古志原
	11高	2	12	日	くびなしほいでん	劇団ひまわり	県民会館中ホール	川津
	90低	2	28	火	ニールスの不思議な旅	劇団かかし座	県民会館大ホール	母衣・持田
	91低	6	25	日	王さまとまほうつかいのチョモチョモ	人形劇団ブーク	プラバ大ホール	乃木・津田
1995	12高	7	17	月	パペット・ボンボンショー	人形劇団京芸	プラバ大会議室	内中原
	92低	9	19	火	パントマイム・サーカス	P・A・C	県民会館大ホール	川津・持田
	13高	9	21	木	兵六どんのチャカポッポ	劇団風の子	市総合体育館小体育室	法吉城北生馬・母衣
	93合	11	10	金	東西わんぱく寄席	日本伝統芸術を守る会	県民会館大ホール	古志原
	94合	2	7	水	ルドルフとイッパイアッテナ	ミュージカル劇団フォーリーズ	県民会館大ホール	大庭・朝日白濁雑賀
1996	2幼	6	30	日	14ひきのひっこしだ	人形劇団ポポロ	プラバ大会議室	大庭
	95合	7	6	土	ズッコケ三人組【小1以上】	人形劇団ひとみ座	市総合体育館小体育室	乃木・津田・古志原
	96低	9	23	日	エルマーと16びきのりゅう	人形劇団ブーク	県民会館大ホール	朝日白濁雑賀
	14高	10	5	土	リュートとチェンバロのデュオ	ロバの音楽座	市総合福祉センター	持田
	97合	12	16	日	そうべえごらくへゆく	劇団京芸	県民会館大ホール	母衣・川津
	98低	2	28	金	ジグの空想音楽会	ロバの音楽座	プラバ大ホール	内中原
	15高	3	17	日	地べたっこさまや〜い	劇団えるむ	市民活動センター交流ホール	法吉城北生馬
1997	99合	6	27	金	とべないホテル	劇団みんな座	県民会館大ホール	内中原
	16高	9	15	月	無音劇「スノーフレーク」	国際児童青少年演劇	県民会館中ホール	乃木・古志原
	100低	10	19	日	トラックとらすけ／いものみ一つけた!?	エツコ・ワールド	市民活動センター交流ホール	大庭・津田
	17高	11	2	日	STEP ON A CRACK	劇団青芸	プラバ大会議室	朝日白濁雑賀
	101合	1	15	水(祝)	ベッカニコおに	劇団えるむ	県民会館中ホール	川津・法吉城北生馬
	102低	3	1	日	子どものムクノク	劇団うりんこ	県民会館中ホール	持田・母衣

舞台芸術鑑賞の歴史

合:合同 低:低学年 高:高学年 幼:幼児 サロン:乳幼児

<3/4>

資料編

年度	回	月	日	曜	作 品 名	創 造 団 体 名	会 場	担 当 ブ ロ ッ ク
1998	103合	6	14	日	モチモチの木	劇団影ぼうし	県民会館大ホール	川津
	18高	9	30	水	フルーエン	シアターTT	県民会館中ホール	内中原
	104低	10	10	土(祝)	不思議・ふしぎ・不思議	エツコ・ワールド	いきいきプラザ体育室	持田・母衣・津田・古志原
	105合	12	3	木	ルドルフとイッパイアッテナ・パートII	イッツ フォーリーズ	県民会館大ホール	朝日白湯雑賀
	19高	2	9	火	ザ・ニュースペーパー ミニバージョン	ドゥー企画	市民活動センター交流ホール	法吉城北生馬
	106合	3	6	土	うちへ帰れなくなったパパ	劇団うりんこ	いきいきプラザ体育室	大庭/乃木古志原
1999	107合	7	1	木	ピアニヤン	劇団道化	県民会館大ホール	母衣・持田
	108低	9	7	火	トーマス・クビネック	トーマス・クビネック	県民会館大ホール	川津
	20高	10	1	金	奇怪な小館噺	日本伝統芸能を守る会	市民活動センター交流ホール	乃木古志原
	109合	11	24	水	ディナモシアター ミューミュージ<壁>	舞台芸術国際交流協会	県民会館大ホール	朝日白湯雑賀
	21高	3	18	土	狂言ワークショップ&パフォーマンス	万作の会	市民活動センター交流ホール	法吉城北生馬
	110低	3	25	土	ファンタジーシアター	劇団ひまわり	プラバ大ホール	津田大庭・法吉城北生馬
2000	111合	5	25	木	お祭りミュージカル「ヤンタの宝もの」	わらび座	県民会館大ホール	母衣・持田
	22高	9	19	火	愚者には見えないラ・マンチャの王様の裸	シアター2+1	県民会館中ホール	川津
	112低	9	27	金	天満のとらやん	劇団コーロ	県民会館大ホール	内中原
	113低	12	3	日	飴買いやうれい／ひろくんのアツというまの大ぼうけん	人形劇団京芸	松江名産センター	津田大庭・乃木古志原
	23高	12	11	月	ことばのないおもちゃ箱	人形芝居かわせみ座	市総合福祉センター	法吉城北生馬
	114合	3	1	木	アクワバようこそ!	世界は友達! アサンテプラン	プラバ大ホール	母衣・持田
2001	115低	5	10	木	あやうしズッコケ探検隊	人形劇団ひとみ座	プラバ大ホール	乃木古志原
	3幼	5	17	木	いやだいやだのきかんぼひよこ	エツコ・ワールド	市民活動センター交流ホール	実行委員会
	24高	5	29	火	ザ・ニュースペーパー ミニバージョン	トリック・スター社	市民活動センター交流ホール	朝日白湯・雑賀
	116合	10	4	木	チョコレート戦争	劇団仲間	県民会館大ホール	川津
	25高	12	8	土	地球の上で散歩して	たかはしへん	市民活動センター交流ホール	母衣・持田
	117低	1	20	日	爆笑舞台ほのほのおじさんズ	おおまる企画	プラバ大会議室	乃木古志原・法吉城北生馬
2002	118合	3	9	土	あとむのお話コンサート	劇団あとむ	プラバ大ホール	津田大庭・内中原
	119合	5	24	金	西遊記一悟空誕生の巻	人形劇団むすび座	県民会館大ホール	朝日白湯・雑賀
	【特】	6	21	金	寄席	落語協会	朝日公民館集会室	実行委員会
	26高	7	17	水	夏の庭 ～The Friends～	東京芸術座	県民会館中ホール	朝日白湯
	120低	10	5	土	アンディ先生のマジック教室	マジックファクトリー	プラバ小ホール	雑賀・津田大庭
	27高	11	17	日	笑学塾	トリック・スター社	プラバ大ホール	乃木古志原
2003	121合	12	8	日	オペラ「口はロボットの口」	オペラシアターこんにゃく座	プラバ大ホール	持田
	【特】	12	13	金	ディア・ノーパディ	劇団うりんこ	県民会館中ホール	実行委員会
	【特幼】	3	1	土	どうぞのいす	演劇集団円	プラバ小ホール	実行委員会
	122低	3	14	金	三ふきの子ぶた	劇団コーロ	県民会館中ホール	内中原
	28高	5	17	土	三四郎サクストーク	世界は友達! アサンテプラン	プラバ大ホール	法吉城北生馬
	123低	5	28	水	エルマーのぼうけん	人形劇団プーク	県民会館大ホール	川津
2004	29高	9	2	日	減点ママの原点ソング まのあけみコンサート	まのあけみコンサート事務局	プラバ大ホール	川津
	124低	10	14・15	火・水	あなたがうまれるまで	くわえぱべつとステージ & 人形芝居ひつじのカンパニー	県民会館多目的ホール	母衣持田・雑賀
	30高	12	6	土	ザ・ニュースペーパー ミニバージョン	トリック・スター社	プラバ大ホール	朝日白湯
	125低	12	15	月	かいけつゾロリ	劇団俳協	県民会館中ホール	乃木古志原
	126合	3	26	金	空中芸・大道芸	むごん劇かんぱにー	市総合体育館南グラウンド	内中原
	127合	5	20	木	西遊記一天竺への道の巻	人形劇団むすび座	県民会館大ホール	法吉城北生馬・津田大庭
2005	31高	7	9	金	ヘルシー松田のコミックマイム劇場	おおまる企画	市民活動センター交流ホール	母衣持田
	128合	9	22	水	オペラ「どんぐりと山猫」と林からきこえてきた歌	オペラシアターこんにゃく座	プラバ大ホール	乃木古志原
	32高	11	6	土	ミュージカル5(FIVE)	演劇企画オフィス・アートプラン	県民会館中ホール	朝日白湯雑賀
	129低	12	2	木	ちいさくなったパパ	人形劇団京芸	市総合体育館小体育室	法吉城北生馬
	130低	3	13	日	「アンディ先生のマジック教室」パート2 どこでもリユージョン	マジックファクトリー	市民活動センター交流ホール	川津・内中原
	131合	5	7	土	モモと時間どろぼう【30周年記念例会】	劇団仲間	県民会館大ホール	実行委員会
2006	132合	7	15	金	フルビートパーカッション	札幌NKミュージック	県民会館大ホール	母衣持田
	133低	10	15	土	ニコリのたね	CAN青芸	プラバ大会議室	古志原
	【特】	12	11	日	チカパンのいっしょに/イベントTIME!	チカパン	サンライフ松江体育室	実行委員会
	33高	12	20	火	Challenged～遠い水の記憶～	東京芸術座	県民会館中ホール	内中原
	34高	2	9	木	狂言「ごさるDE・探偵事務所」	笑いの座	県民会館中ホール	法吉城北生馬
	134低	3	9	木	オペラ「あおくとときいろちゃん」	オペラシアターこんにゃく座	プラバ大会議室	川津
2007	サロン	5	10	水	かえるくん・かえるくん	人形劇団ひまわり	プラバ小ホール	ほっと・ちょこっとカフェ
	35高	5	13	土	芝居がたり 人情高瀬川	横山企画	県民会館多目的ホール	朝日白湯雑賀
	135低	5	29	月	あらしのよるに	人形劇団クラルテ	県民会館中ホール	乃木
	36高	9	29	金	さんしょう太夫	東京ミュージカル・アンサンブル	県民会館中ホール	朝日白湯雑賀
	136低	10	24	火	漫才の星になるんや	人形劇団京芸	県民会館中ホール	川津
	サロン	11	7	火	河野康弘ピアノコンサート	河野康弘	暁の星幼稚園ホール	ほっと・ちょこっとカフェ
	137合	12	20	水	出前芝居「くず〜い肩屋でござい」	前進座	プラバ大ホール	乃木
	138低	3	3	土	摩訶不思議?ストローミュージック&リコーダー	クロスミュージック	いきいきプラザしまね体育室	古志原
	37高	3	25	日	だるま食堂の日常音楽コント 暮らしの外長帖	だるま食堂	県民会館中ホール	母衣持田

舞台芸術鑑賞の歴史

合:合同 低:低学年 高:高学年 幼:幼児 サロン:乳幼児

<4/4>

年度	回	月	日	曜	作 品 名	創造団体名	会 場	担 当 プ ロ ッ ク
2007	サロン	4	18	水	わっぱはおじさんの春風コンサート	アスカップ	市民活動センター交流ホール	ほっと・ちょこっとカフェ
	38高	5	10	木	銀河鉄道の夜	人形劇団クラルテ	市総合体育館小体育室	法吉城北生馬
	139低	5	22	火	大どろぼうホッツェンブロッツ	人形劇団ひとみ座	県民会館中ホール	内中原
	サロン	9	11	火	びーかぶー	劇団風の子九州	市民活動センター交流ホール	ほっと・ちょこっとカフェ
	140合	10	5	金	ライブ 祭来	志多ら	県民会館中ホール	乃木
	141低	11	3	土	ほくピンチなんです!	くわえぱべつとステージ &人形芝居ひつじのカンパニー	市民活動センター交流ホール	川津
	39高	12	20	木	オペラ「セロ弾きのゴーシュ」【小1以上】	オペラシアターこんにゃく座	プラバ大ホール	法吉城北生馬
	4幼	3	9	日	ほくのペットはグチャグチャペット	CAN青芸	県民会館多目的ホール	古志原
	142合	3	27	木	ふたりのイーダ【小1以上】	劇団仲間	県民会館中ホール	内中原
2008	サロン	4	22	火	ちいちゃんにんこ	人形劇団ののはな	市民活動センター交流ホール	ほっと・ちょこっとカフェ
	143低	5	11	日	だってだってのおばあさん	劇団うりんこ	県民会館多目的ホール	母衣持田
	40高	5	31	土	MYMYのコントライブショー	冴羽商事	県民会館多目的ホール	朝日白濁雑賀
	41高	9	11	木	知覧・青春	劇団道化	県民会館中ホール	乃木
	144低	10	1	水	おとうさんはウルトラマン	劇団うりんこ	プラバ大ホール	朝日白濁雑賀
	5幼	12	7	日	かえるくん・かえるくん	人形劇団ひまぼろあむ	市民活動センター交流ホール	実行委員会
	145合	12	21	日	オペラ「森は生きている」【35周年記念例会】	オペラシアターこんにゃく座	県民会館大ホール	実行委員会
	146合	3	8	日	あなたが生まれるまで	くわえぱべつとステージ &人形芝居ひつじのカンパニー	県民会館多目的ホール	川津・法吉城北生馬・古志原
2009	147低	4	29	水	潜水海賊キャプテングック	人形劇団京芸	県民会館中ホール	内中原
	42高	5	30	土	英語とマイムのバラエティー	カンジヤマ・マイム	県民会館多目的ホール	母衣持田
	サロン	6	25	木	みんなの人形劇場	人形劇団ののはな	市民活動センター交流ホール	ほっと・ちょこっとカフェ
	148合	9	27	日	新作!アンディ先生のストリートマジック +イリュージョン	マジックファクトリー	県民会館中ホール	古志原
	サロン	10	22	木	ふわふわ山の音楽会	山の音楽舎	プラバ大ホール	ほっと・ちょこっとカフェ
	149低	10	31	土	けらら姫と大食い象のガジャ	人形一座ホケキョ影絵芝居	県民会館多目的ホール	法吉城北生馬
	43高	11	7	土	三人でシェイクスピア	劇団鳥獣戯画	県民会館多目的ホール	朝日白濁雑賀・母衣持田
	150合	12	18	金	柴田旺山の竹遊び〜たけあそび〜	アーチストBOX	プラバ大ホール	川津
	151合	3	14	日	のんのんばあとオレ	劇団コーロ	県職員会館アリーナ	内中原
2010	44高	5	8	土	耳なし芳一	人形一座ホケキョ影絵芝居	県民会館多目的ホール	中高生実行委員会
	サロン	5	16	日	うえだほんたのみちくさ劇場「たまごにいちゃん」	人形劇団京芸	市民活動センター交流ホール	ほっと・ちょこっとカフェ
	152低	5	30	日	3ちゅうVery much!?	劇団風の子九州	プラバ大会議室	乃木
	153合	9	20	月(祝)	地獄八景亡者戯〜じんたろうとつくも神の巻〜	人形劇団むすび座	県民会館中ホール	内中原
	45高	10	11	月(祝)	ダイアル ア ゴースト -幽霊派遣会社-	劇団うりんこ	県民会館中ホール	乃木
	154低	12	20	日	オペラ「ピノッキオ」	オペラシアターこんにゃく座	プラバ大ホール	朝日白濁雑賀・母衣持田
	サロン	2	26	土	歌子さんの歌ものがたり 「ラブユーフォーエバー」	リーフ企画	イングリッシュガーデン	ほっと・ちょこっとカフェ
	155合	3	19	土	マリンバ・カンパニー	マリンバ・カンパニー	プラバ大ホール	法吉城北生馬
2011	46高	4	30	土	糸による奇妙な夜	人形劇団ココン	県民会館多目的ホール	古志原
	156低	5	27	日	三びきのやぎのがらがらどん	人形劇団ブーク	プラバ大ホール	川津
	157低	9	25	日	かさじぞう/ポリチーノのけっこんしき	人形劇団クラルテ	県民会館大展示場	古志原
	47高	10	23	日	修学旅行	青年劇場	県民会館中ホール	内中原・中高生
	158合	12	10	土	ポケの一人舞台	TAP DO!	プラバ大ホール	乃木
	159合	3	11	土	こまのおっちゃんのかまのサーカス	日本独楽博物館	市民活動センター交流ホール	法吉城北生馬・川津
2012	サロン	4	14	土	月ウサギとまっくら大王	はぐはぐ☆カンパニー	市子育て支援センター	ほっと・ちょこっとカフェ
	48高	5	12	土	父と暮らせば	梅治の会	市民活動センター交流ホール	母衣持田
	160低	5	24	木	14ひきのはる・なつ・あき・ふゆ	人形劇団ポポロ	県民会館多目的ホール	朝日白濁雑賀
	161合	10	8	月(祝)	マイ・クロ・シアター	OHオフィス	母衣小学校地域交流ホール	古志原・母衣持田川津
	162低	12	1	土	火よう日のごちそうはひきかえる	人形劇団京芸	県民会館多目的ホール	法吉城北生馬
	49高	12	22	土	ねこはしる	アートインAsibina	市民活動センター交流ホール	内中原
	163合	3	22	金	100万回生きたねこ	劇団たんぽぽ	県民会館中ホール	朝日白濁雑賀
	164合	5	25	土	ずっけ狂言ばなし すっぱビリビリじゃぼん	民族芸能アンサンブル 若駒	県民会館多目的ホール	乃木
2013	165合	9	23	月(祝)	夏の庭〜The Friends〜【40周年記念例会】	東京芸術座	県民会館中ホール	実行委員会
	50高	12	7	土	だるま食堂の日常音楽コント 暮らしの外長帖	だるま食堂	市民活動センター交流ホール	朝日白濁雑賀
	サロン	11	10・11	日・月	ビーンズドリーム/うみはぶくぶく	くわえぱべつとステージ	市子育て支援センター	ほっと・ちょこっとカフェ
	166低	12	23	月(祝)	風の子バザール	劇団風の子	県民会館多目的ホール	母衣持田川津
	167合	3	22	土	Witty Lookのプティ・プティーズ	チキィ&パークウ	県民会館中ホール	法吉城北生馬・古志原
	51高	5	9	金	繭の夢	人形劇団ココン	県民会館多目的ホール	内中原
2014	168低	5	24	土	ふたりはともだち	人形劇団ひとみ座	県民会館多目的ホール	乃木
	169低	9	27	土	チカノンのいっしょにイベントTIME!	パントマイムプラネット	市民活動センター交流ホール	古志原
	52高	9	27	土	チカノンの大道芸!!	パントマイムプラネット	市民活動センター交流ホール	法吉城北生馬
	サロン	11	15	土	うえだほんたのみちくさ劇場「たまごにいちゃん」	人形劇団京芸	市民活動センター交流ホール	ほっと・ちょこっとカフェ
	170低	12	6	土	うた芝居「ないたあかおに」	山の音楽舎	いきいきプラザしまね体育室	母衣持田川津
	53高	12	21	日	The Wish List ウィッシュリスト	人形劇団むすび座	市民活動センター交流ホール	内中原
	171合	3	8	日	笑福亭鶴笑のバベツ落語	世界は友達!アサンテプラン	松江テルサホール	乃木

地域公演

回	年度	月	期間	公演数	作 品 名	創 造 団 体 名	ジャンル
1	1987	5	8~10	5	ポケット劇場パート4	人形劇団京芸	人形劇
2	1988	5	7~8	4	3人のひょうげもん	劇団道化	舞台劇
3	1989	5	14~21	10	くめおじさんのおはなしどんどん	劇団かかし座	影絵劇
4	1990	5	18~20		ポケット劇場パート5	人形劇団京芸	人形劇
5	1991	5	18~19	8	トラックとらすけ	人形劇団むすび座	人形劇
6	1992	4	25~26	3	黒坂正文コンサート(高)	黒坂事務所	音楽
		5	14~18	7	あまんじゃくとうりこひめ(低)	人形劇団ひとみ座	人形劇
7	1993	5	7~19	9	おひとり座	人形劇団京芸	人形劇
8	1994	4	8~16	9	風の子バザール	劇団風の子	舞台劇
9	1995	5	8~15	10	ばけものづかい	人形劇団ボボロ	人形劇
10	1996	4	22~29	10	しずかなおはなし/ソーニャと森の魔女	人形劇団クラルテ	人形劇
11	1997	5	6~14	10	ふくろうぼうや月夜のぼうけん	くわえパペットステージ	人形劇
12	1998	4	25~5/2	11	人形劇場アティラ1人舞台「3びきのバケモノ/他」	人形劇団アティラ	人形劇
13	1999	4	20~25	8	うそんこぼんこ	劇団風の子中四国	舞台劇
14	2000	7	6~14	8	かさじぞう/ポリチーノのけっこんしき	人形劇団クラルテ	人形劇
15	2001	7	17~23	9	かまきりと月/ずんぐりイモムシの夢	人形劇団クラルテ	人形劇
16	2002	1	10~13	7	こまのおっちゃんのこまのサーカス	日本独楽博物館	芸能
17	2003	7	18~21	7	しずかなおはなし/ソーニャと森の魔女	人形劇団クラルテ	人形劇
18	2004	6	17~21	7	しし丸ジャンジャカ!	芝居屋しし丸カンパニー	人形劇
19	2005	6	18~26	4	うみはぶくぶく(低)	くわえぱべつとステージ	人形劇
			23	1	かくれんぼしてるのだあれ(幼)		人形劇
			3	1	よだかの星/セロ弾きのゴーシュ(高)	平 常	人形劇
20	2006	7	7~9	5	とびだせケンダマン!(低)	げきだんはてな	芸能
			14	1	ダイアン吉日の英語落語(高)	想造舎	芸能
21	2007	6	22~24	4	ヘンテコお花のフシギな実(低)	ねぎぼうずSAYO	人形劇
		7	6~8	4	タカパーチがやってきた!(高)	オフィス・タカパーチ	音楽
22	2008	6	21~28	6	チャハ丸とへへへ丸	人形劇団ココン	人形劇
23	2009	7	15~19	6	珠ちゃんの街頭紙芝居	想造舎	芸能
24	2010	6・7	6/26~7/4	7	トムのサーカスワークショップショー	むごん劇かんばにい	芸能
25	2011	6	18~19	3	ごんぎつね	人形芝居くりちゃん	人形劇
		6	24~25	2	キナコちゃんとダンス!!	人形芝居ひつじのカンパニー	人形劇
		6	26	1	サクラがいく!		人形劇
26	2012	7	14~16	6	モンブランのマジックショー「モンちゃん/パウワ〜」	マジックファクトリー	芸能
27	2013	7	13~15	6	ドドンとへそから	太鼓と芝居のたまっ子座	芸能
28	2014	6	21~29	7	ムーラのー人サーカス	むごん劇かんばにい	芸能
29	2015	6	26~28	5	けん玉公演ー遊びから学ぶー	けん玉座	芸能

映画

年 度	月	作 品 名	年 度	月	作 品 名
1971	6	そうの花子(よい映画を観る会)	1983	8	先生のつうしんぼ
	10	おおあなむちの冒険	1984		
		ちから太郎 黒姫物語 竜の子太郎	1985	6	ガキ大将行進曲
1972		鯉のいる村	1986		
	12	ジャングル大帝 アルプスの少女ハイジ ぼくの犬キング	1987	2	小麦色の天使
1973	12	野ばら てんまのとらやん チビッコレミと名犬カピ		7	やがて春
			1988	1	三本足のアロー
1974			1989	2	街は虹いろ子ども色
1975	5	愛は国境を超えて 赤い風船 僕のチクタク大事件	1990	2	ガンバの冒険
				8	風の又三郎
1976	8	はだしのゲン	1991		
1977	3	ふたりのイーダ	1992	2	スノーマン
1978	6	イーハトーブの赤い屋根			ピッピーの新しい冒険
1979	3	ルドルフ物語	1993		
1980			1994		
1981	2	さくらんぼ坊や	1995	3	おたまじゃくしとクジラ・他
1982	5	三本足のアロー	1996		
			1997		
			1998	8	かつぱの三平
			1999	7	かつ飛ばせドリーマーズ
			2000	8	モモ
			2001	8	センス・オブ・ワンダー
			2002	8	かんからさんしん

ブロック委員／代議員／運営委員（1994年度以降）

		持田	母衣	川津	法吉城北生馬	内中原	朝日白潟	雑賀	津田	大庭	乃木	古志原
1994	ブ	秦野秀子 大内和枝	藤本登美 石倉恭子	片山恭子 岡田京子	柴田久美子 宇津井淳子	長谷川民栄 吉川美珠子	曾田すずえ/田中晴代		松本雅人	井上洋子	立岩延子	西尾真弓
	運	藤田治栄	若狭幸枝	松井妙子	桑田愛子	舟木秀子	勝部万里子			井上めぐみ	中井真智子 狩野純子	
1995	ブ	島畑美紀	乙部瑞恵	片山恭子 山根よし子	柴田久美子 宇津井淳子	長谷川民栄 梶順子	曾田すずえ/田中晴代		松本雅人	山田佳代	石賀多津子	船原三英
	運	藤田治栄 阪本成子	若狭幸枝 久保田明子	西村明美	桑田愛子	東文江	勝部万里子			井上めぐみ	周藤喜美子	西尾真弓
1996	ブ	島畑美紀	舟津なが子/和田美登里		大垣博美 吾郷美幸	梶順子 中島留美子	釜屋由利江/本間英子		松本雅人	山田佳代	石賀多津子	田中さち
	運	阪本成子	久保田明子		桑田愛子	東文江	野中雅子/勝部万里子			森脇千恵子	周藤喜美子	船原三英
1997	ブ	島畑美紀	山内まさみ 西川晴美	佐々木明美 藤本登美	藤原いつみ 渡利さとみ	中島留美子 梶順子	釜屋由利江/本間英子		松本雅人	八幡万由美 中倉広子	石賀多津子	西尾真弓
	運	阪本成子	西川晴美	杉原ひとみ	河野明美 桑田愛子	星野紀子	野中雅子			三好美弥子	周藤喜美子	田中さち
1998	ブ	三原有美子	山内まさみ	佐々木明美	渡利さとみ 佐藤恵美子	長谷川民栄 平岡須美子	本間英子/釜屋由利江		松本雅人	加田博子 八幡万由美	石賀/田中/出川/西尾	
	運	阪本成子	西川晴美	杉原ひとみ	河野明美 桑田愛子	星野紀子	野中雅子/勝部万里子			三好美弥子	三原真美/周藤喜美子	
1999	代	福島美佐緒	北尾麻里	真田明子	渡利さとみ 松岡泉	長谷川民栄 平岡須美子	本間英子/三輪美保子		松本雅人/中倉広子		岡村洋子/岡 久美	
	運	三原有美子 島畑美紀	西川晴美	藤川素子	河野明美	神田理江	野中雅子/勝部万里子		三好美弥子		三原真美	
2000	代	福島美佐緒	北尾麻里	石飛佳子	渡利さとみ 三谷利美	三代弥生 谷口朱美	河野祐子/古志静香		川上智子		石賀多津子/三原真美	
	運	三原有美子	客野初美	高山幸子	宇津井淳子	神田理江	野中雅子		三好美弥子		加藤浩子	
2001	代	福島美佐緒	北尾麻里	高山幸子 佐々木明美	渡利さとみ 牧野睦子	松岡泉 三代弥生	河野祐子	飯塚早苗	岩田啓子		三原真美 田中さち 吉田厚子	
	運	三原有美子	客野初美	藤本登美	宇津井淳子	泉美恵子	野中雅子 福田洋子	辻佐和子	三好美弥子		加藤浩子 周藤喜美子	
2002	代	福島美佐緒	永岡千英子	福田晶子	牧野睦子	三隅弘美 松岡泉	野中雅子 錦織さとみ	飯塚早苗	梶谷奈里子		三原真美 田中さち 吉田厚子	
	運	三原有美子	客野初美	向井真理	三宅幸恵	泉美恵子	福田洋子	辻佐和子	三好美弥子		加藤浩子	
2003	代	福島美佐緒		竹田尚子	牧野睦子	井上早苗 泉美恵子 三隅弘美	岩城美子	今井久江	井筒留美/柏木美紀恵		大島由香/田中絹江	
	運	客野初美			徳田直子	松岡泉	錦織さとみ	三輪美保子			加藤浩子	
2004	代	橋本理加		内田浩美	伊達雅代	鎌田志麻里 井上早苗	岩城美子				田中絹江/門脇千津子	
	運	客野初美		竹田尚子	三宅幸恵	古家孝子	錦織さとみ				加藤浩子	
2005	代	三好暁美		内田浩美	筑後明子	三代弥生 鎌田志麻里	岩城美子				泉妻千織	門脇千津子
2006	代	田坂千秋		俵みゆき	木村高子	三代弥生 長澤千江	岩城美子				泉妻千織	門脇千津子
2007	代	客野初美		俵みゆき	徳田直子	塩村可奈子 長澤千江	岩城美子				中島紋子	門脇千津子
2008	代	福田典子		千々岩さおり	藤井浩子	大嶋真紀 塩村可奈子	岩城美子				岡本千佳子	門脇千津子
2009	代			千々岩さおり	向井浩子	長谷川千枝子 大嶋真紀	岩城美子				野津幸代 藤原浩子	門脇千津子
2010	代	伊達一宙		千々岩さおり	向井浩子	松本朱美	岩城美子				高津智佳子 中島紋子	松本慶子 門脇千津子
2011	代	伊達一宙		土江智枝 永田典子	徳田直子	松本朱美	鈴木紀子				中島紋子	福田志保 門脇千津子
2012	代	岡本美香			金山直子 徳田直子	松本朱美	鈴木紀子				高橋由美子	福田志保 門脇千津子
2013	代	岡本美香			金山直子	松本朱美 小川由美	鈴木紀子				下川亜由美	福田志保 門脇千津子
2014	代	岡本美香			金山直子	松本朱美	鈴木紀子				下川亜由美	福田志保 門脇千津子

運営委員長／理事長／部長／実行委員長（1994年度以降）

	運営委員長 1999～ 理事長	事務局長	専門部						プロジェクトチーム		
			財政部		高学年部	低学年部	機関誌部		げきじょこまつり	地域公演	
1994	泉 緑	猪野和子	松井妙子		狩野純子	井上めぐみ	若狭幸枝		松井妙子	坂本和子	
1995	泉 緑	猪野和子	周藤喜美子		桑田愛子	井上めぐみ	若狭幸枝		狩野純子	井上めぐみ	
1996	泉 緑	猪野和子	周藤喜美子		桑田愛子	久保田明子	勝部万里子		周藤喜美子	野中雅子	
1997	勝部万里子	猪野和子	周藤喜美子	例会企画部	桑田愛子	阪本成子	片山恭子		三好美弥子	吉田寛子	
1998	勝部万里子	宮本洋子	周藤喜美子		桑田愛子	阪本成子	河野明美		佐々木明美	福島美佐緒	
1999	勝部万里子	宮本洋子	周藤喜美子	野中雅子	桑田愛子	三好美弥子	河野明美		中倉広子	小葉田尚子	
2000	勝部万里子	本間英子	周藤喜美子	野中雅子	三原有美子	三好美弥子	神田理江		川上智子	福島美佐緒	
	理事長	事務局長	財政部	鑑賞事業部	子ども サポート部	子育て 支援部	広報部	NPO部	げきじょこまつり	地域公演	
2001	勝部万里子	本間英子	加藤浩子	周藤喜美子	三原有美子	野中雅子	藤本登美	勝部万里子	松岡泉	福島美佐緒	イベント
2002	勝部万里子	本間英子	三宅幸恵	周藤喜美子	三原有美子	加藤浩子	向井真理	勝部万里子	錦織さとみ	福島美佐緒	福田洋子 藤本登美
2003	周藤喜美子	本間英子	錦織さとみ	加藤浩子	松岡泉	客野初美	竹田尚子	神田理江	大島由香	牧野睦子	福田洋子
2004	神田理江	大島由香	岩城美子	加藤浩子	三原有美子	客野初美	竹田尚子	神田理江	狩野純子	泉美恵子	泉妻千織 古志静香
2005	神田理江	大島由香	伊達雅代	井上早苗	三原有美子	周藤喜美子	竹田尚子	神田理江	牧野睦子	泉美恵子	古志静香 ほっと♡ ちょこっと カフェ
2006	神田理江	大島由香	佐々木順子	井上早苗	三原有美子	周藤喜美子	竹田尚子	神田理江	藤原浩子	牧野睦子	森本美恵子 石原妙子 古志静香 大嶋真紀
2007	神田理江	大島由香	周藤喜美子	井上早苗	三原有美子	泉妻千織	竹田尚子	神田理江	三代淳子	千々岩さおり	古志静香 三隅弘美 大嶋真紀
2008	竹田尚子	大島由香	周藤喜美子	井上早苗	古家孝子	長澤千江	神田理江		野津幸代	筑後明子	三原有美子 大嶋真紀
2009	竹田尚子	大島由香	周藤喜美子	井上早苗	古家孝子	長澤千江	藤井浩子		伊達一宙	塩村可奈子	松本朱美
2010	竹田尚子	大島由香	藤原浩子	大嶋真紀	古家孝子	長澤千江	藤井浩子		松本慶子	高橋由美子	福田志保
2011	竹田尚子	藤井浩子	周藤喜美子	大嶋真紀	伊藤礼美	長澤千江	大島由香		福田志保	祐源朋子	福田志保
2012	竹田尚子	藤井浩子	周藤喜美子	大嶋真紀	伊藤礼美	中島紋子	大島由香		中島紋子	尾宗寺悦子	福田志保
2013	中島紋子	藤井浩子	鈴木紀子	大嶋真紀	伊藤礼美	舟越美幸	大島由香		金山直子	松本朱美	中島紋子
2014	中島紋子	藤井浩子	鈴木紀子	大嶋真紀	柴谷淳	徳田直子	大島由香		新田むつみ	岡本美香	金山直子



2014年11月19日
子どもと家族・若者応援団表彰
内閣府特命担当大臣表彰
〔子育て・家族支援部門〕

近年の助成・協働・受賞など

【2015年度】共同募金地域福祉活動推進事業/公益信託しまね女性ファンド助成/しまね社会貢献基金補助事業/松江市文化協会加盟団体助成事業/ごうぎん島根文化振興財団助成事業/島根県委託事業「つながるネ!ット子どもフェスティバル」/イオン菅田店「幸せの黄色いレシートキャンペーン」より物品助成 【2014年度】「子どもと家族・若者応援団表彰 内閣府特命担当大臣表彰」/共同募金地域福祉活動推進事業/公益信託しまね女性ファンド助成/松江市文化協会加盟団体事業補助金/ごうぎん島根文化振興財団助成/中国ろうきんNPO寄付システム/島根県委託事業「つながるネ!ット子どもフェスティバル」/イオン菅田店「幸せの黄色いレシートキャンペーン」より物品助成 【2013年度】共同募金地域福祉活動推進事業/公益信託しまね女性ファンド助成/松江市文化協会加盟団体事業補助金/松江市地域振興型次世代人材育成事業補助金/ごうぎん島根文化振興財団助成/中国ろうきんNPO寄付システム/島根銀行児童活動支援制度しまぎんわんぱく応援団/島根県委託事業「つながるネ!ット子どもフェスティバル」/イオン菅田店「幸せの黄色いレシートキャンペーン」より物品助成 【2012年度】松江市文化協会加盟団体補助金/ごうぎん島根文化振興財団助成/島根社会貢献基金事業補助金/中国ろうきんNPO寄付システムより補助金/島根県委託事業「つながるネ!ット子どもフェスティバル」/イオン菅田店「幸せの黄色いレシートキャンペーン」より物品助成 【2011年度】松江市民文化発表部門補助金/松江市文化協会加盟団体事業補助金/共同募金地域福祉活動推進事業/損保ジャパンちきゅうくらぶ社会貢献ファンド助成/公益信託しまね女性ファンド助成/下期しまねボランティア・NPO活動応援基金 人・まちファンド/島根県委託事業「子育て応援サイト構築事業」/島根県委託事業「つながるネ!ットママパパ応援講座・つながるネ!ット子どもフェスティバル」/寄付者設定型協働助成事業/イオン菅田店「幸せの黄色いレシートキャンペーン」より物品助成 【2010年度】松江市文化協会より文化事業補助/下期しまねボランティア・NPO活動応援基金 人・まちファンド/共同募金地域福祉活動推進事業/島根銀行児童活動支援制度しまぎんわんぱく応援団/中国ろうきんNPO寄付システム寄付金/地域社会雇用創出協働事業/NPO活動推進自治体フォーラム島根大会参加/東日本大地震被災地応援イベント「がんばろう!東日本のこどもたち!」参加/ジャスコ菅田店「幸せの黄色いレシートキャンペーン」より物品助成/サティ松江店「幸せの黄色いレシートキャンペーン」より物品助成 【2009年度】麒麟福祉財団地域活動支援事業助成/松江市文化協会文化事業補助/共同募金地域福祉活動推進事業/島根県社会福祉協議会子育てサロン重点強化事業/つながるネ!ット松江「親子で遊ぶうきうきフェスタ」(松江市男女共同参画フォーラム同時開催)/子育てNPO活動者研修inしまね実行委員会参画/劇団Yプロジェクト公演『ヘルメット・ダンディ』後援及び運営支援/サティ松江店「幸せの黄色いレシートキャンペーン」より物品助成/ジャスコ菅田店「幸せの黄色いレシートキャンペーン」より物品助成 【2008年度】しまね協働実践事業/公益信託しまね女性ファンド/共同募金地域福祉活動推進事業/ごうぎん文化振興財団助成/年賀寄附金による社会貢献事業助成/島根ふれあい環境財団21ふれあい環境助成金//「学び合い、支え合い」地域活性化推進事業/国際ソロプチミスト 女性のために変化をもたらす賞、受賞の河野美江医師より助成/島根県文化振興財団との「オペラ 森は生きている」公演共催/松江市地域伝統芸能祭実行委員会参画/NPO法人しまね子どもセンター「子育てってたいへんだよね、でも…」事業地域実行委員会参画/サティ松江店「幸せの黄色いレシートキャンペーン」より物品助成/ジャスコ菅田店「幸せの黄色いレシートキャンペーン」より物品助成 【2007年度】島根県民いきいき活動奨励賞受賞/島根県民共済生活協同組合助成金/ニッセイ財団'広かれ、元気っこ活動(児童・少年の健全育成助成より物品助成 【2006年度】中国ろうきんNPO寄付システム 【2005年度】島根銀行児童活動支援制度しまぎんわんぱく応援団/島根県第2回しまね子育て応援賞 【2003年度】山陰中央新報社歳末助け合い愛のともしび募金 【2000年度】島根銀行児童活動支援制度しまぎんわんぱく応援団

編集後記

2013年春、記念誌編集の任を拝命しました。以来、主に20周年記念誌以降の「総会資料」「おやこ通信」「例会の感想・イラスト」をくりかえし紐解きました。必要な情報をどうやって集めようかという心配は、まもなく、掲載したい情報だらけなのにどこを削るの？との切実な悩みに変わりました。時に作業を忘れて読み耽り、活動をつないできた先輩方の思いや子どもたちの姿を「ねえ聞いて！」と事務所にいるみんなに語っては、いちいち涙し大笑いする、振り返ればしあわせな3年間でした。

竹田尚子

おやこ劇場激動の40年がこんな（つてまだ手に取ってはいませんが）美しい1冊にまとまるなんて！沢山の感想や絵、臨場感溢れる通信や総会資料の文章の数々・凝縮の1冊となりました。子ども達に宝物を手渡すべくがんばってきた大人たちに敬意と感謝を心から、その宝物を糧にすすんでいく子ども達にエールを、全力でお願いしたいと思います。

大島由香

編集委員でありながら特に後半は殆ど何もできず、他の委員の方々は全く頭の下がる思いで一杯です。ただ、過去の資料に目を通していく中で、当時の活動の様子や会員さんの熱い思いや感動・興奮などに少しでも触れることができた事はこの上ない喜びであり有意義な経験だったと思います。ありがとうございます。

伊達一宙

ある日大掃除をしていたら20周年記念誌が出てきたので、手をとめて読んでみると、娘の書いた「ルドルフとイッパイアッテナ」の感想が載っていました。

夜二人でお茶を飲みながら、私は何故かとても楽しくなって、娘に向かって声を出してその感想を思わず読みあげてしまいました。きまじめな娘の感想の最後は、「仇を討つ、まさにそれは助け合いです。助け合うというのはとてもいい事だと思えます」と締めくくられていました。二人で懐かしく思い出し、しばし「あんな事したよね、こんな事もあったがあ」本当に本当に和んだひとときでした。そんな日が待っていたなんて……。娘の心の奥底に、長い時間をかけて、少しずつ小さな幸せを降り積もらせてやれたのかな、と思ったのでした。

河野祐子(表紙デザイン)

膨大な資料を紐解く作業は、側で見ていて本当に気の遠くなるような作業で根気のいる大変な事だったと思います。いろいろな人の思いが入った記録のまとめが集まり、だんだんと記念誌に命が入り躍動していく様子は本当に感動的でした。

編集に際していろいろな方からの懐かしいお話を一緒に聞けるのも事務所にいる者の特権でした。今と同じようなことを考え悩み乗り越えて元気に活動してこられたお話は私達にとつてのエールです。この40周年記念誌がまたこれからの活動の糧となります。編集に関わられた皆さま、ありがとうございます。感謝いたします。

藤井浩子(事務局長)

特定非営利活動法人おやこ劇場松江センター 創立40周年記念誌「つなぐ つながる」

発行日 2016年5月

誌面デザイン 桑谷 猛

表紙デザイン 河野祐子

発行者 特定非営利活動法人おやこ劇場松江センター

印刷・製本 株式会社プリントパック

頒価：1,000円



NPO法人おやこ劇場松江センター理事（2016年4月現在）

